

再 評 価 に 係 る 資 料
【道路事業】

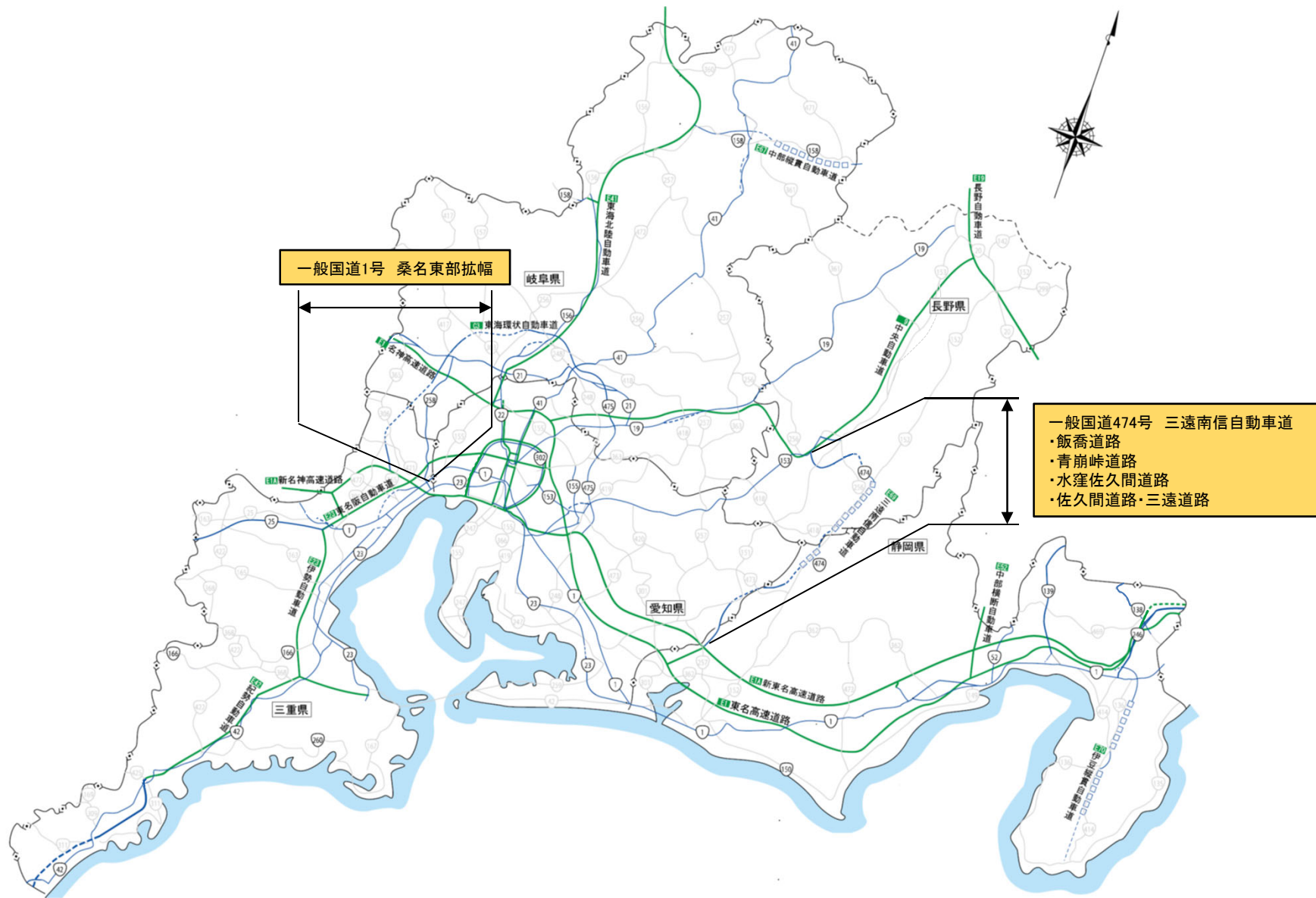
令和 5 年 1 月 2 3 日

国土交通省中部地方整備局

目 次

1. 事業再評価対象事業位置図	1
2. 事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）	2
3. 費用対効果分析判定表	3
4. 事業再評価対象事業再評価結果原案、B／Cバックデータ	
○一般国道1号 桑名東部拡幅	8
○一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路	26
○一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路	47
○一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路	64
○一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	81
○一般国道474号 三遠南信自動車道 一体評価	103

事業評価対象箇所(第5回委員会審議対象)



事業再評価を実施する事業の一覧表(道路事業)

整理番号	事業種別※1	該当項目※2	都道府県名	路線番号	箇所名	事業の目的	事業延長(km)	事業化年度	都市計画決定又は変更年度	用地着手年度	工事着手年度	供用済み延長(km)	全体事業費(億円)	事業進捗率(%)	事業を巡る社会情勢等の変化	事業の状況及び今後の見通し	B/C	対応方針(原案)	備考
1	2次	⑤	三重県	1	一般国道1号桑名東部拡幅	一般国道1号桑名東部拡幅は、三重県桑名市長島町又木から同市北浜町に至る延長約3.9kmの道路拡幅事業であり、災害に強い道路機能の確保、交通渋滞の緩和等を目的に計画された道路である。 桑名東部拡幅区間には、主要渋滞箇所(3箇所)や特殊車両の自由走行制限区間等の課題があり、本事業は課題解決のために拡幅整備等を行うことで、災害に強い道路機能の確保、物流効率化の支援、交通渋滞の緩和等の効果を見込んでいる。	3.9	S51	S60	S63	H18	0.0	633	約53	・伊勢大橋は、昭和9年度に竣工し上部工のたわみが見られ、雨水・塩害の影響による老朽化が進行しており、また洪水や高潮、南海トラフ地震により発生が想定される津波に対して桁下高が十分に確保されていないため脆弱な状況にある。 ・近年、四日市港における外資コンテナの取扱量が増加傾向(R2コロナ禍を除く)にあり、需要の増加や大型船舶への対応を目的とした霞ヶ浦地区国際物流ターミナルの整備が着手されるなど、四日市港の機能強化が進められている。 ・桑名東部拡幅区間で発生するkmあたりの渋滞損失時間は、三重県内国道平均の約6.4倍に相当する。 ・本事業区間近隣の主要観光資源には、近隣の愛知・岐阜県(約6割)や近畿方面等の遠方地(約4割)からも来訪している。 ・東海環状自動車道の西回り区間の開通により岐阜県・北陸方面からの観光客の増加が期待される。	・伊勢大橋架替関連区間(延長2.1km)の早期開通に向けて、橋梁下部工事および長島地区にて改良工事を推進する。	【個別】 事業全体 (1.2) 残事業 (3.2)	事業継続	
2	高	⑤	長野県	474	一般国道474号三遠南信自動車道飯橋道路	一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格道路である。本事業の一般国道474号三遠南信自動車道飯橋道路は、長野県飯田市山本から下伊那郡森木村氏乘に至る延長22.1kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進している。	22.1	H4	-	H7	H10	14.6	1,674	約87	・下伊那地域のうち、唯一、旧上村・旧南信濃村は、飯田市中心部までの所要時間が60分以上必要である。 ・旧上村と旧南信濃村は、通行不能区間や雨量等事前通行規制区間に囲まれ、規制発生時には飯田市中心部へのアクセスが困難である。	・飯田上久堅・喬木富田IC～喬木IC間(延長7.5km)について早期供用を目指して整備を推進する。	【一休】 事業全体 (1.3) 残事業 (2.6) 【個別】 事業全体 (1.2) 残事業 (2.0)	事業継続	
3	高	⑤	長野県 静岡県	474	一般国道474号三遠南信自動車道青峰峠道路	一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格道路である。本事業の一般国道474号三遠南信自動車道青峰峠道路は、長野県飯田市南信濃八里河内から静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家に至る延長5.9kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進している。	5.9	S58	-	H23	H23	0.0	676	約67	・国道152号の長野県と静岡県境は通行不能区間となっているため、越界するには狭隘な市道を利用する必要がある。 ・下伊那地域は事前通行規制区間が多く存在し、平成22年7月豪雨では通行止めにより旧上村・旧南信濃村が一時孤立している。 ・平成22年7月豪雨災害時のような通行止めが発生した場合、救急医療施設へのアクセスが絶たれ、救命救急が困難な状況となる。 ・遠山郷周辺と静岡県を結ぶ国道152号は通行不能区間であるため、観光交流・地域間交流に支障をきたしている。	・小嵐IC(仮称)～水窪IC(仮称)間(延長5.9km)について早期供用を目指して整備を推進する。	【一休】 事業全体 (1.3) 残事業 (2.6) 【個別】 事業全体 (1.6) 残事業 (7.2)	事業継続	
4	高	⑤	静岡県 愛知県	474	一般国道474号三遠南信自動車道水窪佐久間道路	一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格道路である。本事業の一般国道474号三遠南信自動車道水窪佐久間道路は、静岡県浜松市天竜区水窪町から静岡県浜松市天竜区佐久間町に至る延長約14.0kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進している。	14.0	H31	-	R4	-	0.0	900	約1	・浜松市天竜区佐久間町・水窪町では事前通行規制区間や災害等による通行止めが多く発生しており、道路ネットワークが脆弱な地域である。 ・浜松市天竜区水窪町は、三次救急医療まで60分以上を要する高次医療サービスの空白地域である。	・水窪IC(仮称)～佐久間IC(仮称)間(延長14.0km)について早期供用を目指して整備を推進する。	【一休】 事業全体 (1.3) 残事業 (2.6) 【個別】 事業全体 (1.5) 残事業 (1.5)	事業継続	
5	高	⑤	静岡県	474	一般国道474号三遠南信自動車道佐久間道路・三遠道路	一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格道路である。本事業の一般国道474号三遠南信自動車道佐久間道路・三遠道路は静岡県浜松市天竜区佐久間町川合から静岡県浜松市天竜区引佐町東黒田に至る延長27.9kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進している。	27.9	H5	-	H13	H15	20.8	1,940	約92	・奥三河・北遠地域は、高速道路ネットワークが未形成で、ICアクセスの30分圏外である。 ・北遠地域の道路は山岳部という地形のため、防災面で脆弱なネットワークである。 ・県境付近では高齢化の進展等により、救急出動件数が増加傾向にあり、土砂災害等による通行止めや円滑な救急活動に支障がある。 ・三遠南信自動車道の開通後、南信州と東三河・遠州地域との企業マッチングの割合や企業立地が増加している。	・東栄IC～鳳来峡IC間(L=7.1km)は、令和7年度の供用を予定。	【一休】 事業全体 (1.3) 残事業 (2.6) 【個別】 事業全体 (1.1) 残事業 (3.8)	事業継続	

※1.(事業種別) 高規格:高 地域高規格:地高 一般1次改築:1次 一般2次改築:2次
 ※2.(再評価該当項目)
 ①事業採択後3年間を経過した時点で未着工の事業
 ②事業採択後5年間を経過した時点で継続中の事業
 ③計画・計画段階で3年間を経過している事業
 ④再評価実施後5年間を経過している事業
 ⑤社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業
 ※印は国土交通省所管公共事業の再評価実施要領の改定による期間

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 令和4年度 事業名： 一般国道1号 桑名東部拡幅
 担当課： 道路計画課 担当課長名： 高見 泰彦

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
		増加無し	10%以内増加
事業費の増加	事業費の増加が10%以上 (前回:513億円→今回:633億円 約23%の増額)	□	□
事業期間の増加	事業期間の増加が10%以上(前回:52年→今回:64年 約23%増加)	□	□
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成20年11月)→今回:費用便益分析マニュアル(令和4年2月))	□	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量が約5%増加 (前回:1,888,389TE/日→今回:1,988,396TE/日 約5%の増加)	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	一般国道306号鈴鹿亀山道路が新規事業化されている	□	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (全体事業) 交通量 B/C=1.1 (残事業) 交通量 B/C=2.5 事業費 B/C=1.2 事業費 B/C=2.4 事業期間 B/C=1.1 事業期間 B/C=2.5	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	(自由記述)	—	

以上より、審議区分：**重点** 資料：**作成** 費用対効果分析：**実施** とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度: 令和4年度 事業名: 一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路
 担当課: 道路計画課 担当課長名: 高見 泰彦

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更がない	■
前回評価からの事業費・事業期間の増加		
		増加無し 10%以内増加
事業費の増加	事業費の増加が10%以内 (前回:1,551億円→今回:1,674億円 約7.9%の増額)	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
事業期間の増加	事業期間の増加がない	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等		
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成30年2月)→今回:費用便益分析マニュアル(令和4年2月))	<input type="checkbox"/>
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量等の増加が約9% (前回:409,616TE/日→今回:444,539TE/日 約9%増加)	<input checked="" type="checkbox"/>
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない	<input checked="" type="checkbox"/>
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (全体事業) (残事業) 交通量 B/C=1.1 交通量 B/C=2.1 事業費 B/C=1.1 事業費 B/C=2.1 事業期間 B/C=1.1 事業期間 B/C=2.0	<input checked="" type="checkbox"/>
前回評価で資料の作成を省略していない		<input checked="" type="checkbox"/>
前回評価で費用対効果分析を省略していない		<input checked="" type="checkbox"/>
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)		—

以上より、審議区分 : **要点** 資料 : **省略** 費用対効果分析 : **実施** とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 令和4年度 事業名： 一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路
 担当課： 道路計画課 担当課長名： 高見 泰彦

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更がない	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
		増加無し	10%以内増加
事業費の増加	事業費の増加がない	■	□
事業期間の増加	事業期間の増加が10%以内 (前回:32年→今回:33年 約3.1%の増加)	□	■
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成30年2月)→今回:費用便益分析マニュアル(令和4年2月))	□	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量等の増加が約4% (前回:499,579TE/日→今回:521,053TE/日 約4%増加)	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	一般国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島)が新規事業化されている	□	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている (全体事業) 交通量 B/C=1.5 事業費 B/C=1.5 事業期間 B/C=1.5 (残事業) 交通量 B/C=4.8 事業費 B/C=4.7 事業期間 B/C=4.8	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)		—	

以上より、審議区分：**要点** 資料：**省略** 費用対効果分析：**実施** とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度: 令和4年度

事業名: 一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路

担当課: 道路計画課

担当課長名: 高見 泰彦

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更がない	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
		増加無し	10%以内増加
事業費の増加	事業費の増加がない	■	□
事業期間の増加	事業期間の増加がない	■	□
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成30年2月)→今回:費用便益分析マニュアル(令和4年2月))	□	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量等の減少が10%以内 (前回:3,358,716TE/日→今回:3,333,888TE/日 約1%減少)	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	一般国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島)が新規事業化されている	□	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている (全体事業) 交通量 B/C=1.0 事業費 B/C=1.0 事業期間 B/C=1.0 (残事業) 交通量 B/C=1.0 事業費 B/C=1.0 事業期間 B/C=1.0	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)		—	

以上より、審議区分: **要点**

資料: **省略**

費用対効果分析: **実施**

とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度: 令和4年度

事業名: 一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路

担当課: 道路計画課

担当課長名: 高見 泰彦

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更がない	■
前回評価からの事業費・事業期間の増加		
事業費の増加	事業費の増加は10%以内 (前回:1,869億円→今回:1,940億円 約3.8%の増額)	□ ■
事業期間の増加	事業期間の増加がない	■ □
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等		
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成30年2月)→今回:費用便益分析マニュアル(令和4年2月))	□
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量等の減少が10%以内 (前回:3,784,899TE/日→今回:3,713,797TE/日 約2%減少)	■
周辺ネットワークで新規事業化がない	一般国道1号浜松バイパス(長鶴～中田島)が新規事業化されている	□
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 分析費用8百万円/R1～R3平均事業費8,918百万円=約0.1%<1.0% 前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を下回っている (全体事業) (残事業) 交通量 B/C=0.90 交通量 B/C=2.9 事業費 B/C=1.00 事業費 B/C=3.0 事業期間 B/C=0.96 事業期間 B/C=3.2	□
前回評価で資料の作成を省略していない		■
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)		—

以上より、審議区分 : **要点**

資料 : **省略**

費用対効果分析 : **実施** とする。

再評価結果（令和5年度事業継続箇所）（原案）

担当課： _____

担当課長名： _____

事業名	一般国道1号 桑名東部拡幅		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：三重県桑名市長島町又木 至：三重県桑名市北浜町			延長	3.9 km	
事業概要	<p>一般国道1号桑名東部拡幅は、三重県桑名市長島町又木から同市北浜町に至る延長約3.9 kmの道路拡幅事業であり、災害に強い道路機能の確保、交通渋滞の緩和等を目的に計画された道路である。</p> <p>桑名東部拡幅区間には、主要渋滞箇所（3箇所）や特殊車両の自由走行制限区間等の課題があり、本事業は課題解決のために拡幅整備等を行うことで、災害に強い道路機能の確保、物流効率化の支援、交通渋滞の緩和等の効果を見込んでいる。</p>					
S51年度事業化	S60年度都市計画決定	S63年度用地着手	H18年度工事着手			
全体事業費	633億円	事業進捗率 (令和4年3月末時点)	約53%	供用済延長	0.0 km	
計画交通量	40,500 台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.2 (残事業) 3.2	総費用 (残事業)/(事業全体) 253/691億円 事業費：242/681億円 維持管理費：11/11億円 更新費：0/0億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 798/798億円 走行時間短縮便益：664/664億円 走行経費減少便益：129/129億円 交通事故減少便益：4.6/4.6億円	基準年 令和4年		
感度分析の結果	<p>【全体事業】交通量変動：B/C=1.05~1.2(交通量 ±10%) 【残事業】B/C=2.9~3.4(交通量 ±10%)</p> <p>事業費変動：B/C=1.1~1.2(事業費 ±10%) B/C=2.9~3.5(事業費 ±10%)</p> <p>事業期間変動：B/C=0.99~1.3(事業期間±20%) B/C=2.8~3.6(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道（国道1号）の旅行速度の改善が見込まれる。 ・利便性の向上が期待できるバス路線（三重交通）が存在する。 <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現道（国道1号）における総重量25tの車両が通行できない区間の解消が見込まれる。 <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要観光地（ナガシマリゾート等）へのアクセス向上が期待される。 <p>⑤災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次緊急輸送路（三重県緊急輸送道路ネットワーク計画）として位置づけられている。 ・架替の必要のある老朽橋梁（伊勢大橋）における通行規制の解消が見込まれる。 <p>⑥地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 <p>⑦生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 					
関係する地方公共団体等の意見	<p>地域から頂いた主な意見等：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会から早期整備の要望 					

三重県知事からの意見：

- ・ 対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。
- ・ 本事業は、老朽化著しい伊勢大橋の架け替えとあわせて、国道1号の交通渋滞の緩和、災害に強い道路機能の確保及び物流効率化や観光振興の支援を図るための重要な4車線化事業です。
- ・ 今後も引き続き、本県と十分な調整をしていただき、早期4車線化に向けた事業の推進をお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 伊勢大橋は、昭和9年度に竣工し上部工のたわみが見られ、雨水・塩害の影響による老朽化が進行しており、また洪水や高潮、南海トラフ地震により発生が想定される津波に対して桁下高が十分に確保されていないため脆弱な状況にある。
- ・ 近年、四日市港における外貿コンテナの取扱量が増加傾向（R2コロナ禍を除く）にあり、需要の増加や大型船舶への対応を目的とした霞ヶ浦地区国際物流ターミナルの整備が着手されるなど、四日市港の機能強化が進められている。
- ・ 桑名東部拡幅区間で発生するkmあたりの渋滞損失時間は、三重県内国道平均の約6.4倍に相当する。
- ・ 本事業区間近傍の主要観光資源には、近隣の愛知・岐阜県（約6割）や近畿方面等の遠方地（約4割）からも来訪している。
- ・ 東海環状自動車道の西回り区間の開通により岐阜県・北陸方面からの観光客の増加が期待される。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 事業進捗率約53%、用地取得率約61%（令和4年3月末時点）。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 伊勢大橋架替関連区間（延長2.1km）の早期開通に向けて、橋梁下部工事および長島地区にて改良工事を推進する。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 3次元モデル（BIM/CIM）を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。
- ・ UAVによる空撮写真を3次元化し必要盛土量を自動算出する事で、従来の測量や盛土量の算出に必要な作業を省力化し、効率化に取り組んでいく。
- ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

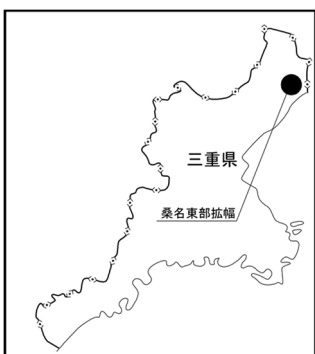
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道1号 桑名東部拡幅
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全体:費用便益比(B/C) = 1.2 経済的純現在価値(B-C) = 107億円 経済的内部収益率(EIRR) = 4.4% 残事業:費用便益比(B/C) = 3.2 経済的純現在価値(B-C) = 545億円 経済的内部収益率(EIRR) = 9.0%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況): 1,180万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 141万人・時間/年 (1,180万人・時間/年⇒1,039万人・時間/年) 区間b(当該区間)について: (1号桑名東部拡幅区間: L=3.9km) 当該区間の渋滞損失時間: 68万人・時間/年 (1号桑名東部拡幅区間: L=3.9km) 当該区間の渋滞損失削減率: 7割削減 (1号桑名東部拡幅区間: L=3.9km)
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	現道区間 国道1号【桑名市福島 H27センサス交通調査基本区間: 24300010040】旅行速度 (14.1km/h⇒27.1km/h)
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	三重交通(名古屋桑名線: 名古屋駅⇒桑名駅、桑名長島温泉線: 桑名駅⇒なばなの里)
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
	■ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	総重量25tの車両の通行規制(伊勢大橋架替関連区間)	
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	

		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	名古屋市へのアクセス向上 桑名市や名古屋市(現況89分⇒整備後74分)
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	ナガシマリゾート(令和2年 年間利用者数:9,970千人)、木曾三川公園(令和2年 年間利用者数:994千人)、へのアクセスを支援
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	

	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	三重県緊急輸送道路ネットワーク計画（令和4年2月）における緊急輸送道路に位置付け
		<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	伊勢大橋（昭和9年架橋）
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：20,579t/年（1,567,561t/年 ⇒ 1,546,983t/年）
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域指定 （推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）：1号桑名東部拡幅区間 L=3.9km/国道23号 L=8.1km 排出削減量：1.69t/年、排出削減率：0.8%削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域指定 （推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）：1号桑名東部拡幅区間 L=3.9km/国道23号 L=8.1km 排出削減量：0.18t/年、排出削減率：1.6%削減
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
		5. その他	他のプロジェクトとの関係
		<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道1号	桑名東部拡幅	L=3.9km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
40,500	4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	586億円	49億円		635億円
うち残事業分	311億円	49億円		360億円
基準年における 現在価値 (C)	681億円	11億円		691億円
うち残事業分	242億円	11億円		253億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和22年度			
単年便益 (初年便益)	65億円	12億円	0.47億円	78億円
基準年における 現在価値 (B)	664億円	129億円	4.6億円	798億円
うち残事業分	664億円	129億円	4.6億円	798億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	107 億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.4%
費用便益比（残事業）	3.2
経済的純現在価値（残事業）	545 億円
経済的内部収益率（残事業）	9.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	40,500台/日	±10%	1.05~1.2
事業費	586億円	±10%	1.1~1.2
事業期間	64年	±20%	0.99~1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	40,500台/日	±10%	2.9~3.4
事業費	311億円	±10%	2.9~3.5
事業期間	17年	±20%	2.8~3.6

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道1号 桑名東部拡幅（事業全体・残事業）

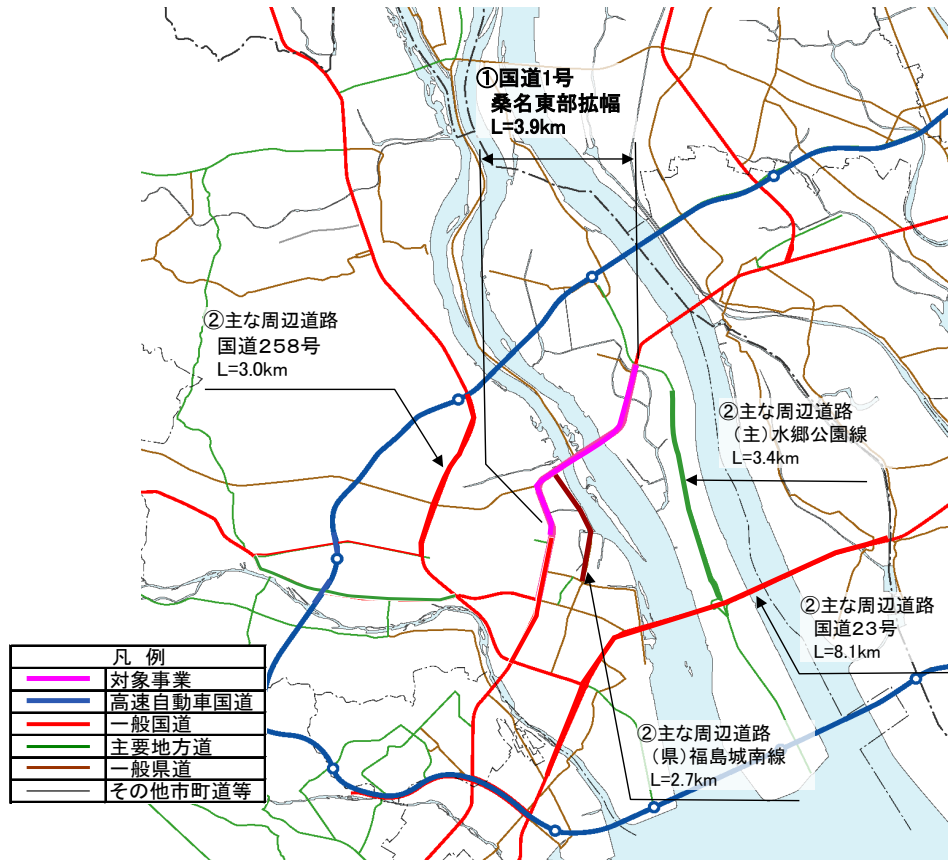
（推計時点 R22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：3.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]	24,300	40,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	9.8	6.3	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	43.69	48.93	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道23号 ：8.1km	交通量	[台/日]	57,600	54,700
		走行時間	[分]	15.4	14.7
		走行時間費用	[億円/年]	179.28	163.55
	国道258号 ：3.0km	交通量	[台/日]	41,100	37,200
		走行時間	[分]	4.7	4.5
		走行時間費用	[億円/年]	36.26	31.60
	(県) 福島城南線 ：2.7km	交通量	[台/日]	8,000	6,200
		走行時間	[分]	6.8	6.7
		走行時間費用	[億円/年]	10.64	8.50
	(主) 水郷公園線 ：3.4km	交通量	[台/日]	8,300	5,900
		走行時間	[分]	6.3	6.0
		走行時間費用	[億円/年]	9.75	6.68
③その他道路合計 ：759.2km	走行時間費用	[億円/年]	3,119.75	3,074.64	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：780.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,399.38	3,333.89	65.48

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名:一般国道1号 桑名東部拡幅

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R22)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()		<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()		<input type="checkbox"/>	

(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
独自に設定した値を使用		<input type="checkbox"/>		
算出根拠を添付すること				
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

事業名:一般国道1号 桑名東部拡幅

(4)

項目		チェック欄
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用 <input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用 <input checked="" type="checkbox"/>
		その他() <input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用
	更新費	更新費の設定根拠を記載
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である <input type="checkbox"/>
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない <input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する <input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ
維持管理費を考慮 <input type="checkbox"/>		
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他		
4. その他		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 桑名東部統括（事業全体）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)			
				0.28	3.9	1.08			
年次	年度	割引率	GDP デフレ率	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-64年目	S 51	6.0748	79.1	0.05	0.39				
-63年目	S 52	5.8412	83.8	0.10	0.71				
-62年目	S 53	5.6165	87.4	0.05	0.33				
-61年目	S 54	5.4005	89.6	0.20	1.23				
-60年目	S 55	5.1928	95.3	0.15	0.83				
-59年目	S 56	4.9931	97.8	0.10	0.52				
-58年目	S 57	4.8010	98.9	0.10	0.49				
-57年目	S 58	4.6164	99.8	0.10	0.47				
-56年目	S 59	4.4388	101.8	0.20	0.89				
-55年目	S 60	4.2681	102.6	0.10	0.42				
-54年目	S 61	4.1039	104.4	0.20	0.80				
-53年目	S 62	3.9461	104.1	0.30	1.16				
-52年目	S 63	3.7943	104.7	6.10	22.53				
-51年目	H 1	3.6484	107.5	2.93	10.14				
-50年目	H 2	3.5081	109.9	1.47	4.79				
-49年目	H 3	3.3731	112.5	1.31	4.00				
-48年目	H 4	3.2434	114.1	1.56	4.53				
-47年目	H 5	3.1187	114.4	1.96	5.44				
-46年目	H 6	2.9987	114.3	4.47	11.95				
-45年目	H 7	2.8834	113.7	14.14	36.54				
-44年目	H 8	2.7725	113.2	6.63	16.54				
-43年目	H 9	2.6658	114.2	3.89	9.24				
-42年目	H 10	2.5633	113.6	3.97	9.13				
-41年目	H 11	2.4647	112.0	4.53	10.17				
-40年目	H 12	2.3699	110.7	1.43	3.12				
-39年目	H 13	2.2788	109.4	0.86	1.82				
-38年目	H 14	2.1911	107.6	4.02	8.34				
-37年目	H 15	2.1068	106.1	1.94	3.92				
-36年目	H 16	2.0258	105.0	5.21	10.25				
-35年目	H 17	1.9479	103.7	0.81	1.55				
-34年目	H 18	1.8730	103.0	2.67	4.94				
-33年目	H 19	1.8009	102.1	0.34	0.62				
-32年目	H 20	1.7317	101.6	0.53	0.92				
-31年目	H 21	1.6651	100.3	0.97	1.65				
-30年目	H 22	1.6010	98.6	0.99	1.64				
-29年目	H 23	1.5395	97.2	1.76	2.84				
-28年目	H 24	1.4802	96.4	3.64	5.70				
-27年目	H 25	1.4233	96.4	11.73	17.65				
-26年目	H 26	1.3686	98.7	26.11	36.90				
-25年目	H 27	1.3159	100.2	28.69	38.40				
-24年目	H 28	1.2653	100.3	26.05	33.48				
-23年目	H 29	1.2167	100.5	24.66	30.42				
-22年目	H 30	1.1699	100.4	8.70	10.33				
-21年目	R 1	1.1249	101.2	9.64	10.91				
-20年目	R 2	1.0816	101.9	14.95	16.17				
-19年目	R 3	1.0400	101.9	23.25	24.18				
基準年	R 4	1.0000	101.9	21.53	21.53				
-17年目	R 5	0.9615	101.9	20.24	19.46				
-16年目	R 6	0.9246	101.9	26.88	24.85				
-15年目	R 7	0.8890	101.9	36.22	32.20				
-14年目	R 8	0.8548	101.9	37.34	31.92				
-13年目	R 9	0.8219	101.9	22.04	18.12				
-12年目	R 10	0.7903	101.9	38.89	30.74				
-11年目	R 11	0.7599	101.9	27.48	20.88				
-10年目	R 12	0.7307	101.9	27.05	19.77				
-9年目	R 13	0.7026	101.9	8.92	6.27				
-8年目	R 14	0.6756	101.9	7.71	5.21				
-7年目	R 15	0.6496	101.9	11.64	7.56				
-6年目	R 16	0.6246	101.9	8.58	5.36				
-5年目	R 17	0.6006	101.9	10.31	6.19				
-4年目	R 18	0.5775	101.9	7.91	4.57				
-3年目	R 19	0.5553	101.9	11.18	6.21				
-2年目	R 20	0.5339	101.9	6.82	3.64				
-1年目	R 21	0.5134	101.9	1.56	0.80				
供用開始年次	R 22	0.4936	101.9			0.98	0.48		
1年目	R 23	0.4746	101.9			0.98	0.47		
2年目	R 24	0.4564	101.9			0.98	0.45		
3年目	R 25	0.4388	101.9			0.98	0.43		
4年目	R 26	0.4220	101.9			0.98	0.41		
5年目	R 27	0.4057	101.9			0.98	0.40		
6年目	R 28	0.3901	101.9			0.98	0.38		
7年目	R 29	0.3751	101.9			0.98	0.37		
8年目	R 30	0.3607	101.9			0.98	0.35		
9年目	R 31	0.3468	101.9			0.98	0.34		
10年目	R 32	0.3335	101.9			0.98	0.33		
11年目	R 33	0.3207	101.9			0.98	0.31		
12年目	R 34	0.3083	101.9			0.98	0.30		
13年目	R 35	0.2965	101.9			0.98	0.29		
14年目	R 36	0.2851	101.9			0.98	0.28		
15年目	R 37	0.2741	101.9			0.98	0.27		
16年目	R 38	0.2636	101.9			0.98	0.26		
17年目	R 39	0.2534	101.9			0.98	0.25		
18年目	R 40	0.2437	101.9			0.98	0.24		
19年目	R 41	0.2343	101.9			0.98	0.23		
20年目	R 42	0.2253	101.9			0.98	0.22		
21年目	R 43	0.2166	101.9			0.98	0.21		
22年目	R 44	0.2083	101.9			0.98	0.20		
23年目	R 45	0.2003	101.9			0.98	0.20		
24年目	R 46	0.1926	101.9			0.98	0.19		
25年目	R 47	0.1852	101.9			0.98	0.18		
26年目	R 48	0.1780	101.9			0.98	0.17		
27年目	R 49	0.1712	101.9			0.98	0.17		
28年目	R 50	0.1646	101.9			0.98	0.16		
29年目	R 51	0.1583	101.9			0.98	0.16		
30年目	R 52	0.1522	101.9			0.98	0.15		
31年目	R 53	0.1463	101.9			0.98	0.14		
32年目	R 54	0.1407	101.9			0.98	0.14		
33年目	R 55	0.1353	101.9			0.98	0.13		
34年目	R 56	0.1301	101.9			0.98	0.13		
35年目	R 57	0.1251	101.9			0.98	0.12		
36年目	R 58	0.1203	101.9			0.98	0.12		
37年目	R 59	0.1157	101.9			0.98	0.11		
38年目	R 60	0.1112	101.9			0.98	0.11		
39年目	R 61	0.1069	101.9			0.98	0.10		
40年目	R 62	0.1028	101.9			0.98	0.10		
41年目	R 63	0.0989	101.9			0.98	0.10		
42年目	R 64	0.0951	101.9			0.98	0.09		
43年目	R 65	0.0914	101.9			0.98	0.09		
44年目	R 66	0.0879	101.9			0.98	0.09		
45年目	R 67	0.0845	101.9			0.98	0.08		
46年目	R 68	0.0813	101.9			0.98	0.08		
47年目	R 69	0.0781	101.9			0.98	0.08		
48年目	R 70	0.0751	101.9			0.98	0.07		
49年目	R 71	0.0722	101.9	-49.90	-3.60	0.98	0.07		
合計				535.96	680.63	49.09	10.83	0.00	0.00
単純事業費計				585.86		49.09		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 桑名東部拡幅 (残事業)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)			
				0.28	3.9	1.08			
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 4	1.0000	101.9						
-17年目	R 5	0.9615	101.9	20.24	19.46				
-16年目	R 6	0.9246	101.9	26.88	24.85				
-15年目	R 7	0.8890	101.9	36.22	32.20				
-14年目	R 8	0.8548	101.9	37.34	31.92				
-13年目	R 9	0.8219	101.9	22.04	18.12				
-12年目	R 10	0.7903	101.9	38.89	30.74				
-11年目	R 11	0.7599	101.9	27.48	20.88				
-10年目	R 12	0.7307	101.9	27.05	19.77				
-9年目	R 13	0.7026	101.9	8.92	6.27				
-8年目	R 14	0.6756	101.9	7.71	5.21				
-7年目	R 15	0.6496	101.9	11.64	7.56				
-6年目	R 16	0.6246	101.9	8.58	5.36				
-5年目	R 17	0.6006	101.9	10.31	6.19				
-4年目	R 18	0.5775	101.9	7.91	4.57				
-3年目	R 19	0.5553	101.9	11.18	6.21				
-2年目	R 20	0.5339	101.9	6.82	3.64				
-1年目	R 21	0.5134	101.9	1.56	0.80				
供用開始年次	R 22	0.4936	101.9			0.98	0.48		
1年目	R 23	0.4746	101.9			0.98	0.47		
2年目	R 24	0.4564	101.9			0.98	0.45		
3年目	R 25	0.4388	101.9			0.98	0.43		
4年目	R 26	0.4220	101.9			0.98	0.41		
5年目	R 27	0.4057	101.9			0.98	0.40		
6年目	R 28	0.3901	101.9			0.98	0.38		
7年目	R 29	0.3751	101.9			0.98	0.37		
8年目	R 30	0.3607	101.9			0.98	0.35		
9年目	R 31	0.3468	101.9			0.98	0.34		
10年目	R 32	0.3335	101.9			0.98	0.33		
11年目	R 33	0.3207	101.9			0.98	0.31		
12年目	R 34	0.3083	101.9			0.98	0.30		
13年目	R 35	0.2965	101.9			0.98	0.29		
14年目	R 36	0.2851	101.9			0.98	0.28		
15年目	R 37	0.2741	101.9			0.98	0.27		
16年目	R 38	0.2636	101.9			0.98	0.26		
17年目	R 39	0.2534	101.9			0.98	0.25		
18年目	R 40	0.2437	101.9			0.98	0.24		
19年目	R 41	0.2343	101.9			0.98	0.23		
20年目	R 42	0.2253	101.9			0.98	0.22		
21年目	R 43	0.2166	101.9			0.98	0.21		
22年目	R 44	0.2083	101.9			0.98	0.20		
23年目	R 45	0.2003	101.9			0.98	0.20		
24年目	R 46	0.1926	101.9			0.98	0.19		
25年目	R 47	0.1852	101.9			0.98	0.18		
26年目	R 48	0.1780	101.9			0.98	0.17		
27年目	R 49	0.1712	101.9			0.98	0.17		
28年目	R 50	0.1646	101.9			0.98	0.16		
29年目	R 51	0.1583	101.9			0.98	0.16		
30年目	R 52	0.1522	101.9			0.98	0.15		
31年目	R 53	0.1463	101.9			0.98	0.14		
32年目	R 54	0.1407	101.9			0.98	0.14		
33年目	R 55	0.1353	101.9			0.98	0.13		
34年目	R 56	0.1301	101.9			0.98	0.13		
35年目	R 57	0.1251	101.9			0.98	0.12		
36年目	R 58	0.1203	101.9			0.98	0.12		
37年目	R 59	0.1157	101.9			0.98	0.11		
38年目	R 60	0.1112	101.9			0.98	0.11		
39年目	R 61	0.1069	101.9			0.98	0.10		
40年目	R 62	0.1028	101.9			0.98	0.10		
41年目	R 63	0.0989	101.9			0.98	0.10		
42年目	R 64	0.0951	101.9			0.98	0.09		
43年目	R 65	0.0914	101.9			0.98	0.09		
44年目	R 66	0.0879	101.9			0.98	0.09		
45年目	R 67	0.0845	101.9			0.98	0.08		
46年目	R 68	0.0813	101.9			0.98	0.08		
47年目	R 69	0.0781	101.9			0.98	0.08		
48年目	R 70	0.0751	101.9			0.98	0.07		
49年目	R 71	0.0722	101.9	-22.36	-1.62	0.98	0.07		
合計				288.41	242.12	49.09	10.83	0.00	0.00
単純事業費計				310.77		49.09		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	桑名東部拡幅	4	3.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				49,581	
	改良費				18,603	
		土工	式	170,000	471	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	165,700	9,860	
		法面工	m ²	12,432	13	
		擁壁工	式	1	758	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	1,832	86	
		函渠工	m	240	2,195	
		排水工	m	3,800	146	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	5,072	側道整備 土工現況撤去 切廻し
	橋梁費				29,570	
		100m以上	m		26,457	
		100m未満	m		3,112	
	トンネル費				0	
		NATM	m	-	-	
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				0	
		IC	箇所	-	-	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				429	
		車道舗装	m ²	61,100	391	
		歩道舗装	m ²	17,160	38	
	付帯施設費				980	
		交通管理施設工	式	1	886	標識工、防護柵工、道路照明 情報管等
		遮音壁	m	5,200	94	
②	用地及補償費				7,025	
	用地費		m ²		4,990	
		宅地	m ²	99,000	4,990	
		田畑	m ²	-	-	
		山林・原野	m ²	-	-	
		その他	m ²	-	-	
	補償費		式		2,035	
③	間接経費		式		6,693	地質調査、測量、設計にかかる費用
	全体事業費				63,300	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	桑名東部拡幅	4	3.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				29,926	
	改良費				6,617	
		土工	式	108,236	300	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	109,000	3,860	
		法面工	m ²	9,972	12	
		擁壁工	式	1	230	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	1,669	82	
		函渠工	m	157	1,434	
		排水工	m	3,210	126	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	572	側道整備 土工現況撤去 切廻し
	橋梁費				21,907	
		100m以上	m		18,794	
		100m未満	m		3,112	
	トンネル費				0	
		NATM	m		-	
		シールド	m		-	
	IC・JCT費				0	
		IC	箇所		-	
		JCT	箇所		-	
	舗装費				430	
		車道舗装	m ²	61,100	391	
		歩道舗装	m ²	17,160	38	
	付帯施設費				973	
		交通管理施設工	式	1	879	標識工、防護柵工、道路照明 情報管等
		遮音壁	m	5,200	94	
②	用地及補償費				2,236	
	用地費		m ²		2,236	
		宅地	m ²	44,362	2,236	
		田畑	m ²	-	-	
		山林・原野	m ²	-	-	
		その他	m ²	-	-	
	補償費		式		0	
③	間接経費		式		1,799	地質調査、測量、設計にかかる費用
	全体事業費				33,962	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

事業全体・残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	桑名東部拡幅	4	3.9km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	3.9	1,050	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1.0	4,350	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			5,400	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			構造物の更新
更新費合計				

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

○更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

再評価結果（令和5年度事業継続箇所）（原案）

担当課：_____

担当課長名：_____

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：長野県飯田市山本 至：長野県下伊那郡喬木村氏乗			延長	22.1km	
事業概要	<p>一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格道路である。</p> <p>本事業の一般国道474号三遠南信自動車道飯喬道路は、長野県飯田市山本から下伊那郡喬木村氏乗に至る延長22.1kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進している。</p>					
H4年度事業化	-		H7年度用地着手	H10年度工事着手		
全体事業費	1,674億円	事業進捗率 (令和4年3月末時点)	約87%	供用済延長	14.6km	
計画交通量	7,600台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.3 (1.2)	総費用 (残事業)/(事業全体) 1,376/7,952億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 3,534/10,142億円	基準年 令和4年		
	(残事業) 2.6 (2.0)	事業費：1,138/7,346億円 維持管理費：216/502億円 更新費：23/104億円	走行時間短縮便益：3,292/9,346億円 走行経費減少便益：208/717億円 交通事故減少便益：34/79億円			
感度分析の結果	<p>【事業全体】交通量変動：B/C=1.1~1.4(交通量 ±10%) 【残事業】 B/C=2.3~2.8(交通量 ±10%)</p> <p>事業費変動：B/C=1.3~1.3(事業費 ±10%) B/C=2.4~2.8(事業費 ±10%)</p> <p>事業期間変動：B/C=1.2~1.3(事業期間±20%) B/C=2.5~2.6(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・並行区間等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・利便性の向上が期待できるバス路線(信南交通)が存在する。 <p>②国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに拠点都市間を高規格道路で連絡するルートを構成する。 ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 <p>③個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携プロジェクト(第2次三遠南信地域連携ビジョン)を支援する。 ・アクセスが向上する主要な観光地(天龍峡・天竜川下り等)が存在する。 <p>④安全で安心できる暮らしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三次医療施設(飯田市立病院)へのアクセス向上が見込まれる。 <p>⑤災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県地域防災計画(R3.12)に第一次緊急輸送路として位置づけられている。 ・緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・並行区間等の事前通行規制区間の代替路線を形成する。 <p>⑥地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 <p>⑦生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 <p>⑧他のプロジェクトとの関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他機関との連携プログラム(南信州リニア未来ビジョン)に位置づけられている。 					

関係する地方公共団体等の意見

地域から頂いた主な意見等：

三遠南信道路建設促進期成同盟会から早期整備を要望

長野県知事の意見：

本事業は、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化に寄与する極めて重要な事業です。

ついては、事業を継続し、積極的な予算確保により、早期開通を図るよう強く要望します。

また、事業の実施にあたっては、一層のコスト縮減に努められるようお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・下伊那地域のうち、唯一、旧上村・旧南信濃村は、飯田市中心部までの所要時間が60分以上必要である。
- ・旧上村と旧南信濃村は、通行不能区間や雨量等事前通行規制区間に囲まれ、規制発生時には飯田市中心部へのアクセスが困難である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は約87%、用地取得率は100%。(令和4年3月末時点)
- ・飯田山本IC～天龍峡IC間(延長7.2km)は、平成20年度に暫定2車線供用。
- ・天龍峡IC～龍江IC間(延長4.0km)は、令和元年度に2車線供用。
- ・龍江IC～飯田上久堅・喬木富田IC間(延長3.4km)は、平成29年度に2車線供用。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・飯田上久堅・喬木富田IC～喬木IC間(延長7.5km)について早期供用を目指して整備を推進する。

施設の構造や工法の変更等

- ・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。
- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

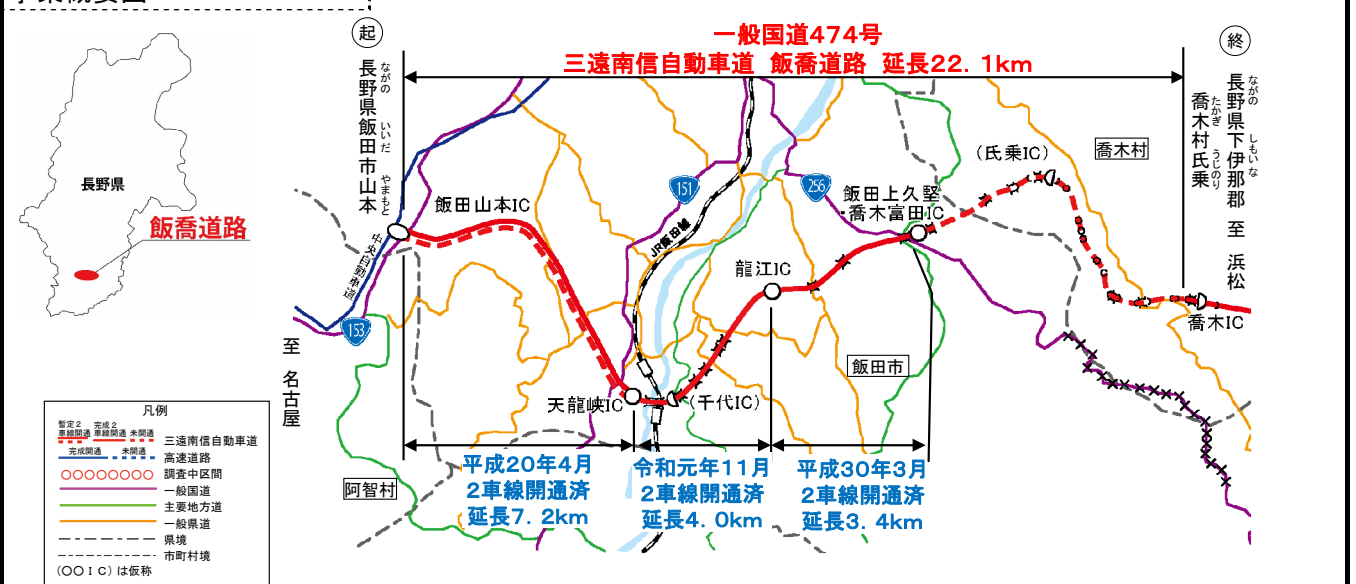
対応方針(原案)

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT (一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路)
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	(一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT) 事業全体：費用便益比(B/C)=1.3 (経済的純現在価値(B-C)=2,190億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.0%) 残事業：費用便益比(B/C)=2.6 (経済的純現在価値(B-C)=2,158億円、経済的内部収益率(EIRR)=13.2%) (一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路) 事業全体：費用便益比(B/C)=1.2 (経済的純現在価値(B-C)=576億円、経済的内部収益率(EIRR)=4.6%) 残事業：費用便益比(B/C)=2.0 (経済的純現在価値(B-C)=294億円、経済的内部収益率(EIRR)=10.3%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):880万人・時間/年 渋滞損失削減時間:105万人・時間/年(880万人・時間/年⇒775万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について (該当区間名) 国道151号(飯田市松尾八幡～下條村粒良脇) 国道153号(飯田市松尾上溝～飯田市山本) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間(現況):10.5万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:約2割削減	
	<input type="checkbox"/> 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	信南交通 遠山郷線(飯田～飯田市南信濃和田(かぐらの湯))	
	<input type="checkbox"/> 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる		
	<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる		
	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	<input type="checkbox"/> 三大都市圏の環状道路を形成する		
	<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	飯田市と浜松市を連絡するルートを構成する ※一体評価区間である飯田山本IC～浜松いなさJCTの効果を含む
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間で最短時間で連絡する路線を構成する	飯田地方生活圏（飯田市）と西部地方生活圏（浜松市）とを連絡する ※一体評価区間である飯田山本IC～浜松いなさJCTの効果を含む
	個性ある地域の形成	■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	飯田市上村地区および南信濃地区から飯田市中心市街地へのアクセス向上 飯田市役所→飯田市南信濃地区 現況80分⇒60分
		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	第2次三遠南信地域連携ビジョン（H31.3）（「三遠南信流域都市圏の創造」のため、東三河地域、遠州地域、南信州地域を範囲として、「大都市圏・世界と結ばれる広域連携都市圏の形成」、「中部圏の中核的都市圏の形成」、「流域循環圏の形成」の形成を目指す）、光・電子技術イノベーション創出拠点を支援
■ IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する		天龍峡・天竜川下り（R3：2,251百人）、しらびそ高原（R3：142百人）、下栗の里（R3：131百人） 遠山温泉郷（R3：243百人）	
2. 暮らし	安全で安心できる暮らしの確保	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	旧南信濃村から飯田市の飯田市立病院へのアクセスが向上 旧南信濃村（飯田市南信濃地区）～飯田市立病院 現況70分⇒50分
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	長野県地域防災計画（R3.12）に第一次緊急輸送路として位置付け
	災害への備え	■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名： （一）上飯田線（代替区間：喬木村氏乗～喬木村小川） 一般国道151号（代替区間：飯田市松尾八幡～阿南町新野） 一般国道153号（代替区間：飯田市松尾上溝～飯田市山本）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	
		■ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	事前通行規制区間：（一）上飯田線
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約22.4千t/年（約840.2千t/年⇒約817.8千t/年）
		生活環境の改善・保全	● 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率
	● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率		（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：国道151号（飯田市松尾八幡～下條村粒良脇）、国道153号（飯田市松尾上溝～飯田市山本） 排出削減量：約1.5t/年（約5.0t/年⇒約3.5t/年）、排出削減率：3割削減 バイパス等についてSPM排出増加量：約1.5t/年
	<input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある		
	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される		
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	南信州広域連合「南信州リニア未来ビジョン」（R4.2）
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道474号	三遠南信自動車道 飯喬道路	L=22.1km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,600	2,4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	1,572億円	409億円		1,981億円
うち残事業分	255億円	212億円		468億円
基準年における 現在価値(C)	2,440億円	148億円		2,588億円
うち残事業分	224億円	75億円		299億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和9年度、令和12年度			
単年便益 (初年便益)	167億円	5.0億円	0.57億円	173億円
基準年における 現在価値(B)	3,063億円	91億円	9.6億円	3,164億円
うち残事業分	578億円	11億円	2.7億円	593億円

③ 結果

費用便益比(B/C)	1.2
経済的純現在価値(B-C)	576億円
経済的内部収益率(EIRR)	4.6%
費用便益比(残事業)	2.0
経済的純現在価値(残事業)	294億円
経済的内部収益率(残事業)	10.3%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	7,600台/日	±10%	1.1 ~ 1.3
事業費	1572億円	±10%	1.2 ~ 1.2
事業期間	38年	±20%	1.1 ~ 1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	7,600台/日	±10%	1.8 ~ 2.2
事業費	255億円	±10%	1.8 ~ 2.1
事業期間	7年	±20%	1.9 ~ 2.0

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路（事業全体）

（推計時点 R22年）

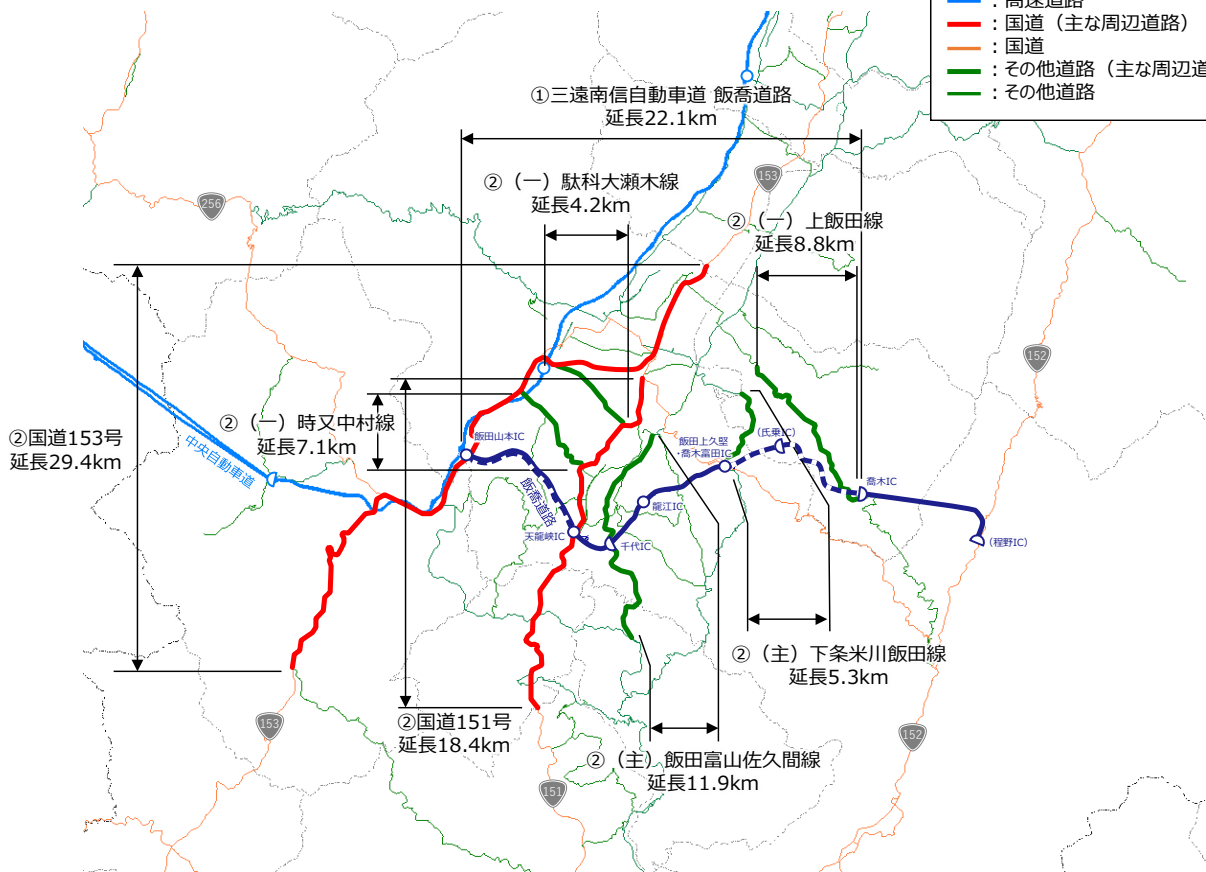
				整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路	交通量 ^{※1}		[台/日]		7,600	
	走行時間 ^{※2}		[分]		19	
	改築区間：22.1km		走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		25.89
②主な周辺道路 ^{※4}	国道151号	交通量		[台/日]	7,700	7,200
		走行時間		[分]	48	39
		18.4km		走行時間費用	[億円/年]	72.63
	国道153号	交通量		[台/日]	15,900	14,800
		走行時間		[分]	47	44
		29.4km		走行時間費用	[億円/年]	148.65
	(一)上飯田線	交通量		[台/日]	2,900	1,700
		走行時間		[分]	22	15
		8.8km		走行時間費用	[億円/年]	12.93
	(一)時又中村線	交通量		[台/日]	4,600	1,600
		走行時間		[分]	24	10
		7.1km		走行時間費用	[億円/年]	20.60
	(一)駄科大瀬木線	交通量		[台/日]	12,000	11,000
		走行時間		[分]	8	5
		4.2km		走行時間費用	[億円/年]	17.44
	(主)下条米川飯田線	交通量		[台/日]	400	100
		走行時間		[分]	35	15
		5.3km		走行時間費用	[億円/年]	2.31
(主)飯田富山佐久間線	交通量		[台/日]	2,600	2,300	
	走行時間		[分]	47	38	
	11.9km		走行時間費用	[億円/年]	36.32	19.47
③その他の道路合計 611.8km			走行時間費用	[億円/年]	1,047.11	943.50

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：719.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,357.99	1,184.45	173.54

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】

- : 三遠南信自動車道
- : 高速道路
- : 国道（主な周辺道路）
- : 国道
- : その他道路（主な周辺道路）
- : その他道路



交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路（残事業）

（推計時点 R22年）

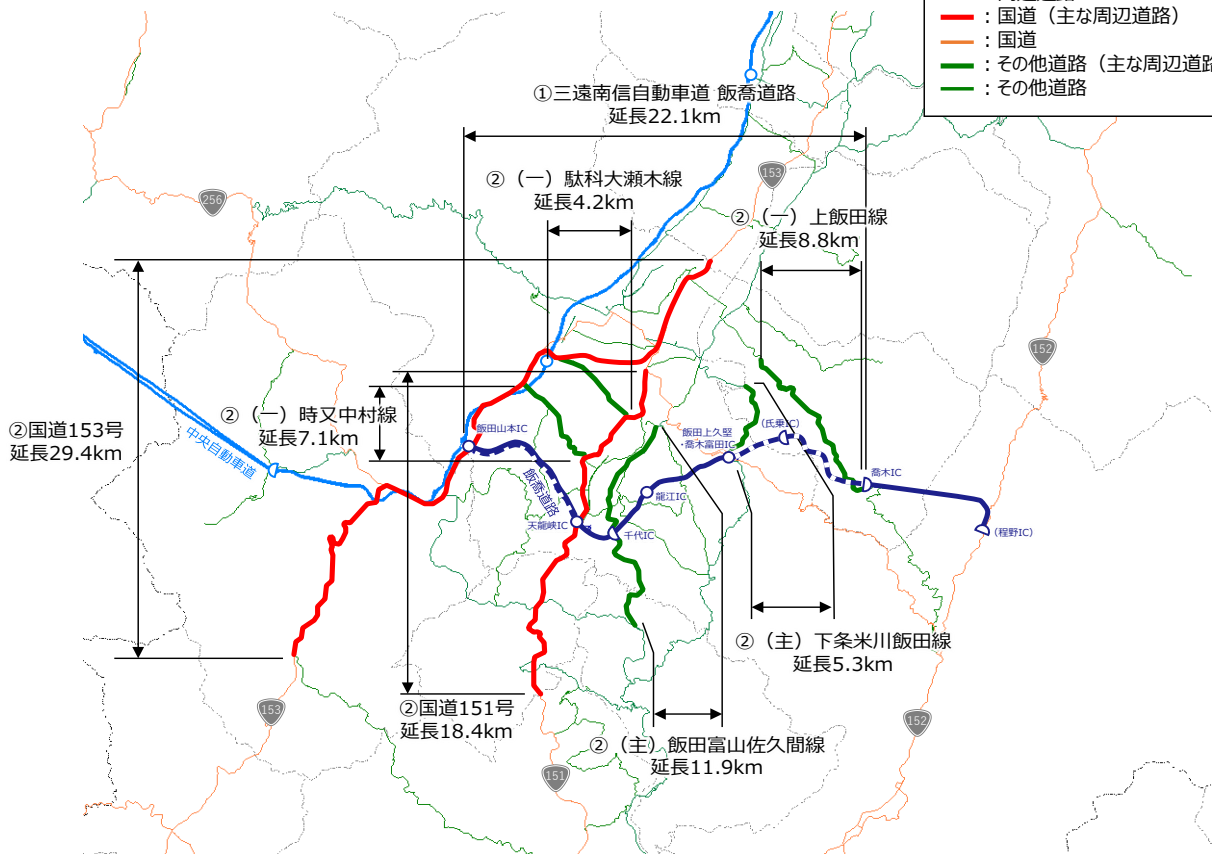
				整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路	交通量 ^{※1}		[台/日]	6,800	7,600	
	走行時間 ^{※2}		[分]	12	19	
	改築区間：22.1km		走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	18.77	25.89
②主な周辺道路 ^{※4}	国道151号	交通量		[台/日]	8,100	7,200
		走行時間		[分]	40	39
		18.4km		走行時間費用	[億円/年]	62.19
	国道153号	交通量		[台/日]	14,900	14,800
		走行時間		[分]	45	44
		29.4km		走行時間費用	[億円/年]	122.15
	(一)上飯田線	交通量		[台/日]	2,600	1,700
		走行時間		[分]	18	15
		8.8km		走行時間費用	[億円/年]	9.55
	(一)時又中村線	交通量		[台/日]	1,700	1,600
		走行時間		[分]	14	10
		7.1km		走行時間費用	[億円/年]	3.66
	(一)駄科大瀬木線	交通量		[台/日]	11,000	11,000
		走行時間		[分]	5	5
		4.2km		走行時間費用	[億円/年]	10.25
	(主)下条米川飯田線	交通量		[台/日]	2,600	100
		走行時間		[分]	27	15
		5.3km		走行時間費用	[億円/年]	14.30
	(主)飯田富山佐久間線	交通量		[台/日]	2,400	2,300
		走行時間		[分]	38	38
11.9km		走行時間費用	[億円/年]	20.51	19.47	
③その他の道路合計 611.8km			走行時間費用	[億円/年]	956.53	943.50

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：719.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,217.91	1,184.45	33.46

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】

- : 三遠南信自動車道
- : 高速道路
- : 国道（主な周辺道路）
- : 国道
- : その他道路（主な周辺道路）
- : その他道路



費用便益分析の条件

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R22)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付け)	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	更新費	更新費の設定根拠を記載		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯橋道路（事業全体）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
				0.41		22.1		9.10	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-35年目	H 4	3.2434	114.1	19.53	56.59				
-34年目	H 5	3.1187	114.4	5.31	14.75				
-33年目	H 6	2.9987	114.3	7.85	20.99				
-32年目	H 7	2.8834	113.7	12.11	31.31				
-31年目	H 8	2.7725	113.2	12.93	32.27				
-30年目	H 9	2.6658	114.2	19.00	45.19				
-29年目	H 10	2.5633	113.6	36.16	83.13				
-28年目	H 11	2.4647	112.0	37.30	83.65				
-27年目	H 12	2.3699	110.7	40.45	88.25				
-26年目	H 13	2.2788	109.4	44.09	93.59				
-25年目	H 14	2.1911	107.6	52.93	109.83				
-24年目	H 15	2.1068	106.1	44.28	89.60				
-23年目	H 16	2.0258	105.0	57.35	112.76				
-22年目	H 17	1.9479	103.7	60.14	115.11				
-21年目	H 18	1.8730	103.0	76.22	141.23				
-20年目	H 19	1.8009	102.1	94.89	170.57				
-19年目	H 20	1.7317	101.6	51.12	88.79				
-18年目	H 21	1.6651	100.3	32.89	55.63				
-17年目	H 22	1.6010	98.6	33.81	55.95				
-16年目	H 23	1.5395	97.2	23.83	38.47				
-15年目	H 24	1.4802	96.4	55.71	87.18				
-14年目	H 25	1.4233	96.4	48.57	73.08				
-13年目	H 26	1.3686	98.7	50.49	71.34				
-12年目	H 27	1.3159	100.2	50.45	67.51				
-11年目	H 28	1.2653	100.3	62.07	79.79				
-10年目	H 29	1.2167	100.5	59.50	73.39				
-9年目	H 30	1.1699	100.4	41.21	48.93				
-8年目	R 1	1.1249	101.2	52.73	59.72				
-7年目	R 2	1.0816	101.9	59.45	64.31				
-6年目	R 3	1.0400	101.9	40.65	42.27				
基準年	R 4	1.0000	101.9	33.55	33.55				
-4年目	R 5	0.9615	101.9	49.26	47.37				
-3年目	R 6	0.9246	101.9	50.00	46.23				
-2年目	R 7	0.8890	101.9	51.99	46.22				
-1年目	R 8	0.8548	101.9	26.36	22.54				
暫定供用開始年次	R 9	0.8219	101.9	25.91	21.30	6.69	5.50		
1年目	R 10	0.7903	101.9	25.86	20.44	6.69	5.29		
2年目	R 11	0.7599	101.9	25.86	19.65	6.69	5.08		
供用開始年次	R 12	0.7307	101.9			8.27	6.04		
4年目	R 13	0.7026	101.9			8.27	5.81		
5年目	R 14	0.6756	101.9			8.27	5.59		
6年目	R 15	0.6496	101.9			8.27	5.37		
7年目	R 16	0.6246	101.9			8.27	5.17		
8年目	R 17	0.6006	101.9			8.27	4.97		
9年目	R 18	0.5775	101.9			8.27	4.78		
10年目	R 19	0.5553	101.9			8.27	4.59		
11年目	R 20	0.5339	101.9			8.27	4.42		
12年目	R 21	0.5134	101.9			8.27	4.25		
13年目	R 22	0.4936	101.9			8.27	4.08		
14年目	R 23	0.4746	101.9			8.27	3.93		
15年目	R 24	0.4564	101.9			8.27	3.78		
16年目	R 25	0.4388	101.9			8.27	3.63		
17年目	R 26	0.4220	101.9			8.27	3.49		
18年目	R 27	0.4057	101.9			8.27	3.36		
19年目	R 28	0.3901	101.9			8.27	3.23		
20年目	R 29	0.3751	101.9			8.27	3.10		
21年目	R 30	0.3607	101.9			8.27	2.98		
22年目	R 31	0.3468	101.9			8.27	2.87		
23年目	R 32	0.3335	101.9			8.27	2.76		
24年目	R 33	0.3207	101.9			8.27	2.65		
25年目	R 34	0.3083	101.9			8.27	2.55		
26年目	R 35	0.2965	101.9			8.27	2.45		
27年目	R 36	0.2851	101.9			8.27	2.36		
28年目	R 37	0.2741	101.9			8.27	2.27		
29年目	R 38	0.2636	101.9			8.27	2.18		
30年目	R 39	0.2534	101.9			8.27	2.10		
31年目	R 40	0.2437	101.9			8.27	2.02		
32年目	R 41	0.2343	101.9			8.27	1.94		
33年目	R 42	0.2253	101.9			8.27	1.86		
34年目	R 43	0.2166	101.9			8.27	1.79		
35年目	R 44	0.2083	101.9			8.27	1.72		
36年目	R 45	0.2003	101.9			8.27	1.66		
37年目	R 46	0.1926	101.9			8.27	1.59		
38年目	R 47	0.1852	101.9			8.27	1.53		
39年目	R 48	0.1780	101.9			8.27	1.47		
40年目	R 49	0.1712	101.9			8.27	1.42		
41年目	R 50	0.1646	101.9			8.27	1.36		
42年目	R 51	0.1583	101.9			8.27	1.31		
43年目	R 52	0.1522	101.9			8.27	1.26		
44年目	R 53	0.1463	101.9			8.27	1.21		
45年目	R 54	0.1407	101.9			8.27	1.16		
46年目	R 55	0.1353	101.9			8.27	1.12		
47年目	R 56	0.1301	101.9			8.27	1.08		
48年目	R 57	0.1251	101.9			8.27	1.03		
49年目	R 58	0.1203	101.9	-106.12	-12.76	8.27	1.00		
合計				1465.73	2439.71	408.89	148.16	0.00	0.00
単純事業費計				1571.85		408.89		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路（残事業）

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価（億円）	延長（km）	単純単価（億円）
0.33	14.7	4.81

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 4	1.0000	101.9						
-4年目	R 5	0.9615	101.9	49.26	47.37				
-3年目	R 6	0.9246	101.9	50.00	46.23				
-2年目	R 7	0.8890	101.9	51.99	46.22				
-1年目	R 8	0.8548	101.9	26.36	22.54				
暫定供用開始年次	R 9	0.8219	101.9	25.91	21.30	2.26	1.86		
1年目	R 10	0.7903	101.9	25.86	20.44	2.26	1.79		
2年目	R 11	0.7599	101.9	25.86	19.65	2.26	1.72		
供用開始年次	R 12	0.7307	101.9			4.37	3.20		
4年目	R 13	0.7026	101.9			4.37	3.07		
5年目	R 14	0.6756	101.9			4.37	2.95		
6年目	R 15	0.6496	101.9			4.37	2.84		
7年目	R 16	0.6246	101.9			4.37	2.73		
8年目	R 17	0.6006	101.9			4.37	2.63		
9年目	R 18	0.5775	101.9			4.37	2.53		
10年目	R 19	0.5553	101.9			4.37	2.43		
11年目	R 20	0.5339	101.9			4.37	2.33		
12年目	R 21	0.5134	101.9			4.37	2.24		
13年目	R 22	0.4936	101.9			4.37	2.16		
14年目	R 23	0.4746	101.9			4.37	2.08		
15年目	R 24	0.4564	101.9			4.37	2.00		
16年目	R 25	0.4388	101.9			4.37	1.92		
17年目	R 26	0.4220	101.9			4.37	1.85		
18年目	R 27	0.4057	101.9			4.37	1.77		
19年目	R 28	0.3901	101.9			4.37	1.71		
20年目	R 29	0.3751	101.9			4.37	1.64		
21年目	R 30	0.3607	101.9			4.37	1.58		
22年目	R 31	0.3468	101.9			4.37	1.52		
23年目	R 32	0.3335	101.9			4.37	1.46		
24年目	R 33	0.3207	101.9			4.37	1.40		
25年目	R 34	0.3083	101.9			4.37	1.35		
26年目	R 35	0.2965	101.9			4.37	1.30		
27年目	R 36	0.2851	101.9			4.37	1.25		
28年目	R 37	0.2741	101.9			4.37	1.20		
29年目	R 38	0.2636	101.9			4.37	1.15		
30年目	R 39	0.2534	101.9			4.37	1.11		
31年目	R 40	0.2437	101.9			4.37	1.07		
32年目	R 41	0.2343	101.9			4.37	1.02		
33年目	R 42	0.2253	101.9			4.37	0.99		
34年目	R 43	0.2166	101.9			4.37	0.95		
35年目	R 44	0.2083	101.9			4.37	0.91		
36年目	R 45	0.2003	101.9			4.37	0.88		
37年目	R 46	0.1926	101.9			4.37	0.84		
38年目	R 47	0.1852	101.9			4.37	0.81		
39年目	R 48	0.1780	101.9			4.37	0.78		
40年目	R 49	0.1712	101.9			4.37	0.75		
41年目	R 50	0.1646	101.9			4.37	0.72		
42年目	R 51	0.1583	101.9			4.37	0.69		
43年目	R 52	0.1522	101.9			4.37	0.67		
44年目	R 53	0.1463	101.9			4.37	0.64		
45年目	R 54	0.1407	101.9			4.37	0.62		
46年目	R 55	0.1353	101.9			4.37	0.59		
47年目	R 56	0.1301	101.9			4.37	0.57		
48年目	R 57	0.1251	101.9			4.37	0.55		
49年目	R 58	0.1203	101.9			4.37	0.53		
合計				255.25	223.74	212.31	75.29	0.00	0.00
単純事業費計				255.25		212.31		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路（事業全体）

年次	年度 (基準年) R 4	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)			合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	全車			乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%	
暫定供用開始年次	R 9	0.99915	0.98319	1.00796	0.99806	0.8219	101.9	67.98	36.02	63.04	167.04	137.30	0.41	0.26	4.34	5.01	4.12	0.57	0.47	172.63	141.89	
1年目	R 10	0.99915	0.98290	1.00790	0.99806	0.7903	101.9	67.92	35.42	63.54	166.88	131.89	0.41	0.26	4.37	5.04	3.99	0.57	0.45	172.49	136.32	
2年目	R 11	0.99915	0.98260	1.00783	0.99806	0.7599	101.9	67.86	34.81	64.04	166.72	126.69	0.41	0.25	4.41	5.07	3.85	0.57	0.43	172.36	130.98	
供用開始年次	R 12	0.99896	0.99113	1.00674	0.99897	0.7307	101.9	72.61	35.74	64.75	173.10	126.48	0.40	0.18	4.20	4.78	3.49	0.55	0.40	178.43	130.38	
4年目	R 13	0.99896	0.99105	1.00669	0.99897	0.7026	101.9	72.54	35.42	65.19	173.14	121.65	0.40	0.18	4.23	4.81	3.38	0.54	0.38	178.50	125.41	
5年目	R 14	0.99896	0.99097	1.00665	0.99897	0.6756	101.9	72.46	35.10	65.62	173.19	117.00	0.40	0.18	4.26	4.84	3.27	0.54	0.37	178.57	120.63	
6年目	R 15	0.99896	0.99089	1.00660	0.99897	0.6496	101.9	72.39	34.78	66.06	173.23	112.53	0.40	0.17	4.28	4.86	3.16	0.54	0.35	178.64	116.04	
7年目	R 16	0.99896	0.99080	1.00656	0.99897	0.6246	101.9	72.31	34.47	66.50	173.28	108.23	0.40	0.17	4.31	4.89	3.05	0.54	0.34	178.71	111.62	
8年目	R 17	0.99895	0.99072	1.00652	0.99896	0.6006	101.9	72.24	34.15	66.93	173.32	104.09	0.40	0.17	4.34	4.91	2.95	0.54	0.33	178.78	107.37	
9年目	R 18	0.99895	0.99063	1.00648	0.99896	0.5775	101.9	72.16	33.83	67.37	173.36	100.11	0.40	0.17	4.37	4.94	2.85	0.54	0.31	178.85	103.28	
10年目	R 19	0.99895	0.99054	1.00643	0.99896	0.5553	101.9	72.09	33.52	67.81	173.41	96.29	0.40	0.17	4.40	4.97	2.76	0.54	0.30	178.92	99.35	
11年目	R 20	0.99895	0.99045	1.00639	0.99896	0.5339	101.9	72.01	33.20	68.24	173.45	92.61	0.40	0.17	4.43	4.99	2.67	0.54	0.29	178.98	95.56	
12年目	R 21	0.99895	0.99036	1.00635	0.99896	0.5134	101.9	71.93	32.88	68.68	173.49	89.07	0.40	0.17	4.45	5.02	2.58	0.54	0.28	179.05	91.92	
13年目	R 22	0.99253	0.99257	0.99984	0.99394	0.4936	101.9	71.86	32.57	69.11	173.54	85.66	0.40	0.16	4.48	5.05	2.49	0.54	0.27	179.12	88.42	
14年目	R 23	0.99248	0.99251	0.99984	0.99391	0.4746	101.9	71.32	32.32	69.10	172.75	81.99	0.40	0.16	4.48	5.04	2.39	0.54	0.25	178.33	84.64	
15年目	R 24	0.99242	0.99246	0.99984	0.99387	0.4564	101.9	70.79	32.08	69.09	171.96	78.48	0.39	0.16	4.48	5.04	2.30	0.53	0.24	177.53	81.02	
16年目	R 25	0.99236	0.99240	0.99984	0.99383	0.4388	101.9	70.25	31.84	69.08	171.17	75.11	0.39	0.16	4.48	5.03	2.21	0.53	0.23	176.73	77.55	
17年目	R 26	0.99230	0.99234	0.99984	0.99379	0.4220	101.9	69.71	31.60	69.07	170.38	71.89	0.39	0.16	4.48	5.03	2.12	0.53	0.22	175.93	74.24	
18年目	R 27	0.99224	0.99228	0.99984	0.99375	0.4057	101.9	69.18	31.36	69.06	169.59	68.81	0.38	0.16	4.48	5.02	2.04	0.52	0.21	175.13	71.06	
19年目	R 28	0.99218	0.99222	0.99984	0.99371	0.3901	101.9	68.64	31.11	69.05	168.80	65.85	0.38	0.16	4.48	5.02	1.96	0.52	0.20	174.34	68.01	
20年目	R 29	0.99212	0.99216	0.99984	0.99367	0.3751	101.9	68.10	30.87	69.04	168.01	63.02	0.38	0.15	4.48	5.01	1.88	0.52	0.19	173.54	65.10	
21年目	R 30	0.99206	0.99210	0.99984	0.99363	0.3607	101.9	67.57	30.63	69.02	167.22	60.31	0.38	0.15	4.48	5.01	1.81	0.51	0.19	172.74	62.31	
22年目	R 31	0.99199	0.99203	0.99984	0.99359	0.3468	101.9	67.03	30.39	69.01	166.43	57.72	0.37	0.15	4.48	5.00	1.73	0.51	0.18	171.94	59.63	
23年目	R 32	0.99193	0.99197	0.99984	0.99355	0.3335	101.9	66.49	30.15	69.00	165.64	55.24	0.37	0.15	4.48	5.00	1.67	0.51	0.17	171.14	57.07	
24年目	R 33	0.99186	0.99191	0.99984	0.99351	0.3207	101.9	65.96	29.90	68.99	164.85	52.86	0.37	0.15	4.48	4.99	1.60	0.50	0.16	170.35	54.27	
25年目	R 34	0.99180	0.99184	0.99984	0.99347	0.3083	101.9	65.42	29.66	68.98	164.06	50.58	0.36	0.15	4.47	4.99	1.54	0.50	0.15	169.55	52.62	
26年目	R 35	0.99173	0.99177	0.99984	0.99342	0.2965	101.9	64.88	29.42	68.97	163.27	48.40	0.36	0.15	4.47	4.98	1.48	0.50	0.15	168.75	50.03	
27年目	R 36	0.99166	0.99170	0.99984	0.99338	0.2851	101.9	64.35	29.18	68.96	162.48	46.32	0.36	0.15	4.47	4.98	1.42	0.49	0.14	167.95	47.88	
28年目	R 37	0.99159	0.99163	0.99984	0.99334	0.2741	101.9	63.81	28.94	68.95	161.69	44.32	0.35	0.15	4.47	4.97	1.36	0.49	0.13	167.15	45.82	
29年目	R 38	0.99152	0.99156	0.99984	0.99329	0.2636	101.9	63.27	28.69	68.94	160.90	42.41	0.35	0.14	4.47	4.97	1.31	0.49	0.13	166.36	43.84	
30年目	R 39	0.99145	0.99149	0.99984	0.99325	0.2534	101.9	62.74	28.45	68.93	160.11	40.57	0.35	0.14	4.47	4.96	1.26	0.48	0.12	165.56	41.96	
31年目	R 40	0.99137	0.99142	0.99984	0.99320	0.2437	101.9	62.20	28.21	68.91	159.32	38.82	0.35	0.14	4.47	4.96	1.21	0.48	0.12	164.76	40.15	
32年目	R 41	0.99130	0.99135	0.99984	0.99315	0.2343	101.9	61.66	27.97	68.90	158.53	37.14	0.34	0.14	4.47	4.95	1.16	0.48	0.11	163.96	38.42	
33年目	R 42	0.99122	0.99127	0.99984	0.99311	0.2253	101.9	61.13	27.72	68.89	157.74	35.54	0.34	0.14	4.47	4.95	1.11	0.47	0.11	163.16	36.76	
34年目	R 43	0.99114	0.99119	0.99984	0.99306	0.2166	101.9	60.59	27.48	68.88	156.95	34.00	0.34	0.14	4.47	4.94	1.07	0.47	0.10	162.37	35.17	
35年目	R 44	0.99106	0.99111	0.99984	0.99301	0.2083	101.9	60.05	27.24	68.87	156.16	32.53	0.33	0.14	4.47	4.94	1.03	0.47	0.10	161.57	33.65	
36年目	R 45	0.99098	0.99103	0.99984	0.99296	0.2003	101.9	59.52	27.00	68.86	155.37	31.12	0.33	0.14	4.47	4.93	0.99	0.46	0.09	160.77	32.20	
37年目	R 46	0.99090	0.99095	0.99984	0.99291	0.1926	101.9	58.98	26.76	68.85	154.58	29.77	0.33	0.13	4.47	4.93	0.95	0.46	0.09	159.97	30.81	
38年目	R 47	0.99082	0.99087	0.99984	0.99286	0.1852	101.9	58.44	26.51	68.84	153.79	28.48	0.32	0.13	4.47	4.92	0.91	0.46	0.08	159.18	29.47	
39年目	R 48	0.99073	0.99079	0.99984	0.99281	0.1780	101.9	57.91	26.27	68.83	153.00	27.24	0.32	0.13	4.46	4.92	0.88	0.45	0.08	158.38	28.20	
40年目	R 49	0.99065	0.99070	0.99984	0.99276	0.1712	101.9	57.37	26.03	68.82	152.21	26.06	0.32	0.13	4.46	4.91	0.84	0.45	0.08	157.58	26.98	
41年目	R 50	0.99056	0.99061	0.99984	0.99270	0.1646	101.9	56.83	25.79	68.80	151.43	24.93	0.32	0.13	4.46	4.91	0.81	0.45	0.07	156.78	25.81	
42年目	R 51	0.99047	0.99052	0.99984	0.99265	0.1583	101.9	56.30	25.55	68.79	150.64	23.84	0.31	0.13	4.46	4.90	0.78	0.44	0.07	155.98	24.69	
43年目	R 52	0.99038	0.99043	0.99984	0.99260	0.1522	101.9	55.76	25.30	68.78	149.85	22.81	0.31	0.13	4.46	4.90	0.75	0.44	0.07	155.19	23.62	
44年目	R 53	0.99028	0.99034	0.99984	0.99254	0.1463	101.9	55.22	25.06	68.77	149.06	21.81	0.31	0.13	4.46	4.89	0.72	0.44	0.06	154.39	22.59	
45年目	R 54	0.99019	0.99025	0.99984	0.99248	0.1407	101.9	54.69	24.82	68.76	148.27	20.86	0.30	0.12	4.46	4.89	0.69	0.44	0.06	153.59	21.61	
46年目	R 55	0.99009	0.99015	0.99984	0.99243	0.1353	101.9	54.15	24.58	68.75	147.48	19.95	0.30	0.12	4.46	4.88	0.66	0.43	0.06			

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯橋道路（残事業）

年次	年度 (基準年) R 4	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレート	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	全 車			乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R 9	0.99915	0.98319	1.00796	0.99806	0.8219	101.9	8.57	7.20	11.34	27.11	22.28	0.02	0.16	0.71	0.88	0.72	0.18	0.15	28.17	23.15
1年目	R 10	0.99915	0.98290	1.00790	0.99806	0.7903	101.9	8.56	7.08	11.43	27.07	21.40	0.02	0.16	0.71	0.88	0.70	0.18	0.14	28.13	22.23
2年目	R 11	0.99915	0.98260	1.00783	0.99806	0.7599	101.9	8.55	6.96	11.52	27.03	20.54	0.02	0.15	0.72	0.89	0.67	0.18	0.13	28.10	21.35
供用開始年次	R 12	0.99896	0.99113	1.00674	0.99897	0.7307	101.9	13.36	8.37	11.82	33.54	24.51	0.01	0.08	0.48	0.57	0.42	0.15	0.11	34.26	25.04
4年目	R 13	0.99896	0.99105	1.00669	0.99897	0.7026	101.9	13.34	8.29	11.90	33.53	23.56	0.01	0.08	0.49	0.57	0.40	0.15	0.11	34.26	24.07
5年目	R 14	0.99896	0.99097	1.00665	0.99897	0.6756	101.9	13.33	8.22	11.98	33.52	22.65	0.01	0.08	0.49	0.58	0.39	0.15	0.10	34.25	23.14
6年目	R 15	0.99896	0.99089	1.00660	0.99897	0.6496	101.9	13.31	8.14	12.06	33.52	21.77	0.01	0.08	0.49	0.58	0.38	0.15	0.10	34.25	22.25
7年目	R 16	0.99896	0.99080	1.00656	0.99897	0.6246	101.9	13.30	8.07	12.14	33.51	20.93	0.01	0.08	0.50	0.58	0.36	0.15	0.09	34.24	21.39
8年目	R 17	0.99895	0.99072	1.00652	0.99896	0.6006	101.9	13.29	7.99	12.22	33.50	20.12	0.01	0.08	0.50	0.58	0.35	0.15	0.09	34.23	20.56
9年目	R 18	0.99895	0.99063	1.00648	0.99896	0.5775	101.9	13.27	7.92	12.30	33.49	19.34	0.01	0.08	0.50	0.59	0.34	0.15	0.09	34.23	19.77
10年目	R 19	0.99895	0.99054	1.00643	0.99896	0.5553	101.9	13.26	7.85	12.38	33.48	18.59	0.01	0.07	0.51	0.59	0.33	0.15	0.08	34.22	19.00
11年目	R 20	0.99895	0.99045	1.00639	0.99896	0.5339	101.9	13.24	7.77	12.46	33.47	17.87	0.01	0.07	0.51	0.59	0.32	0.15	0.08	34.22	18.27
12年目	R 21	0.99895	0.99036	1.00635	0.99896	0.5134	101.9	13.23	7.70	12.54	33.46	17.18	0.01	0.07	0.51	0.59	0.31	0.15	0.08	34.21	17.56
13年目	R 22	0.99253	0.99257	0.99984	0.99394	0.4936	101.9	13.22	7.62	12.62	33.46	16.51	0.01	0.07	0.52	0.60	0.29	0.15	0.07	34.20	16.88
14年目	R 23	0.99248	0.99251	0.99984	0.99391	0.4746	101.9	13.12	7.57	12.61	33.30	15.80	0.01	0.07	0.52	0.60	0.28	0.15	0.07	34.04	16.16
15年目	R 24	0.99242	0.99246	0.99984	0.99387	0.4564	101.9	13.02	7.51	12.61	33.14	15.13	0.01	0.07	0.52	0.60	0.27	0.15	0.07	33.89	15.47
16年目	R 25	0.99236	0.99240	0.99984	0.99383	0.4388	101.9	12.92	7.45	12.61	32.98	14.47	0.01	0.07	0.52	0.60	0.26	0.15	0.06	33.73	14.80
17年目	R 26	0.99230	0.99234	0.99984	0.99379	0.4220	101.9	12.82	7.40	12.61	32.83	13.85	0.01	0.07	0.52	0.59	0.25	0.15	0.06	33.57	14.16
18年目	R 27	0.99224	0.99228	0.99984	0.99375	0.4057	101.9	12.72	7.34	12.61	32.67	13.25	0.01	0.07	0.52	0.59	0.24	0.15	0.06	33.41	13.55
19年目	R 28	0.99218	0.99222	0.99984	0.99371	0.3901	101.9	12.62	7.28	12.60	32.51	12.68	0.01	0.07	0.52	0.59	0.23	0.15	0.06	33.25	12.97
20年目	R 29	0.99212	0.99216	0.99984	0.99367	0.3751	101.9	12.53	7.23	12.60	32.35	12.14	0.01	0.07	0.52	0.59	0.22	0.14	0.05	33.09	12.41
21年目	R 30	0.99206	0.99210	0.99984	0.99363	0.3607	101.9	12.43	7.17	12.60	32.20	11.61	0.01	0.07	0.52	0.59	0.21	0.14	0.05	32.93	11.88
22年目	R 31	0.99199	0.99203	0.99984	0.99359	0.3468	101.9	12.33	7.11	12.60	32.04	11.11	0.01	0.07	0.52	0.59	0.21	0.14	0.05	32.77	11.37
23年目	R 32	0.99193	0.99197	0.99984	0.99355	0.3335	101.9	12.23	7.06	12.60	31.88	10.63	0.01	0.07	0.52	0.59	0.20	0.14	0.05	32.61	10.88
24年目	R 33	0.99186	0.99191	0.99984	0.99351	0.3207	101.9	12.13	7.00	12.59	31.72	10.17	0.01	0.07	0.52	0.59	0.19	0.14	0.05	32.46	10.41
25年目	R 34	0.99180	0.99184	0.99984	0.99347	0.3083	101.9	12.03	6.94	12.59	31.57	9.73	0.01	0.07	0.52	0.59	0.18	0.14	0.04	32.30	9.96
26年目	R 35	0.99173	0.99177	0.99984	0.99342	0.2965	101.9	11.93	6.89	12.59	31.41	9.31	0.01	0.07	0.52	0.59	0.17	0.14	0.04	32.14	9.53
27年目	R 36	0.99166	0.99170	0.99984	0.99338	0.2851	101.9	11.83	6.83	12.59	31.25	8.91	0.01	0.07	0.52	0.59	0.17	0.14	0.04	31.98	9.12
28年目	R 37	0.99159	0.99163	0.99984	0.99334	0.2741	101.9	11.74	6.77	12.59	31.10	8.52	0.01	0.06	0.52	0.59	0.16	0.14	0.04	31.82	8.72
29年目	R 38	0.99152	0.99156	0.99984	0.99329	0.2636	101.9	11.64	6.72	12.58	30.94	8.15	0.01	0.06	0.52	0.59	0.15	0.14	0.04	31.66	8.34
30年目	R 39	0.99145	0.99149	0.99984	0.99325	0.2534	101.9	11.54	6.66	12.58	30.78	7.80	0.01	0.06	0.52	0.59	0.15	0.14	0.03	31.50	7.98
31年目	R 40	0.99137	0.99142	0.99984	0.99320	0.2437	101.9	11.44	6.60	12.58	30.62	7.46	0.01	0.06	0.52	0.59	0.14	0.13	0.03	31.34	7.64
32年目	R 41	0.99130	0.99135	0.99984	0.99315	0.2343	101.9	11.34	6.55	12.58	30.47	7.14	0.01	0.06	0.52	0.58	0.14	0.13	0.03	31.18	7.31
33年目	R 42	0.99122	0.99127	0.99984	0.99311	0.2253	101.9	11.24	6.49	12.58	30.31	6.83	0.01	0.06	0.52	0.58	0.13	0.13	0.03	31.02	6.99
34年目	R 43	0.99114	0.99119	0.99984	0.99306	0.2166	101.9	11.14	6.43	12.57	30.15	6.53	0.01	0.06	0.52	0.58	0.13	0.13	0.03	30.87	6.69
35年目	R 44	0.99106	0.99111	0.99984	0.99301	0.2083	101.9	11.05	6.38	12.57	29.99	6.25	0.01	0.06	0.52	0.58	0.12	0.13	0.03	30.71	6.40
36年目	R 45	0.99098	0.99103	0.99984	0.99296	0.2003	101.9	10.95	6.32	12.57	29.84	5.98	0.01	0.06	0.52	0.58	0.12	0.13	0.03	30.55	6.12
37年目	R 46	0.99090	0.99095	0.99984	0.99291	0.1926	101.9	10.85	6.26	12.57	29.68	5.72	0.01	0.06	0.52	0.58	0.11	0.13	0.02	30.39	5.85
38年目	R 47	0.99082	0.99087	0.99984	0.99286	0.1852	101.9	10.75	6.21	12.57	29.52	5.47	0.01	0.06	0.52	0.58	0.11	0.13	0.02	30.23	5.60
39年目	R 48	0.99073	0.99079	0.99984	0.99281	0.1780	101.9	10.65	6.15	12.56	29.36	5.23	0.01	0.06	0.52	0.58	0.10	0.13	0.02	30.07	5.35
40年目	R 49	0.99065	0.99070	0.99984	0.99276	0.1712	101.9	10.55	6.09	12.56	29.21	5.00	0.01	0.06	0.52	0.58	0.10	0.13	0.02	29.91	5.12
41年目	R 50	0.99056	0.99061	0.99984	0.99270	0.1646	101.9	10.45	6.04	12.56	29.05	4.78	0.01	0.06	0.52	0.58	0.10	0.13	0.02	29.75	4.90
42年目	R 51	0.99047	0.99052	0.99984	0.99265	0.1583	101.9	10.35	5.98	12.56	28.89	4.57	0.01	0.06	0.52	0.58	0.09	0.12	0.02	29.59	4.68
43年目	R 52	0.99038	0.99043	0.99984	0.99260	0.1522	101.9	10.26	5.92	12.56	28.73	4.37	0.01	0.06	0.51	0.58	0.09	0.12	0.02	29.43	4.48
44年目	R 53	0.99028	0.99034	0.99984	0.99254	0.1463	101.9	10.16	5.87	12.55	28.58	4.18	0.01	0.06	0.51	0.58	0.08	0.12	0.02	29.28	4.28
45年目	R 54	0.99019	0.99025	0.99984	0.99248	0.1407	101.9	10.06	5.81	12.55	28.42	4.00	0.01	0.06	0.51	0.58	0.08	0.12	0.02	29.12	4.10
46年目	R 55	0.99009	0.99015	0.99984	0.99243	0.1353	101.9	9.96	5.75	12.55	28.26	3.82	0.01	0.05	0.51	0.58	0.08	0.12	0.02	28.96	3.92
47年目	R 56	0.98999	0.99005	0.99984	0.99237	0.1301	101.9	9.86	5.70	12.55	28.11	3.66	0.01	0.05	0.51	0.57	0.07	0.12</			

<事業全体>

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 飯橋道路	2.4	22.1km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	122,394	
	改良費		式	1	32,417	
		土工	m3	7,486,847	13,125	切土(5,459,680m3)、盛土(2,027,167m3)
		軟弱地盤改良工	m3	-	-	
		法面工	m2	809,262	4,318	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,533	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	7,076	462	
		函渠工	m	1,255	723	
		排水工	m	79,702	3,880	
		中央分離帯工	m	7,500	41	
		雑工	式	1	7,335	工事用道路、機能補償道路
	橋梁費		式	1	52,703	
		100m以上	m	4,687	45,272	鋼橋4橋 PC橋29橋
		100m未満	m	1,169	7,431	鋼橋2橋 PC橋7橋 跨道橋22橋
	トンネル費		式	1	20,554	
		NATM	m	3,477	20,554	
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費		式	1	7,922	
		IC	箇所	6	5,321	
		JCT	箇所	1	2,601	
	舗装費		式	1	4,868	
		車道舗装	m2	304,050	4,868	
		歩道舗装	m2	-	-	
付帯施設費		式	1	1,428		
	交通管理施設工	式	1	1,428	標識工、防護柵工、道路照明等	
	遮音壁	m	-	-		
その他		式	1	2,502		
	砒素溶出防止対策	式	1	2,502		
②用地及補償費		式	1	16,183		
用地費		m2	987,278	10,612		
	宅地	m2	48,515	732		
	田畑	m2	443,306	5,990		
	山林・原野	m2	466,081	3,644		
	その他	m2	29,376	246		
補償費		式	1	5,571		
③間接経費		式	1	28,823	地質調査、測量、設計にかかる費用	
全体事業費					167,400	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

<事業全体>

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 飯喬道路	2.4	22.1km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	22.1	6,935	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	38,043	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			44,978	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			構造物の更新
更新費合計				

【単価等について】

- 維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。
- 更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

<残事業>

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 飯喬道路	2	14.7km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費		式	1	26,088	
	改良費		式	1	4,132	
		土工	m3	1,595,560	1,800	切土(753,076m3)、盛土(842,484m3)
		軟弱地盤改良工	m3	-	-	
		法面工	m2	84,805	760	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	400	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	1,004	49	
		函渠工	m	183	15	
		排水工	m	16,078	390	
		中央分離帯工	m	22,100	65	
		雑工	式	1	653	工事用道路、機能補償道路
	橋梁費		式	1	5,100	
		100m以上	m	2,983	4,200	PC橋5橋
		100m未満	m	298	900	鋼橋2橋 PC橋1橋
	トンネル費		式	1	12,361	
		NATM	m	3,340	12,361	
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費		式	1	2,200	
		IC	箇所	2	2,200	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費		式	1	1,800	
		車道舗装	m2	150,750	1,800	
		歩道舗装	m2	-	-	
	付帯施設費		式	1	95	
		交通管理施設工	式	1	95	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	-	-	
	その他		式	1	400	
		砒素溶出防止対策	式	1	400	
②	用地及補償費		式	-	-	
	用地費		m2	-	-	
		宅地	m2	-	-	
		田畑	m2	-	-	
		山林・原野	m2	-	-	
		その他	m2	-	-	
	補償費		式	-	-	
③	間接経費		式	1	1,989	地質調査、測量、設計にかかる費用
	全体事業費				28,077	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

<残事業>

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 飯喬道路	2	14.7km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	14.7	4,318	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	19,036	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			23,354	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			構造物の更新
更新費合計				

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

○更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

再評価結果（令和5年度事業継続箇所）（原案）

担当課： _____

担当課長名： _____

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：長野県飯田市南信濃八重河内 至：静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家				延長	5.9km
事業概要	<p>一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格道路である。</p> <p>本事業の一般国道474号三遠南信自動車道青崩峠道路は、長野県飯田市南信濃八重河内から静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家に至る延長5.9kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進している。</p>					
S58年度事業化	—		H23年度用地着手	H23年度工事着手		
全体事業費	676億円		事業進捗率 (令和4年3月末時点)	約67%	供用済延長	0.0km
計画交通量	2,800台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.3 (1.6) (残事業) 2.6 (7.2)	総費用 (残事業)/(事業全体) 1,376/7,952億円 事業費：1,138/7,346億円 維持管理費：216/502億円 更新費：23/104億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 3,534/10,142億円 走行時間短縮便益：3,292/9,346億円 走行経費減少便益：208/717億円 交通事故減少便益：34/79億円	基準年 令和4年		
感度分析の結果	<p>【事業全体】交通量変動：B/C=1.1~1.4(交通量 ±10%) 【残事業】 B/C=2.3~2.8(交通量 ±10%)</p> <p>事業費変動：B/C=1.3~1.3(事業費 ±10%) B/C=2.4~2.8(事業費 ±10%)</p> <p>事業期間変動：B/C=1.2~1.3(事業期間±20%) B/C=2.5~2.6(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・並行区間等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 <p>②国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに拠点都市間を高規格道路で連絡するルートを構成する。 ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 <p>③個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携プロジェクト（第2次三遠南信地域連携ビジョン）を支援する。 ・アクセスが向上する主要な観光地（遠山温泉郷等）が存在する。 <p>④安全で安心できる暮らしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三次医療施設（飯田市立病院）へのアクセス向上が見込まれる。 <p>⑤災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 <p>⑥地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 <p>⑦生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 <p>⑧他のプロジェクトとの関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他機関との連携プログラム（南信州リニア未来ビジョン）に位置づけられている。 					
関係する地方公共団体等の意見	<p>地域から頂いた主な意見等： 三遠南信道路建設促進期成同盟会から早期整備を要望</p>					

長野県知事の意見：

本事業は、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化に寄与する極めて重要な事業です。

については、事業を継続し、積極的な予算確保により、早期開通を図るよう強く要望します。

また、事業の実施にあたっては、一層のコスト縮減に努められるようお願いいたします。

浜松市長の意見：

「対応方針（原案）」案に対し異議はない。

一般国道474号三遠南信自動車道は、三遠南信地域を結ぶ地域連携の基軸であり広域交流や物流の活性化において重要な役割を果たすほか、災害時には「命の道」として、信頼性の高いネットワークを構築する高規格道路である。

現在事業中の佐久間道路・三遠道路（東栄IC～鳳来峡IC）の令和7年度開通予定に向けて工事が順調に進められていることに加え、水窪佐久間道路においては、昨年5月15日に中心杭打ち式が開催され、用地買収に向けた地元調整が進んでいることから全線開通に向けた地元の期待が高まっている。

事業実施に当たっては、一層のコスト縮減など、より効率的な事業促進に努められるようお願いしたい。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・国道152号の長野県と静岡県境は通行不能区間となっているため、越県するには狭隘で脆弱な市道を利用する必要がある。
- ・下伊那地域は事前通行規制区間が多く存在し、平成22年7月豪雨では通行止めにより旧上村・旧南信濃村が一時孤立している。
- ・平成22年7月豪雨災害時のような通行止めが発生した場合、救急医療施設へのアクセスが絶たれ、救命救急が困難な状況となる。
- ・遠山郷周辺と静岡県を結ぶ国道152号は通行不能区間であるため、観光交流・地域間交流に支障をきたしている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は約67%、用地取得率は100%。（令和4年3月末時点）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・小嵐IC（仮称）～水窪北IC（仮称）間（延長5.9km）について早期供用を目指して整備を推進する。

施設の構造や工法の変更等

- ・3次元モデル（BIM/CIM）を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。
- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

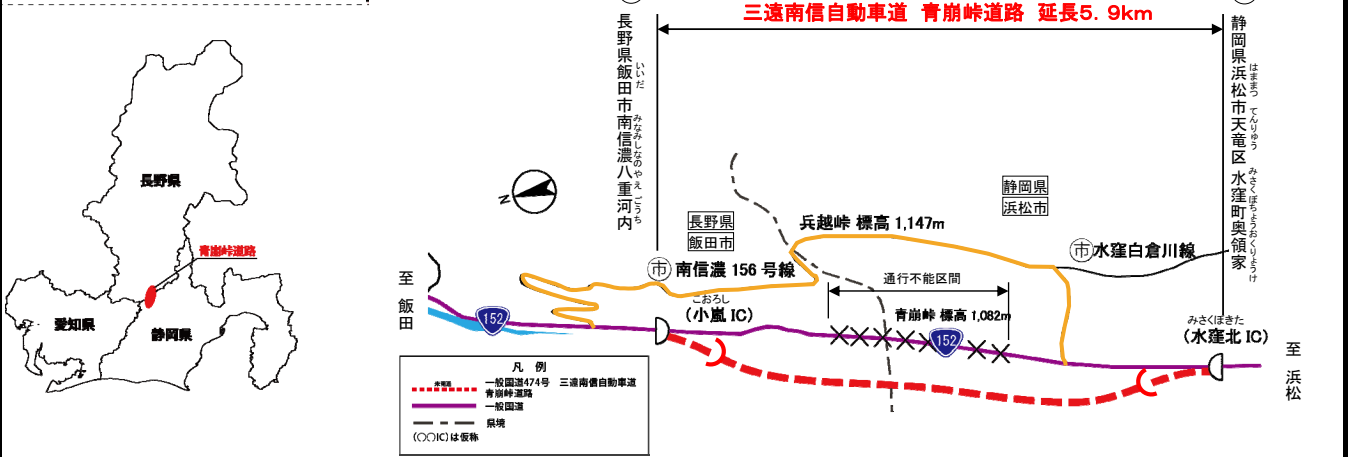
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT (一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路)
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	(一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT) 事業全体：費用便益比(B/C)=1.3 (経済的純現在価値(B-C)=2,190億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.0%) 残事業：費用便益比(B/C)=2.6 (経済的純現在価値(B-C)=2,158億円、経済的内部収益率(EIRR)=13.2%) (一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路) 事業全体：費用便益比(B/C)=1.6 (経済的純現在価値(B-C)=457億円、経済的内部収益率(EIRR)=6.0%) 残事業：費用便益比(B/C)=7.2 (経済的純現在価値(B-C)=1,049億円、経済的内部収益率(EIRR)=27.1%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 並行区間等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況)：518万人・時間/年 渋滞損失削減時間：16万人・時間/年(518万人・時間/年⇒502万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について (当該区間名) 国道151号(長野県飯田市川路～静岡県北設楽郡東栄町三輪)、国道153号(飯田市山本～根羽村上町) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間：49万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率：約2割削減	
	□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
	□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる		
	□ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる		
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	□ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 三大都市圏の環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	飯田市と浜松市を連絡するルートを構成する ※一体評価区間である飯田山本IC～浜松いなさJCTの効果を含む
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間で最短時間で連絡する路線を構成する	飯田地方生活圏（飯田市）と西部地方生活圏（浜松市）とを連絡する ※一体評価区間である飯田山本IC～浜松いなさJCTの効果を含む
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	第2次三遠南信地域連携ビジョン（H31.3）（「三遠南信流域都市圏の創造」のため、東三河地域、遠州地域、南信州地域を範囲として、「大都市圏・世界と結ばれる広域連携都市圏の形成」、「中部圏での中核的都市圏の形成」、「流域循環圏の形成」の形成を目指す）、光・電子技術イノベーション創出拠点を支援
	<input checked="" type="checkbox"/> IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	しらびそ高原（R3：142百人）、下栗の里（R3：131百人）、遠山温泉郷（R3：243百人）	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	北遠地域から飯田市の三次医療施設（飯田市立病院）へのアクセスが向上 浜松市天竜区水窪地区～飯田市立病院 現況110分⇒70分
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名： 国道418号、代替する区間（天龍村平岡～阿南町新野） 国道151号、代替する区間（阿南町新野～新野峠）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	
<input type="checkbox"/> 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する			
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約30.2千t/年（約1,149.7千t/年⇒約1,119.5千t/年）
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 (推計結果) 評価対象区間（並行区間）：国道151号（長野県飯田市川路～静岡県北設楽郡東栄町三輪）、国道153号（飯田市山本～根羽村上町） 排出削減量：約62.6t/年（約194.3t/年⇒約131.7t/年）、排出削減率：約3割削減 バイパス等についてNOx排出増加量：約4.6t/年
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 (推計結果) 評価対象区間（並行区間）：(区間名)国道151号（長野県飯田市川路～静岡県北設楽郡東栄町三輪）、国道153号（飯田市山本～根羽村上町） 排出削減量：約3.6t/年（約11.1t/年⇒約7.5t/年）、排出削減率：約3割削減 バイパス等についてSPM排出増加量：約0.2t/年
		<input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される		
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	南信州広域連合「南信州リニア未来ビジョン」（R4.2）
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道474号	三遠南信自動車道 青崩峠道路	L = 5.9 km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
2,800	2	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	621億円	83億円		704億円
うち残事業分	151億円	83億円		233億円
基準年における 現在価値 (C)	730億円	30億円		760億円
うち残事業分	139億円	30億円		169億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和9年度			
単年便益 (初年便益)	58億円	7.4億円	0.75億円	67億円
基準年における 現在価値 (B)	1,065億円	140億円	13億円	1,218億円
うち残事業分	1,065億円	140億円	13億円	1,218億円

③ 結果

費用便益比(B/C)	1.6
経済的純現在価値(B-C)	457億円
経済的内部収益率(EIRR)	6.0%
費用便益比(残事業)	7.2
経済的純現在価値(残事業)	1,049億円
経済的内部収益率(残事業)	27.1%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	2,800台/日	±10%	1.4 ~ 1.8
事業費	621億円	±10%	1.6 ~ 1.6
事業期間	33年	±20%	1.5 ~ 1.7

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	2,800台/日	±10%	6.5 ~ 7.9
事業費	151億円	±10%	6.7 ~ 7.9
事業期間	4年	±20%	7.0 ~ 7.3

交通状況の変化

様式-3①

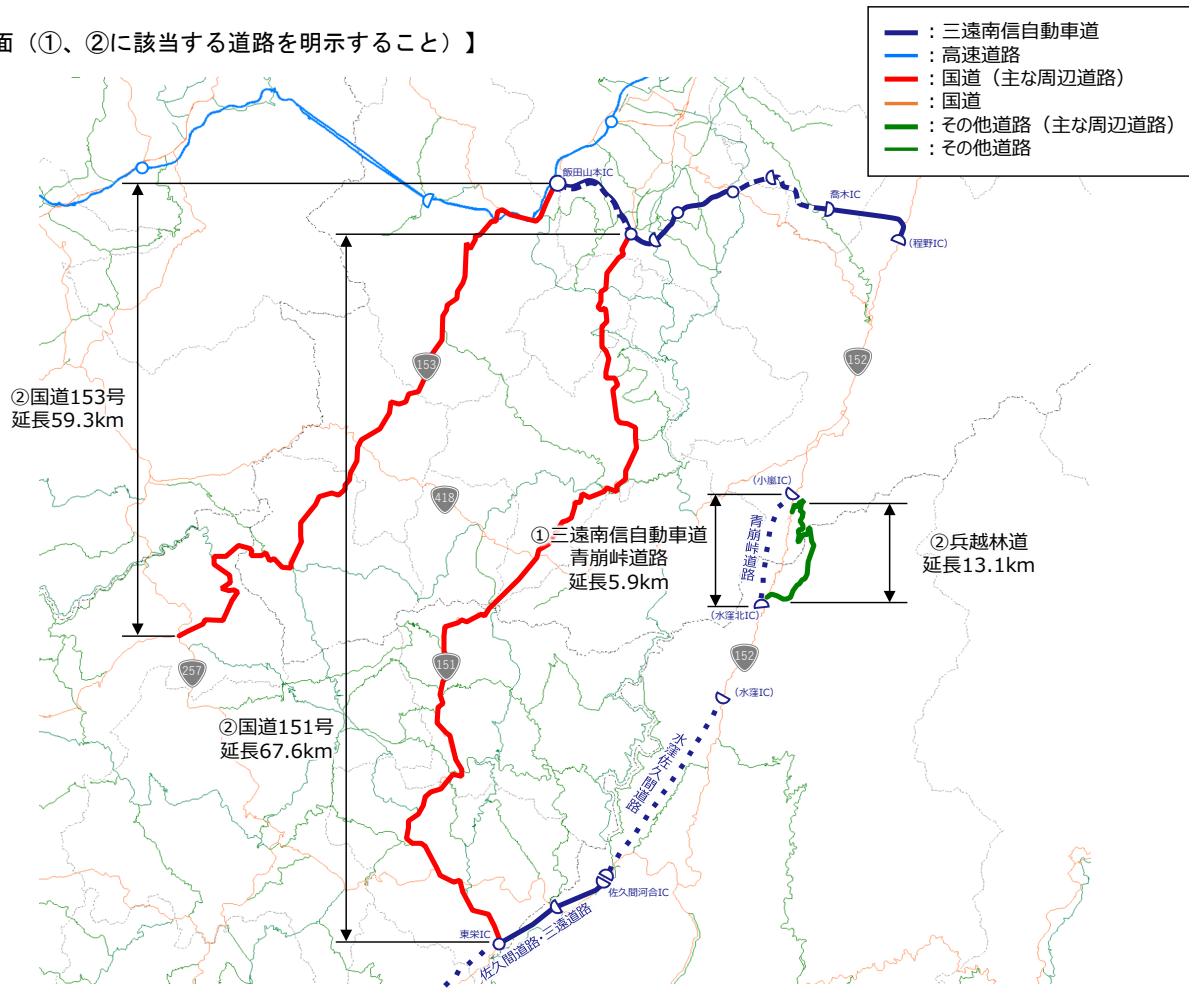
事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路（事業全体・残事業）

（推計時点 R22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：5.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]		2,800	
	走行時間 ^{※2}	[分]		6	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		3.55	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道153号 59.3km	交通量	[台/日]	4,800	4,700
		走行時間	[分]	96	95
		走行時間費用	[億円/年]	95.55	91.51
	国道151号 67.6km	交通量	[台/日]	6,800	4,700
		走行時間	[分]	88	85
		走行時間費用	[億円/年]	121.56	78.58
	兵越林道 13.1km	交通量	[台/日]	200	-
		走行時間	[分]	54	-
		走行時間費用	[億円/年]	1.89	-
③その他の道路合計 1422.4km		走行時間費用	[億円/年]	1,459.13	1,444.53
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1568.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,678.13	1,618.17	59.96

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R22)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在 した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を 用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付け)	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	更新費	更新費の設定根拠を記載		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路（事業全体）

				0.31		5.9		1.82	
				単価 (億円)		延長 (km)		単純単価 (億円)	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)		更新費 (億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-33年目	H 6	2.9987	114.3	0.07	0.18				
-32年目	H 7	2.8834	113.7	0.97	2.51				
-31年目	H 8	2.7725	113.2	1.36	3.39				
-30年目	H 9	2.6658	114.2	2.46	5.84				
-29年目	H 10	2.5633	113.6	1.25	2.87				
-28年目	H 11	2.4647	112.0	1.29	2.88				
-27年目	H 12	2.3699	110.7	2.76	6.03				
-26年目	H 13	2.2788	109.4	2.67	5.66				
-25年目	H 14	2.1911	107.6	3.27	6.78				
-24年目	H 15	2.1068	106.1	3.43	6.94				
-23年目	H 16	2.0258	105.0	2.19	4.31				
-22年目	H 17	1.9479	103.7	2.95	5.65				
-21年目	H 18	1.8730	103.0	3.81	7.06				
-20年目	H 19	1.8009	102.1	3.81	6.85				
-19年目	H 20	1.7317	101.6	1.86	3.23				
-18年目	H 21	1.6651	100.3	6.04	10.21				
-17年目	H 22	1.6010	98.6	5.34	8.83				
-16年目	H 23	1.5395	97.2	5.33	8.61				
-15年目	H 24	1.4802	96.4	9.52	14.90				
-14年目	H 25	1.4233	96.4	23.23	34.95				
-13年目	H 26	1.3686	98.7	29.64	41.88				
-12年目	H 27	1.3159	100.2	16.92	22.64				
-11年目	H 28	1.2653	100.3	26.57	34.16				
-10年目	H 29	1.2167	100.5	31.76	39.18				
-9年目	H 30	1.1699	100.4	46.81	55.57				
-8年目	R 1	1.1249	101.2	50.23	56.89				
-7年目	R 2	1.0816	101.9	77.55	83.87				
-6年目	R 3	1.0400	101.9	54.53	56.71				
基準年	R 4	1.0000	101.9	52.80	52.80				
-4年目	R 5	0.9615	101.9	51.55	49.56				
-3年目	R 6	0.9246	101.9	45.91	42.45				
-2年目	R 7	0.8890	101.9	28.64	25.46				
-1年目	R 8	0.8548	101.9	24.67	21.09				
供用開始年次	R 9	0.8219	101.9			1.65	1.36		
1年目	R 10	0.7903	101.9			1.65	1.31		
2年目	R 11	0.7599	101.9			1.65	1.26		
3年目	R 12	0.7307	101.9			1.65	1.21		
4年目	R 13	0.7026	101.9			1.65	1.16		
5年目	R 14	0.6756	101.9			1.65	1.12		
6年目	R 15	0.6496	101.9			1.65	1.07		
7年目	R 16	0.6246	101.9			1.65	1.03		
8年目	R 17	0.6006	101.9			1.65	0.99		
9年目	R 18	0.5775	101.9			1.65	0.96		
10年目	R 19	0.5553	101.9			1.65	0.92		
11年目	R 20	0.5339	101.9			1.65	0.88		
12年目	R 21	0.5134	101.9			1.65	0.85		
13年目	R 22	0.4936	101.9			1.65	0.82		
14年目	R 23	0.4746	101.9			1.65	0.79		
15年目	R 24	0.4564	101.9			1.65	0.76		
16年目	R 25	0.4388	101.9			1.65	0.73		
17年目	R 26	0.4220	101.9			1.65	0.70		
18年目	R 27	0.4057	101.9			1.65	0.67		
19年目	R 28	0.3901	101.9			1.65	0.65		
20年目	R 29	0.3751	101.9			1.65	0.62		
21年目	R 30	0.3607	101.9			1.65	0.60		
22年目	R 31	0.3468	101.9			1.65	0.57		
23年目	R 32	0.3335	101.9			1.65	0.55		
24年目	R 33	0.3207	101.9			1.65	0.53		
25年目	R 34	0.3083	101.9			1.65	0.51		
26年目	R 35	0.2965	101.9			1.65	0.49		
27年目	R 36	0.2851	101.9			1.65	0.47		
28年目	R 37	0.2741	101.9			1.65	0.45		
29年目	R 38	0.2636	101.9			1.65	0.44		
30年目	R 39	0.2534	101.9			1.65	0.42		
31年目	R 40	0.2437	101.9			1.65	0.40		
32年目	R 41	0.2343	101.9			1.65	0.39		
33年目	R 42	0.2253	101.9			1.65	0.37		
34年目	R 43	0.2166	101.9			1.65	0.36		
35年目	R 44	0.2083	101.9			1.65	0.34		
36年目	R 45	0.2003	101.9			1.65	0.33		
37年目	R 46	0.1926	101.9			1.65	0.32		
38年目	R 47	0.1852	101.9			1.65	0.31		
39年目	R 48	0.1780	101.9			1.65	0.29		
40年目	R 49	0.1712	101.9			1.65	0.28		
41年目	R 50	0.1646	101.9			1.65	0.27		
42年目	R 51	0.1583	101.9			1.65	0.26		
43年目	R 52	0.1522	101.9			1.65	0.25		
44年目	R 53	0.1463	101.9			1.65	0.24		
45年目	R 54	0.1407	101.9			1.65	0.23		
46年目	R 55	0.1353	101.9			1.65	0.22		
47年目	R 56	0.1301	101.9			1.65	0.22		
48年目	R 57	0.1251	101.9			1.65	0.21		
49年目	R 58	0.1203	101.9	-0.11	-0.01	1.65	0.20		
合計				621.04	729.92	82.73	30.38	0.00	0.00
単純事業費計				621.15		82.73		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路（残事業）

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価（億円）	延長（km）	単純単価（億円）
0.31	5.9	1.82

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 4	1.0000	101.9						
-4年目	R 5	0.9615	101.9	51.55	49.56				
-3年目	R 6	0.9246	101.9	45.91	42.45				
-2年目	R 7	0.8890	101.9	28.64	25.46				
-1年目	R 8	0.8548	101.9	24.67	21.09				
供用開始年次	R 9	0.8219	101.9			1.65	1.36		
1年目	R 10	0.7903	101.9			1.65	1.31		
2年目	R 11	0.7599	101.9			1.65	1.26		
3年目	R 12	0.7307	101.9			1.65	1.21		
4年目	R 13	0.7026	101.9			1.65	1.16		
5年目	R 14	0.6756	101.9			1.65	1.12		
6年目	R 15	0.6496	101.9			1.65	1.07		
7年目	R 16	0.6246	101.9			1.65	1.03		
8年目	R 17	0.6006	101.9			1.65	0.99		
9年目	R 18	0.5775	101.9			1.65	0.96		
10年目	R 19	0.5553	101.9			1.65	0.92		
11年目	R 20	0.5339	101.9			1.65	0.88		
12年目	R 21	0.5134	101.9			1.65	0.85		
13年目	R 22	0.4936	101.9			1.65	0.82		
14年目	R 23	0.4746	101.9			1.65	0.79		
15年目	R 24	0.4564	101.9			1.65	0.76		
16年目	R 25	0.4388	101.9			1.65	0.73		
17年目	R 26	0.4220	101.9			1.65	0.70		
18年目	R 27	0.4057	101.9			1.65	0.67		
19年目	R 28	0.3901	101.9			1.65	0.65		
20年目	R 29	0.3751	101.9			1.65	0.62		
21年目	R 30	0.3607	101.9			1.65	0.60		
22年目	R 31	0.3468	101.9			1.65	0.57		
23年目	R 32	0.3335	101.9			1.65	0.55		
24年目	R 33	0.3207	101.9			1.65	0.53		
25年目	R 34	0.3083	101.9			1.65	0.51		
26年目	R 35	0.2965	101.9			1.65	0.49		
27年目	R 36	0.2851	101.9			1.65	0.47		
28年目	R 37	0.2741	101.9			1.65	0.45		
29年目	R 38	0.2636	101.9			1.65	0.44		
30年目	R 39	0.2534	101.9			1.65	0.42		
31年目	R 40	0.2437	101.9			1.65	0.40		
32年目	R 41	0.2343	101.9			1.65	0.39		
33年目	R 42	0.2253	101.9			1.65	0.37		
34年目	R 43	0.2166	101.9			1.65	0.36		
35年目	R 44	0.2083	101.9			1.65	0.34		
36年目	R 45	0.2003	101.9			1.65	0.33		
37年目	R 46	0.1926	101.9			1.65	0.32		
38年目	R 47	0.1852	101.9			1.65	0.31		
39年目	R 48	0.1780	101.9			1.65	0.29		
40年目	R 49	0.1712	101.9			1.65	0.28		
41年目	R 50	0.1646	101.9			1.65	0.27		
42年目	R 51	0.1583	101.9			1.65	0.26		
43年目	R 52	0.1522	101.9			1.65	0.25		
44年目	R 53	0.1463	101.9			1.65	0.24		
45年目	R 54	0.1407	101.9			1.65	0.23		
46年目	R 55	0.1353	101.9			1.65	0.22		
47年目	R 56	0.1301	101.9			1.65	0.22		
48年目	R 57	0.1251	101.9			1.65	0.21		
49年目	R 58	0.1203	101.9			1.65	0.20		
合計				150.76	138.56	82.73	30.38	0.00	0.00
単純事業費計				150.76		82.73		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年) R 4	総走行台年の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	全車			乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	①~③	現在価値 ①~③
供用開始年次	R 9	0.99915	0.98319	1.00796	0.99806	0.8219	101.9	22.27	6.79	29.37	58.44	48.03	1.40	0.56	5.48	7.43	6.11	0.75	0.62	66.62	54.75
1年目	R 10	0.99915	0.98290	1.00790	0.99806	0.7903	101.9	22.25	6.68	29.60	58.54	46.26	1.40	0.55	5.52	7.46	5.90	0.75	0.59	66.75	52.75
2年目	R 11	0.99915	0.98260	1.00783	0.99806	0.7599	101.9	22.24	6.57	29.84	58.64	44.56	1.39	0.54	5.56	7.49	5.70	0.75	0.57	66.88	50.82
3年目	R 12	0.99896	0.99113	1.00674	0.99897	0.7307	101.9	22.22	6.45	30.07	58.74	42.92	1.39	0.53	5.61	7.53	5.50	0.75	0.55	67.01	48.97
4年目	R 13	0.99896	0.99105	1.00669	0.99897	0.7026	101.9	22.19	6.39	30.27	58.86	41.35	1.39	0.52	5.64	7.56	5.31	0.75	0.52	67.17	47.19
5年目	R 14	0.99896	0.99097	1.00665	0.99897	0.6756	101.9	22.17	6.34	30.47	58.98	39.85	1.39	0.52	5.68	7.59	5.13	0.75	0.50	67.32	45.48
6年目	R 15	0.99896	0.99089	1.00660	0.99897	0.6496	101.9	22.15	6.28	30.68	59.10	38.39	1.39	0.51	5.72	7.62	4.95	0.75	0.48	67.47	43.83
7年目	R 16	0.99896	0.99080	1.00656	0.99897	0.6246	101.9	22.12	6.22	30.88	59.23	36.99	1.39	0.51	5.76	7.65	4.78	0.74	0.46	67.62	42.24
8年目	R 17	0.99895	0.99072	1.00652	0.99896	0.6006	101.9	22.10	6.16	31.08	59.35	35.64	1.39	0.51	5.79	7.69	4.62	0.74	0.45	67.78	40.71
9年目	R 18	0.99895	0.99063	1.00648	0.99896	0.5775	101.9	22.08	6.11	31.28	59.47	34.34	1.38	0.50	5.83	7.72	4.46	0.74	0.43	67.93	39.23
10年目	R 19	0.99895	0.99054	1.00643	0.99896	0.5553	101.9	22.05	6.05	31.49	59.59	33.09	1.38	0.50	5.87	7.75	4.30	0.74	0.41	68.08	37.80
11年目	R 20	0.99895	0.99045	1.00639	0.99896	0.5339	101.9	22.03	5.99	31.69	59.72	31.88	1.38	0.49	5.91	7.78	4.15	0.74	0.40	68.24	36.43
12年目	R 21	0.99895	0.99036	1.00635	0.99896	0.5134	101.9	22.01	5.94	31.89	59.84	30.72	1.38	0.49	5.95	7.81	4.01	0.74	0.38	68.39	35.11
13年目	R 22	0.99253	0.99257	0.99984	0.99394	0.4936	101.9	21.99	5.88	32.10	59.96	29.60	1.38	0.48	5.98	7.84	3.87	0.74	0.37	68.54	33.83
14年目	R 23	0.99248	0.99251	0.99984	0.99391	0.4746	101.9	21.82	5.84	32.09	59.75	28.36	1.37	0.48	5.98	7.83	3.72	0.74	0.35	68.31	32.42
15年目	R 24	0.99242	0.99246	0.99984	0.99387	0.4564	101.9	21.66	5.79	32.08	59.53	27.17	1.36	0.47	5.98	7.81	3.57	0.73	0.33	68.08	31.07
16年目	R 25	0.99236	0.99240	0.99984	0.99383	0.4388	101.9	21.49	5.75	32.08	59.32	26.03	1.35	0.47	5.98	7.80	3.42	0.73	0.32	67.85	29.77
17年目	R 26	0.99230	0.99234	0.99984	0.99379	0.4220	101.9	21.33	5.70	32.07	59.11	24.94	1.34	0.47	5.98	7.78	3.28	0.72	0.30	67.61	28.53
18年目	R 27	0.99224	0.99228	0.99984	0.99375	0.4057	101.9	21.16	5.66	32.07	58.89	23.90	1.33	0.46	5.98	7.77	3.15	0.72	0.29	67.38	27.34
19年目	R 28	0.99218	0.99222	0.99984	0.99371	0.3901	101.9	21.00	5.62	32.06	58.68	22.89	1.32	0.46	5.98	7.75	3.03	0.71	0.28	67.15	26.20
20年目	R 29	0.99212	0.99216	0.99984	0.99367	0.3751	101.9	20.84	5.57	32.06	58.47	21.93	1.31	0.46	5.98	7.74	2.90	0.71	0.27	66.92	25.10
21年目	R 30	0.99206	0.99210	0.99984	0.99363	0.3607	101.9	20.67	5.53	32.05	58.26	21.01	1.30	0.45	5.98	7.73	2.79	0.70	0.25	66.68	24.05
22年目	R 31	0.99199	0.99203	0.99984	0.99359	0.3468	101.9	20.51	5.49	32.05	58.04	20.13	1.29	0.45	5.97	7.71	2.67	0.70	0.24	66.45	23.05
23年目	R 32	0.99193	0.99197	0.99984	0.99355	0.3335	101.9	20.34	5.44	32.04	57.83	19.28	1.28	0.45	5.97	7.70	2.57	0.69	0.23	66.22	22.08
24年目	R 33	0.99186	0.99191	0.99984	0.99351	0.3207	101.9	20.18	5.40	32.04	57.62	18.47	1.27	0.44	5.97	7.68	2.46	0.69	0.22	65.99	21.16
25年目	R 34	0.99180	0.99184	0.99984	0.99347	0.3083	101.9	20.02	5.35	32.03	57.40	17.70	1.26	0.44	5.97	7.67	2.36	0.69	0.21	65.76	20.27
26年目	R 35	0.99173	0.99177	0.99984	0.99342	0.2965	101.9	19.85	5.31	32.03	57.19	16.95	1.24	0.44	5.97	7.65	2.27	0.68	0.20	65.52	19.42
27年目	R 36	0.99166	0.99170	0.99984	0.99338	0.2851	101.9	19.69	5.27	32.02	56.98	16.24	1.23	0.43	5.97	7.64	2.18	0.68	0.19	65.29	18.61
28年目	R 37	0.99159	0.99163	0.99984	0.99334	0.2741	101.9	19.52	5.22	32.02	56.76	15.56	1.22	0.43	5.97	7.62	2.09	0.67	0.18	65.06	17.83
29年目	R 38	0.99152	0.99156	0.99984	0.99329	0.2636	101.9	19.36	5.18	32.01	56.55	14.90	1.21	0.42	5.97	7.61	2.00	0.67	0.18	64.83	17.08
30年目	R 39	0.99145	0.99149	0.99984	0.99325	0.2534	101.9	19.19	5.14	32.01	56.34	14.28	1.20	0.42	5.97	7.59	1.92	0.66	0.17	64.59	16.37
31年目	R 40	0.99137	0.99142	0.99984	0.99320	0.2437	101.9	19.03	5.09	32.00	56.13	13.68	1.19	0.42	5.97	7.58	1.85	0.66	0.16	64.36	15.68
32年目	R 41	0.99130	0.99135	0.99984	0.99315	0.2343	101.9	18.87	5.05	32.00	55.91	13.10	1.18	0.41	5.97	7.56	1.77	0.65	0.15	64.13	15.03
33年目	R 42	0.99122	0.99127	0.99984	0.99311	0.2253	101.9	18.70	5.00	31.99	55.70	12.55	1.17	0.41	5.96	7.55	1.70	0.65	0.15	63.90	14.39
34年目	R 43	0.99114	0.99119	0.99984	0.99306	0.2166	101.9	18.54	4.96	31.99	55.49	12.02	1.16	0.41	5.96	7.53	1.63	0.65	0.14	63.66	13.79
35年目	R 44	0.99106	0.99111	0.99984	0.99301	0.2083	101.9	18.37	4.92	31.98	55.27	11.51	1.15	0.40	5.96	7.52	1.57	0.64	0.13	63.43	13.21
36年目	R 45	0.99098	0.99103	0.99984	0.99296	0.2003	101.9	18.21	4.87	31.98	55.06	11.03	1.14	0.40	5.96	7.50	1.50	0.64	0.13	63.20	12.66
37年目	R 46	0.99090	0.99095	0.99984	0.99291	0.1926	101.9	18.05	4.83	31.97	54.85	10.56	1.13	0.40	5.96	7.49	1.44	0.63	0.12	62.97	12.13
38年目	R 47	0.99082	0.99087	0.99984	0.99286	0.1852	101.9	17.88	4.79	31.97	54.63	10.12	1.12	0.39	5.96	7.47	1.38	0.63	0.12	62.74	11.62
39年目	R 48	0.99073	0.99079	0.99984	0.99281	0.1780	101.9	17.72	4.74	31.96	54.42	9.69	1.11	0.39	5.96	7.46	1.33	0.62	0.11	62.50	11.13
40年目	R 49	0.99065	0.99070	0.99984	0.99276	0.1712	101.9	17.55	4.70	31.96	54.21	9.28	1.10	0.38	5.96	7.44	1.27	0.62	0.11	62.27	10.66
41年目	R 50	0.99056	0.99061	0.99984	0.99270	0.1646	101.9	17.39	4.66	31.95	54.00	8.89	1.09	0.38	5.96	7.43	1.22	0.61	0.10	62.04	10.21
42年目	R 51	0.99047	0.99052	0.99984	0.99265	0.1583	101.9	17.22	4.61	31.95	53.78	8.51	1.08	0.38	5.96	7.41	1.17	0.61	0.10	61.81	9.78
43年目	R 52	0.99038	0.99043	0.99984	0.99260	0.1522	101.9	17.06	4.57	31.94	53.57	8.15	1.07	0.37	5.95	7.40	1.13	0.61	0.09	61.57	9.37
44年目	R 53	0.99028	0.99034	0.99984	0.99254	0.1463	101.9	16.90	4.52	31.94	53.36	7.81	1.06	0.37	5.95	7.38	1.08	0.60	0.09	61.34	8.98
45年目	R 54	0.99019	0.99025	0.99984	0.99248	0.1407	101.9	16.73	4.48	31.93	53.14	7.48	1.05	0.37	5.95	7.37	1.04	0.60	0.08	61.11	8.60
46年目	R 55	0.99009	0.99015	0.99984	0.99243	0.1353	101.9	16.57	4.44	31.93	52.93	7.16	1.04	0.36	5.95	7.35	1.00	0.59	0.08	60.88	8.24
47年目	R 56	0.98999	0.99005	0.99984	0.99237	0.1301	101.9	16.40	4.39	31.92	52.72	6.86	1.03	0.36	5.95	7.34	0.95	0.59	0.08	60.64	7.89
48年目	R 57	0.98989	0.98995	0.99984	0.99231	0.1251	101.9	16.24	4.35	31.92	52.50	6.57	1.02	0.36	5.95	7.32	0.92	0.58	0.07	60.41	7.56
49年目	R 58	0.98979	0.98985	0.99984	0.99225	0.1203	101.9	16.08	4.31	31.91	52.29	6.29	1.01	0.35	5.95	7.31	0.88	0.58	0.07	60.18	7.24
合計								992.01	270.39	1,582.72	2,845.12	1,064.64	62.21	22.15	295.07	379.43	140.00	34.07	13.03	3,258.63	1,217.67

<事業全体>

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 青崩峠道路	2	5.9km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費			1	58,219	
	改良費			1	10,807	
		土工	m ³	674,350	1,828	切土(73,710m ³)、盛土(600,640m ³)
		軟弱地盤改良工	式	1	3,040	
		法面工	m ²	13,588	75	切土法面、盛土法面、切土補強土等
		擁壁工	式	1	3,819	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	1,170	62	
		函渠工	m	-	-	
		排水工	m	5,652	433	
		中央分離帯工	m	-	-	
		雑工	式	1	1,550	工事用道路、借地(H25~R8)
	橋梁費			1	1,562	
		100m以上	m	137	1,184	PC橋1橋
		100m未満	m	50	378	鋼橋1橋
	トンネル費			1	45,637	
		NATM	m	10,012	45,637	本坑4,998m、調査坑5,014m、仮設道路含む
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費			-	-	
		IC	箇所	-	-	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費			1	141	
		車道舗装	m ²	56,050	141	
		その他舗装	m ²	-	-	
	付帯施設費			1	72	
		交通管理施設工	式	1	72	防護柵工等
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費			1	145	
	用地費		m ²	32,665	11	
		宅地	m ²	-	-	
		田畑	m ²	-	-	
		山林・原野	m ²	32,665	11	
		その他	m ²	-	-	
	補償費	式		1	134	
③	間接経費	式		1	9,236	地質調査、測量、設計にかかる費用
	全体事業費				67,600	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

<残事業>

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 青崩峠道路	2	5.9km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費			1	15,340	
	改良費			1	1,023	
		土工	m ³	178,179	613	切土(18,574m ³)、盛土(159,605m ³)
		軟弱地盤改良工	式	-	-	
		法面工	m ²	3,476	5	切土法面、盛土法面、切土補強土等
		擁壁工	式	1	170	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	404	13	
		函渠工	m	-	-	
		排水工	m	1,528	122	
		中央分離帯工	m	-	-	
		雑工	式	1	100	工事用道路、借地×3年(R5~R8)
	橋梁費			1	-	
		100m以上	m	-	-	
		100m未満	m	-	-	
	トンネル費			1	14,106	
		NATM	m	4,998	14,106	本坑4,998m
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費			-	-	
		IC	箇所	-	-	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費			1	141	
		車道舗装	m ²	7,772	141	
		その他舗装	m ²	-	-	
	付帯施設費			1	70	
		交通管理施設工	式	1	70	防護柵工等
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費			-	-	
	用地費		m ²	-	-	
		宅地	m ²	-	-	
		田畑	m ²	-	-	
		山林・原野	m ²	-	-	
		その他	m ²	-	-	
	補償費		式	-	-	
③	間接経費		式	1	1,244	地質調査、測量、設計にかかる費用
	全体事業費				16,584	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

<事業全体・残事業>

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 青崩峠道路	2	5.9km

■維持管理費内訳(事業全体・残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	5.9	1,750	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	7,350	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			9,100	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			構造物の更新
更新費合計				

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

○更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

再評価結果（令和5年度事業継続箇所）（原案）

担当課： _____

担当課長名： _____

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家 至：静岡県浜松市天竜区佐久間町川合				延長	14.0km
事業概要	<p>一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格道路である。</p> <p>本事業の一般国道474号三遠南信自動車道水窪佐久間道路は、静岡県浜松市天竜区水窪町から静岡県浜松市天竜区佐久間町に至る延長約14.0kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進している。</p>					
H31年度事業化	-		R4年度用地着手	-		
全体事業費	900億円		事業進捗率 (令和4年3月末時点)	約1%	供用済延長	0.0km
計画交通量	7,700台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.3 (1.5)	総費用 (残事業)/(事業全体) 1,376/7,952億円 事業費：1,138/7,346億円 維持管理費：216/502億円 更新費：23/104億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 3,534/10,142億円 走行時間短縮便益：3,292/9,346億円 走行経費減少便益：208/717億円 交通事故減少便益：34/79億円	基準年 令和4年		
感度分析の結果	<p>【事業全体】交通量変動：B/C=1.1~1.4(交通量 ±10%) 【残事業】 B/C=2.3~2.8(交通量 ±10%)</p> <p>事業費変動：B/C=1.3~1.3(事業費 ±10%) B/C=2.4~2.8(事業費 ±10%)</p> <p>事業期間変動：B/C=1.2~1.3(事業期間±20%) B/C=2.5~2.6(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・並行区間等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・新幹線駅（浜松駅）へのアクセス向上が見込まれる。 ・第一種空港（中部国際空港）、第二種空港（富士山静岡空港）へのアクセス向上が見込まれる。 <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際コンテナ航路発着港湾（御前崎港、三河港）へのアクセス向上が見込まれる。 <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに拠点都市間を高規格道路で連絡するルートが構成される。 ・日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線が構成される。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が期待される。 <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携プロジェクト（第2次三遠南信地域連携ビジョン）を支援する。 <p>⑤安全で安心できる暮らしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三次医療施設（聖隷三方原病院）へのアクセス向上が見込まれる。 <p>⑥災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・並行区間等の事前通行規制区間の代替路線を形成する。 <p>⑦地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 <p>⑧生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 					

関係する地方公共団体等の意見

地域から頂いた主な意見等：

三遠南信道路建設促進期成同盟会から早期整備を要望

浜松市長の意見：

「対応方針（原案）」案に対し異議はない。

一般国道474号三遠南信自動車道は、三遠南信地域を結ぶ地域連携の基軸であり広域交流や物流の活性化において重要な役割を果たすほか、災害時には「命の道」として、信頼性の高いネットワークを構築する高規格道路である。

現在事業中の佐久間道路・三遠道路（東栄IC～鳳来峡IC）の令和7年度開通予定に向けて工事が順調に進められていることに加え、水窪佐久間道路においては、昨年5月15日に中心杭打ち式が開催され、用地買収に向けた地元調整が進んでいることから全線開通に向けた地元の期待が高まっている。

事業実施に当たっては、一層のコスト縮減など、より効率的な事業促進に努められるようお願いしたい。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・浜松市天竜区佐久間町・水窪町では事前通行規制区間や災害等による通行止めが多く発生しており、道路ネットワークが脆弱な地域である。
- ・浜松市天竜区水窪町は、三次救急医療まで60分以上を要する高次医療サービスの空白地域である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は約1%、用地取得率は0%。（令和4年3月末時点）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・水窪IC（仮称）～佐久間IC（仮称）間（延長14.0km）について早期供用を目指して整備を推進する。

施設の構造や工法の変更等

- ・3次元モデル（BIM/CIM）を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。
- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

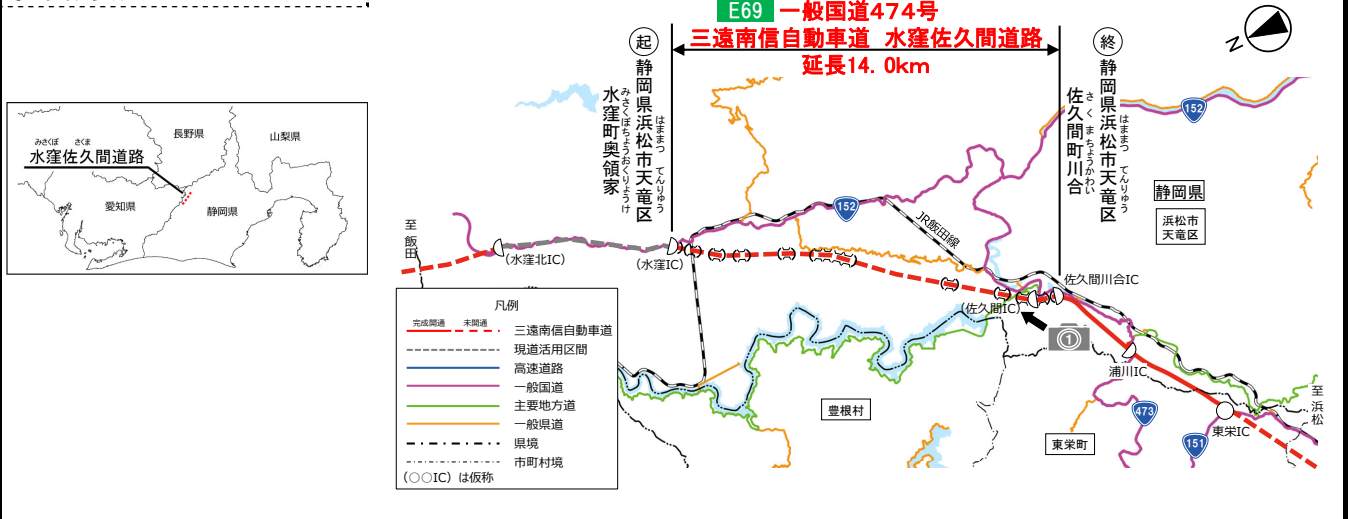
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT (一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路)
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	(一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT) 事業全体：費用便益比(B/C)=1.3 (経済的純現在価値(B-C)=2,190億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.0%) 残事業：費用便益比(B/C)=2.6 (経済的純現在価値(B-C)=2,158億円、経済的内部収益率(EIRR)=13.2%) (一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路) 事業全体：費用便益比(B/C)=1.5 (経済的純現在価値(B-C)=368億円、経済的内部収益率(EIRR)=6.7%) 残事業：費用便益比(B/C)=1.5 (経済的純現在価値(B-C)=387億円、経済的内部収益率(EIRR)=6.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 並行区間等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):4,785万人・時間/年 渋滞損失削減時間:27万人・時間/年(4,785万人・時間/年⇒4,758万人・時間/年) 区間b(並行区間)について:国道151号、152号、473号等 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間(現況):8.6万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:約9割削減
	□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	
	■ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	JR浜松駅(新幹線停車駅)へのアクセス向上 浜松市天竜区水窪地区(旧水窪町)～JR浜松駅 現況120分⇒80分
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	中部国際空港へのアクセス向上 浜松市天竜区水窪地区(旧水窪町)～中部国際空港 現況160分⇒120分 富士山静岡空港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧水窪町)～富士山静岡空港 現況120分⇒80分
物流効率化の支援	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	御前崎港へのアクセス向上 浜松市天竜区水窪地区(旧水窪町)～御前崎港 現況150分⇒110分 三河港へのアクセス向上 浜松市天竜区水窪地区(旧水窪町)～三河港 現況130分⇒90分
	□ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 三大都市圏の環状道路を形成する	
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	飯田市と浜松市を連絡するルートを構成する ※一体評価区間である飯田山本IC～浜松いなさJCTの効果を含む
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間で最短時間で連絡する路線を構成する	飯田地方生活圏（飯田市）と西部地方生活圏（浜松市）とを連絡する ※一体評価区間である飯田山本IC～浜松いなさJCTの効果を含む
	個性ある地域の形成	■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	北遠地域から西部地方生活圏の中心都市 浜松市中心部へのアクセスが向上 浜松市天竜区水窪地区（旧水窪町）から浜松市中心部 現況：120分⇒80分
		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	第2次三遠南信地域連携ビジョン（H31.3）（「三遠南信流域都市圏の創造」のため、東三河地域、遠州地域、南信州地域を範囲として、「大都市圏・世界と結ばれる広域連携都市圏の形成」、「中部圏での中核的都市圏の形成」、「流域循環圏の形成」の形成を目指す）、光・電子技術イノベーション創出拠点を支援
<input type="checkbox"/> IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する			
<input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である			
2. 暮らし	安全で安心できる暮らしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	奥三河北部地域、北遠地域から浜松市の聖隷三方原病院へのアクセスが向上 浜松市天竜区水窪地区（旧水窪町）～聖隷三方原病院 現況100分⇒60分
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/億キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	
		災害への備え	■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名： 国道152号（浜松市天竜区大井～浜松市中区） 国道473号（浜松市天竜区大井～北設楽郡東栄町）
<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する			
■ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	事前通行規制区間：国道151号、国道152号、国道473号		
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約5.6千t/年（約2,668.3千t/年⇒約2,662.7千t/年）
		生活環境の改善・保全	● 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率
	● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率		（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：国道152号（静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家～静岡県浜松市天竜区佐久間町大井）、国道473号（静岡県浜松市天竜区佐久間町大井～静岡県浜松市天竜区佐久間町中部、県道水窪羽ヶ庄佐久間線（静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家～静岡県浜松市天竜区佐久間町佐久間） 排出削減量：約0.5t/年（約0.8t/年⇒約0.3t/年）、排出削減率：約6割削減 バイパス等についてSPM排出増加量：約0.8t/年
	<input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある		
	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される		
	5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている
<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる			

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道474号	三遠南信自動車道 水窪佐久間道路	L = 14.0km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,700	2	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	819億円	215億円		1,034億円
うち残事業分	802億円	215億円		1,017億円
基準年における 現在価値 (C)	659億円	67億円		726億円
うち残事業分	641億円	67億円		708億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和13年度			
単年便益 (初年便益)	65億円	8.8億円	1.4億円	75億円
基準年における 現在価値 (B)	943億円	130億円	21億円	1,095億円
うち残事業分	943億円	130億円	21億円	1,095億円

③ 結果

費用便益比(B/C)	1.5
経済的純現在価値(B-C)	368億円
経済的内部収益率(EIRR)	6.7%
費用便益比(残事業)	1.5
経済的純現在価値(残事業)	387億円
経済的内部収益率(残事業)	6.9%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	7,700台/日	±10%	1.4 ~ 1.7
事業費	819億円	±10%	1.4 ~ 1.7
事業期間	12年	±20%	1.4 ~ 1.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	7,700台/日	±10%	1.4 ~ 1.7
事業費	802億円	±10%	1.4 ~ 1.7
事業期間	8年	±20%	1.4 ~ 1.5

交通状況の変化

様式-3①

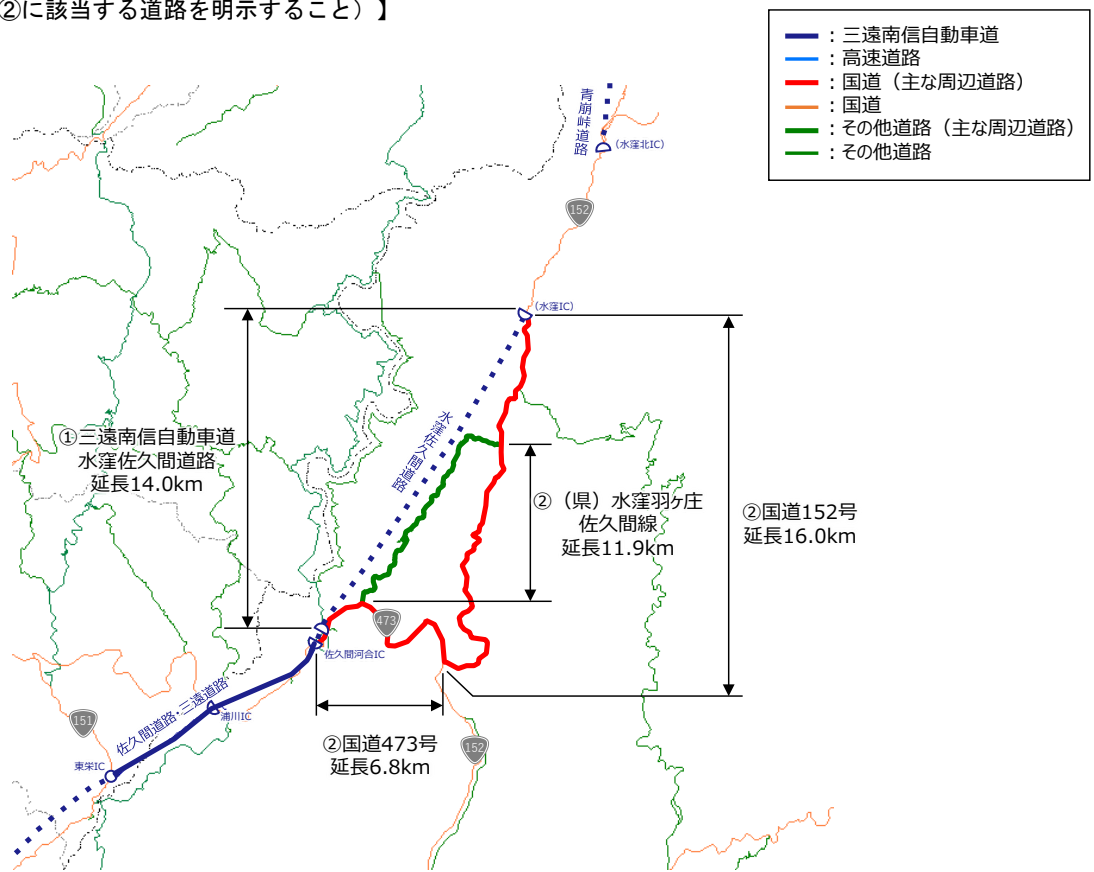
事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路（事業全体・残事業）

（推計時点 R22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：14.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]		7,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]		11	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		16.47	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道152号 16.0km	交通量	[台/日]	4,500	800
		走行時間	[分]	33	31
		走行時間費用	[億円/年]	26.89	4.10
	国道473号 6.8km	交通量	[台/日]	4,100	2,000
		走行時間	[分]	17	16
		走行時間費用	[億円/年]	12.07	6.29
	(県)水窪羽ヶ庄佐久間線 11.9km	交通量	[台/日]	1,300	-
		走行時間	[分]	143	-
		走行時間費用	[億円/年]	32.30	-
③その他の道路合計 2478.6km	走行時間費用	[億円/年]	10,511.03	10,491.75	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2527.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	10,582.29	10,518.61	63.68

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R22)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付け)	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
		とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	更新費	更新費の設定根拠を記載		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路（事業全体）				0.34		14.0		4.73	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-12年目	R 1	1.1249	101.2	0.91	1.03				
-11年目	R 2	1.0816	101.9	5.36	5.80				
-10年目	R 3	1.0400	101.9	5.50	5.72				
基準年	R 4	1.0000	101.9	5.54	5.54				
-8年目	R 5	0.9615	101.9	11.27	10.84				
-7年目	R 6	0.9246	101.9	46.47	42.97				
-6年目	R 7	0.8890	101.9	54.38	48.35				
-5年目	R 8	0.8548	101.9	95.72	81.83				
-4年目	R 9	0.8219	101.9	99.87	82.09				
-3年目	R 10	0.7903	101.9	156.48	123.67				
-2年目	R 11	0.7599	101.9	173.05	131.50				
-1年目	R 12	0.7307	101.9	164.35	120.09				
供用開始年次	R 13	0.7026	101.9			4.30	3.02		
1年目	R 14	0.6756	101.9			4.30	2.90		
2年目	R 15	0.6496	101.9			4.30	2.79		
3年目	R 16	0.6246	101.9			4.30	2.69		
4年目	R 17	0.6006	101.9			4.30	2.58		
5年目	R 18	0.5775	101.9			4.30	2.48		
6年目	R 19	0.5553	101.9			4.30	2.39		
7年目	R 20	0.5339	101.9			4.30	2.30		
8年目	R 21	0.5134	101.9			4.30	2.21		
9年目	R 22	0.4936	101.9			4.30	2.12		
10年目	R 23	0.4746	101.9			4.30	2.04		
11年目	R 24	0.4564	101.9			4.30	1.96		
12年目	R 25	0.4388	101.9			4.30	1.89		
13年目	R 26	0.4220	101.9			4.30	1.81		
14年目	R 27	0.4057	101.9			4.30	1.74		
15年目	R 28	0.3901	101.9			4.30	1.68		
16年目	R 29	0.3751	101.9			4.30	1.61		
17年目	R 30	0.3607	101.9			4.30	1.55		
18年目	R 31	0.3468	101.9			4.30	1.49		
19年目	R 32	0.3335	101.9			4.30	1.43		
20年目	R 33	0.3207	101.9			4.30	1.38		
21年目	R 34	0.3083	101.9			4.30	1.33		
22年目	R 35	0.2965	101.9			4.30	1.27		
23年目	R 36	0.2851	101.9			4.30	1.23		
24年目	R 37	0.2741	101.9			4.30	1.18		
25年目	R 38	0.2636	101.9			4.30	1.13		
26年目	R 39	0.2534	101.9			4.30	1.09		
27年目	R 40	0.2437	101.9			4.30	1.05		
28年目	R 41	0.2343	101.9			4.30	1.01		
29年目	R 42	0.2253	101.9			4.30	0.97		
30年目	R 43	0.2166	101.9			4.30	0.93		
31年目	R 44	0.2083	101.9			4.30	0.90		
32年目	R 45	0.2003	101.9			4.30	0.86		
33年目	R 46	0.1926	101.9			4.30	0.83		
34年目	R 47	0.1852	101.9			4.30	0.80		
35年目	R 48	0.1780	101.9			4.30	0.77		
36年目	R 49	0.1712	101.9			4.30	0.74		
37年目	R 50	0.1646	101.9			4.30	0.71		
38年目	R 51	0.1583	101.9			4.30	0.68		
39年目	R 52	0.1522	101.9			4.30	0.65		
40年目	R 53	0.1463	101.9			4.30	0.63		
41年目	R 54	0.1407	101.9			4.30	0.61		
42年目	R 55	0.1353	101.9			4.30	0.58		
43年目	R 56	0.1301	101.9			4.30	0.56		
44年目	R 57	0.1251	101.9			4.30	0.54		
45年目	R 58	0.1203	101.9			4.30	0.52		
46年目	R 59	0.1157	101.9			4.30	0.50		
47年目	R 60	0.1112	101.9			4.30	0.48		
48年目	R 61	0.1069	101.9			4.30	0.46		
49年目	R 62	0.1028	101.9	-8.02	-0.82	4.30	0.44		
合 計				810.89	658.59	215.00	67.50	0.00	0.00
単純事業費計				818.91		215.00		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路（残事業）

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)		
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	
								0.34	14.0	4.73
基準年	R 4	1.0000	101.9							
-8年目	R 5	0.9615	101.9	11.27	10.84					
-7年目	R 6	0.9246	101.9	46.47	42.97					
-6年目	R 7	0.8890	101.9	54.38	48.35					
-5年目	R 8	0.8548	101.9	95.72	81.83					
-4年目	R 9	0.8219	101.9	99.87	82.09					
-3年目	R 10	0.7903	101.9	156.48	123.67					
-2年目	R 11	0.7599	101.9	173.05	131.50					
-1年目	R 12	0.7307	101.9	164.35	120.09					
供用開始年次	R 13	0.7026	101.9			4.30	3.02			
1年目	R 14	0.6756	101.9			4.30	2.90			
2年目	R 15	0.6496	101.9			4.30	2.79			
3年目	R 16	0.6246	101.9			4.30	2.69			
4年目	R 17	0.6006	101.9			4.30	2.58			
5年目	R 18	0.5775	101.9			4.30	2.48			
6年目	R 19	0.5553	101.9			4.30	2.39			
7年目	R 20	0.5339	101.9			4.30	2.30			
8年目	R 21	0.5134	101.9			4.30	2.21			
9年目	R 22	0.4936	101.9			4.30	2.12			
10年目	R 23	0.4746	101.9			4.30	2.04			
11年目	R 24	0.4564	101.9			4.30	1.96			
12年目	R 25	0.4388	101.9			4.30	1.89			
13年目	R 26	0.4220	101.9			4.30	1.81			
14年目	R 27	0.4057	101.9			4.30	1.74			
15年目	R 28	0.3901	101.9			4.30	1.68			
16年目	R 29	0.3751	101.9			4.30	1.61			
17年目	R 30	0.3607	101.9			4.30	1.55			
18年目	R 31	0.3468	101.9			4.30	1.49			
19年目	R 32	0.3335	101.9			4.30	1.43			
20年目	R 33	0.3207	101.9			4.30	1.38			
21年目	R 34	0.3083	101.9			4.30	1.33			
22年目	R 35	0.2965	101.9			4.30	1.27			
23年目	R 36	0.2851	101.9			4.30	1.23			
24年目	R 37	0.2741	101.9			4.30	1.18			
25年目	R 38	0.2636	101.9			4.30	1.13			
26年目	R 39	0.2534	101.9			4.30	1.09			
27年目	R 40	0.2437	101.9			4.30	1.05			
28年目	R 41	0.2343	101.9			4.30	1.01			
29年目	R 42	0.2253	101.9			4.30	0.97			
30年目	R 43	0.2166	101.9			4.30	0.93			
31年目	R 44	0.2083	101.9			4.30	0.90			
32年目	R 45	0.2003	101.9			4.30	0.86			
33年目	R 46	0.1926	101.9			4.30	0.83			
34年目	R 47	0.1852	101.9			4.30	0.80			
35年目	R 48	0.1780	101.9			4.30	0.77			
36年目	R 49	0.1712	101.9			4.30	0.74			
37年目	R 50	0.1646	101.9			4.30	0.71			
38年目	R 51	0.1583	101.9			4.30	0.68			
39年目	R 52	0.1522	101.9			4.30	0.65			
40年目	R 53	0.1463	101.9			4.30	0.63			
41年目	R 54	0.1407	101.9			4.30	0.61			
42年目	R 55	0.1353	101.9			4.30	0.58			
43年目	R 56	0.1301	101.9			4.30	0.56			
44年目	R 57	0.1251	101.9			4.30	0.54			
45年目	R 58	0.1203	101.9			4.30	0.52			
46年目	R 59	0.1157	101.9			4.30	0.50			
47年目	R 60	0.1112	101.9			4.30	0.48			
48年目	R 61	0.1069	101.9			4.30	0.46			
49年目	R 62	0.1028	101.9	-7.60	-0.78	4.30	0.44			
合計				794.00	640.54	215.00	67.50	0.00		0.00
単純事業費計				801.60		215.00		0.00		

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年) R 4	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計(億円)	
		乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	全 車			乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 13	0.99896	0.99105	1.00669	0.99897	0.7026	101.9	37.73	16.43	10.56	64.72	45.47	4.11	2.05	2.60	8.76	6.16	1.43	1.00	74.91	52.63
1年目	R 14	0.99896	0.99097	1.00665	0.99897	0.6756	101.9	37.69	16.29	10.63	64.61	43.65	4.11	2.03	2.62	8.76	5.92	1.43	0.96	74.79	50.53
2年目	R 15	0.99896	0.99089	1.00660	0.99897	0.6496	101.9	37.65	16.14	10.70	64.49	41.89	4.10	2.01	2.63	8.75	5.68	1.42	0.93	74.67	48.50
3年目	R 16	0.99896	0.99080	1.00656	0.99897	0.6246	101.9	37.61	15.99	10.78	64.38	40.21	4.10	1.99	2.65	8.75	5.46	1.42	0.89	74.55	46.56
4年目	R 17	0.99895	0.99072	1.00652	0.99896	0.6006	101.9	37.57	15.85	10.85	64.26	38.59	4.10	1.98	2.67	8.74	5.25	1.42	0.85	74.42	44.70
5年目	R 18	0.99895	0.99063	1.00648	0.99896	0.5775	101.9	37.53	15.70	10.92	64.14	37.04	4.09	1.96	2.69	8.74	5.04	1.42	0.82	74.30	42.91
6年目	R 19	0.99895	0.99054	1.00643	0.99896	0.5553	101.9	37.49	15.55	10.99	64.03	35.55	4.09	1.94	2.70	8.73	4.85	1.42	0.79	74.18	41.19
7年目	R 20	0.99895	0.99045	1.00639	0.99896	0.5339	101.9	37.45	15.40	11.06	63.91	34.12	4.08	1.92	2.72	8.72	4.66	1.42	0.76	74.06	39.54
8年目	R 21	0.99895	0.99036	1.00635	0.99896	0.5134	101.9	37.41	15.26	11.13	63.80	32.75	4.08	1.90	2.74	8.72	4.48	1.42	0.73	73.93	37.96
9年目	R 22	0.99253	0.99257	0.99984	0.99394	0.4936	101.9	37.37	15.11	11.20	63.68	31.44	4.07	1.88	2.76	8.71	4.30	1.41	0.70	73.81	36.43
10年目	R 23	0.99248	0.99251	0.99984	0.99391	0.4746	101.9	37.09	15.00	11.20	63.29	30.04	4.04	1.87	2.76	8.67	4.11	1.41	0.67	73.36	34.82
11年目	R 24	0.99242	0.99246	0.99984	0.99387	0.4564	101.9	36.81	14.89	11.20	62.90	28.70	4.01	1.86	2.76	8.62	3.94	1.40	0.64	72.92	33.28
12年目	R 25	0.99236	0.99240	0.99984	0.99383	0.4388	101.9	36.54	14.77	11.19	62.50	27.43	3.98	1.84	2.75	8.58	3.77	1.39	0.61	72.47	31.80
13年目	R 26	0.99230	0.99234	0.99984	0.99379	0.4220	101.9	36.26	14.66	11.19	62.11	26.21	3.95	1.83	2.75	8.53	3.60	1.38	0.58	72.02	30.39
14年目	R 27	0.99224	0.99228	0.99984	0.99375	0.4057	101.9	35.98	14.55	11.19	61.72	25.04	3.92	1.81	2.75	8.49	3.44	1.37	0.56	71.58	29.04
15年目	R 28	0.99218	0.99222	0.99984	0.99371	0.3901	101.9	35.70	14.44	11.19	61.32	23.92	3.89	1.80	2.75	8.45	3.29	1.36	0.53	71.13	27.75
16年目	R 29	0.99212	0.99216	0.99984	0.99367	0.3751	101.9	35.42	14.32	11.19	60.93	22.86	3.86	1.79	2.75	8.40	3.15	1.35	0.51	70.68	26.51
17年目	R 30	0.99206	0.99210	0.99984	0.99363	0.3607	101.9	35.14	14.21	11.19	60.54	21.83	3.83	1.77	2.75	8.36	3.01	1.35	0.49	70.24	25.33
18年目	R 31	0.99199	0.99203	0.99984	0.99359	0.3468	101.9	34.86	14.10	11.18	60.14	20.86	3.80	1.76	2.75	8.31	2.88	1.34	0.46	69.79	24.20
19年目	R 32	0.99193	0.99197	0.99984	0.99355	0.3335	101.9	34.58	13.99	11.18	59.75	19.93	3.77	1.74	2.75	8.27	2.76	1.33	0.44	69.34	23.12
20年目	R 33	0.99186	0.99191	0.99984	0.99351	0.3207	101.9	34.30	13.87	11.18	59.36	19.03	3.74	1.73	2.75	8.22	2.64	1.32	0.42	68.90	22.09
21年目	R 34	0.99180	0.99184	0.99984	0.99347	0.3083	101.9	34.02	13.76	11.18	58.96	18.18	3.71	1.72	2.75	8.18	2.52	1.31	0.40	68.45	21.10
22年目	R 35	0.99173	0.99177	0.99984	0.99342	0.2965	101.9	33.74	13.65	11.18	58.57	17.36	3.68	1.70	2.75	8.13	2.41	1.30	0.39	68.00	20.16
23年目	R 36	0.99166	0.99170	0.99984	0.99338	0.2851	101.9	33.46	13.54	11.17	58.18	16.58	3.65	1.69	2.75	8.09	2.31	1.29	0.37	67.56	19.26
24年目	R 37	0.99159	0.99163	0.99984	0.99334	0.2741	101.9	33.19	13.43	11.17	57.78	15.84	3.62	1.67	2.75	8.04	2.20	1.29	0.35	67.11	18.39
25年目	R 38	0.99152	0.99156	0.99984	0.99329	0.2636	101.9	32.91	13.31	11.17	57.39	15.13	3.59	1.66	2.75	8.00	2.11	1.28	0.34	66.66	17.57
26年目	R 39	0.99145	0.99149	0.99984	0.99325	0.2534	101.9	32.63	13.20	11.17	57.00	14.44	3.56	1.65	2.75	7.95	2.02	1.27	0.32	66.22	16.78
27年目	R 40	0.99137	0.99142	0.99984	0.99320	0.2437	101.9	32.35	13.09	11.17	56.60	13.79	3.53	1.63	2.75	7.91	1.93	1.26	0.31	65.77	16.03
28年目	R 41	0.99130	0.99135	0.99984	0.99315	0.2343	101.9	32.07	12.98	11.17	56.21	13.17	3.50	1.62	2.75	7.86	1.84	1.25	0.29	65.32	15.31
29年目	R 42	0.99122	0.99127	0.99984	0.99311	0.2253	101.9	31.79	12.86	11.16	55.82	12.57	3.47	1.60	2.75	7.82	1.76	1.24	0.28	64.88	14.62
30年目	R 43	0.99114	0.99119	0.99984	0.99306	0.2166	101.9	31.51	12.75	11.16	55.42	12.01	3.44	1.59	2.75	7.77	1.68	1.23	0.27	64.43	13.96
31年目	R 44	0.99106	0.99111	0.99984	0.99301	0.2083	101.9	31.23	12.64	11.16	55.03	11.46	3.40	1.58	2.75	7.73	1.61	1.23	0.26	63.98	13.33
32年目	R 45	0.99098	0.99103	0.99984	0.99296	0.2003	101.9	30.95	12.53	11.16	54.64	10.94	3.37	1.56	2.75	7.68	1.54	1.22	0.24	63.54	12.73
33年目	R 46	0.99090	0.99095	0.99984	0.99291	0.1926	101.9	30.67	12.41	11.16	54.25	10.45	3.34	1.55	2.75	7.64	1.47	1.21	0.23	63.09	12.15
34年目	R 47	0.99082	0.99087	0.99984	0.99286	0.1852	101.9	30.40	12.30	11.15	53.85	9.97	3.31	1.53	2.75	7.59	1.41	1.20	0.22	62.64	11.60
35年目	R 48	0.99073	0.99079	0.99984	0.99281	0.1780	101.9	30.12	12.19	11.15	53.46	9.52	3.28	1.52	2.74	7.55	1.34	1.19	0.21	62.20	11.07
36年目	R 49	0.99065	0.99070	0.99984	0.99276	0.1712	101.9	29.84	12.08	11.15	53.07	9.08	3.25	1.51	2.74	7.50	1.28	1.18	0.20	61.75	10.57
37年目	R 50	0.99056	0.99061	0.99984	0.99270	0.1646	101.9	29.56	11.97	11.15	52.67	8.67	3.22	1.49	2.74	7.46	1.23	1.17	0.19	61.31	10.09
38年目	R 51	0.99047	0.99052	0.99984	0.99265	0.1583	101.9	29.28	11.85	11.15	52.28	8.27	3.19	1.48	2.74	7.41	1.17	1.17	0.18	60.86	9.63
39年目	R 52	0.99038	0.99043	0.99984	0.99260	0.1522	101.9	29.00	11.74	11.15	51.89	7.90	3.16	1.46	2.74	7.37	1.12	1.16	0.18	60.41	9.19
40年目	R 53	0.99028	0.99034	0.99984	0.99254	0.1463	101.9	28.72	11.63	11.14	51.49	7.54	3.13	1.45	2.74	7.32	1.07	1.15	0.17	59.97	8.78
41年目	R 54	0.99019	0.99025	0.99984	0.99248	0.1407	101.9	28.44	11.52	11.14	51.10	7.19	3.10	1.44	2.74	7.28	1.02	1.14	0.16	59.52	8.38
42年目	R 55	0.99009	0.99015	0.99984	0.99243	0.1353	101.9	28.16	11.40	11.14	50.71	6.86	3.07	1.42	2.74	7.23	0.98	1.13	0.15	59.07	7.99
43年目	R 56	0.98999	0.99005	0.99984	0.99237	0.1301	101.9	27.88	11.29	11.14	50.31	6.55	3.04	1.41	2.74	7.19	0.94	1.12	0.15	58.63	7.63
44年目	R 57	0.98989	0.98995	0.99984	0.99231	0.1251	101.9	27.60	11.18	11.14	49.92	6.24	3.01	1.39	2.74	7.14	0.89	1.11	0.14	58.18	7.28
45年目	R 58	0.98979	0.98985	0.99984	0.99225	0.1203	101.9	27.33	11.07	11.14	49.53	5.96	2.98	1.38	2.74	7.10	0.85	1.11	0.13	57.73	6.94
46年目	R 59	0.98968	0.98975	0.99984	0.99219	0.1157	101.9	27.05	10.95	11.13	49.13	5.68	2.95	1.37	2.74	7.05	0.82	1.10	0.13	57.29	6.63
47年目	R 60	0.98957	0.98964	0.99984	0.99213	0.1112	101.9	26.77	10.84	11.13	48.74	5.42	2.92	1.35	2.74	7.01	0.78	1.09	0.12	56.84	6.32
48年目	R 61	0.98946	0.98953	0.99984	0.99207	0.1069	101.9	26.49	10.73	11.13	48.35	5.17	2.89	1.34	2.74	6.96	0.74	1.08	0.12	56.39	6.03
49年目	R 62	0.98935	0.98942	0.99984	0.99200	0.1028	101.9	26.21	10.62	11.13	47.95	4.93	2.86	1.32	2.74	6.92	0.71	1.07	0.11	55.95	5.75
合 計								1,641.53	670.01	555.34	2,866.88	943.45	178.95	83.54	136.67	399.16	130.15	63.76	20.95	3,329.80	1,094.55

<事業全体>

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 水窪佐久間道路	2	14.0km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				75,879	
	改良費				15,250	
		土工	m ³	2,226,204	10,788	
		法面工	m ²	40,584	75	切土法面、盛土法面
		函渠工	m	203	189	
		擁壁工	式	1	2,063	
		排水工	km	2	144	
		雑工	式	1	1,992	
	橋梁費				13,654	
		100m以上	m	1,315	11,747	
		100m未満	m	274	1,907	
	トンネル費				44,697	
		トンネル	m	11,187	36,715	
		避難坑・設備	式	1	7,982	
	IC・JCT費				1,193	
		IC	箇所	2	1,193	佐久間川合ICハーフ、水窪ICハーフ
		JCT	箇所			
	舗装費				186	
		車道舗装	m ²	147,000	186	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				899	
		交通管理施設工	式	1	899	防護柵工等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				2,167	
	用地費		m ²		802	
		宅地	m ²	17,512	438	
		田畑	m ²	1,831	18	
		山林・原野	m ²	85,940	344	
		その他	m ²	1,080	2	
	補償費		式	1	1,365	
③	間接経費		式	1	11,954	地質調査、測量、設計にかかる費用
	全体事業費				90,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

<残事業>

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 水窪佐久間道路	2	14.0km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				75,879	
	改良費				15,250	
		土工	m ³	2,226,204	10,788	
		法面工	m ²	40,584	75	切土法面、盛土法面
		函渠工	m	203	189	
		擁壁工	式	1	2,063	
		排水工	km	2	144	
		雑工	式	1	1,992	
	橋梁費				13,654	
		100m以上	m	1,315	11,747	
		100m未満	m	274	1,907	
	トンネル費				44,697	
		トンネル	m	11,187	36,715	
		避難坑・設備	式	1	7,982	
	IC・JCT費				1,193	
		IC	箇所	2	1,193	佐久間川合ICハーフ、水窪ICハーフ
		JCT	箇所			
	舗装費				186	
		車道舗装	m ²	147,000	186	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				899	
		交通管理施設工	式	1	899	防護柵工等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				2,125	
	用地費		m ²		760	
		宅地	m ²	17,512	438	
		田畑	m ²	1,831	18	
		山林・原野	m ²	85,940	301	
		その他	m ²	1,080	2	
	補償費		式	1	1,365	
③	間接経費		式	1	10,096	地質調査、測量、設計にかかる費用
	全体事業費				88,100	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

<事業全体・残事業>

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 水窪佐久間道路	2	14.0km

■維持管理費内訳(事業全体・残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	14.0	4,600	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	19,050	橋梁 10橋、トンネル 9箇所
修繕費	式			
維持管理費合計			23,650	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			構造物の更新
更新費合計				

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

○更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

再評価結果（令和5年度事業継続箇所）（原案）

担当課： _____

担当課長名： _____

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：静岡県浜松市天竜区佐久間町川合 至：静岡県浜松市北区引佐町東黒田			延長	27.9km	
事業概要 一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格道路である。 本事業の一般国道474号三遠南信自動車道佐久間道路・三遠道路は静岡県浜松市天竜区佐久間町川合から静岡県浜松市北区引佐町東黒田に至る延長27.9kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進している。						
H5年度事業化	-		H13年度用地着手	H15年度工事着手		
全体事業費	1,940億円	事業進捗率 (令和4年3月末時点)	約92%	供用済延長	20.8km	
計画交通量	9,700台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.3 (1.1) (残事業) 2.6 (3.8)	総費用 (残事業)/(事業全体) 1,376/7,952億円 事業費：1,138/7,346億円 維持管理費：216/502億円 更新費：23/104億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 3,534/10,142億円 走行時間短縮便益：3,292/9,346億円 走行経費減少便益：208/717億円 交通事故減少便益：34/79億円	基準年 令和4年		
感度分析の結果 【事業全体】交通量変動：B/C=1.1~1.4(交通量±10%) 事業費変動：B/C=1.3~1.3(事業費±10%) 事業期間変動：B/C=1.2~1.3(事業期間±20%) 【残事業】B/C=2.3~2.8(交通量±10%) B/C=2.4~2.8(事業費±10%) B/C=2.5~2.6(事業期間±20%)						
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・並行区間等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・新幹線駅（浜松駅）へのアクセス向上が見込まれる。 ・第一種空港（中部国際空港）、第二種空港（富士山静岡空港）へのアクセス向上が期待される。 ②物流効率化の支援 ・国際コンテナ航路発着港湾（御前崎港、三河港）へのアクセス向上が見込まれる。 ③国土・地域ネットワークの構築 ・新たに拠点都市間を高規格道路で連絡するルートが構成される。 ・日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線が構成される。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が期待される。 ④個性ある地域の形成 ・地域連携プロジェクト（第2次三遠南信地域連携ビジョン）を支援する。 ⑤安全で安心できる暮らしの確保 ・三次医療施設（聖隷三方原病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑥安全な生活環境の確保 ・並行区間等に死傷事故率500件/億台km以上である区間において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待される。 ⑦災害への備え ・静岡県地域防災計画（R3.10）に第二次緊急輸送路として位置付けられている。 ・緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・並行区間等の事前通行規制区間の代替路線を形成する。						

⑧地球環境の保全

- ・CO₂排出量の削減が見込まれる。

⑨生活環境の改善・保全

- ・NO₂排出量の削減が見込まれる。
- ・SPM排出量の削減が見込まれる。

関係する地方公共団体等の意見

地域から頂いた主な意見等：

三遠南信道路建設促進期成同盟会から早期整備を要望

愛知県知事の意見：

「対応方針（原案）」に対して異議はありません。

一般国道474号三遠南信自動車道（佐久間道路・三遠道路）は、中央自動車道から新東名高速道路や東名高速道路を連絡することで、広域的な交流ネットワーク形成に資するとともに、医療機関への到達時間を短縮させる搬送路として、また災害時には緊急輸送道路としての役割を果たす重要な高規格道路である。2025年度の開通見通しが公表された東栄IC～鳳来峡IC間の完成は、奥三河の山間地域から太平洋側の都市部へのアクセス性を格段に向上させ、地域の安心安全・活性化につながることから、一日も早い開通に向けて整備促進をお願いしたい。

なお、事業実施にあたっては、安全に配慮しつつ、一層のコスト縮減を図るなど、より効率的な事業推進に努められるようお願いしたい。

浜松市長の意見：

「対応方針（原案）」案に対し異議はない。

一般国道474号三遠南信自動車道は、三遠南信地域を結ぶ地域連携の基軸であり広域交流や物流の活性化において重要な役割を果たすほか、災害時には「命の道」として、信頼性の高いネットワークを構築する高規格道路である。

現在事業中の佐久間道路・三遠道路（東栄IC～鳳来峡IC）の令和7年度開通予定に向けて工事が順調に進められていることに加え、水窪佐久間道路においては、昨年5月15日に中心杭打ち式が開催され、用地買収に向けた地元調整が進んでいることから全線開通に向けた地元の期待が高まっている。

事業実施にあたっては、一層のコスト縮減など、より効率的な事業促進に努められるようお願いしたい。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・奥三河・北遠地域は、高速道路ネットワークが未形成で、ICアクセスの30分カバー圏域外である。
- ・北遠地域の道路は山岳部という地形のため、防災面で脆弱なネットワークである。
- ・県境付近では高齢化の進展等により、救急出動件数が増加傾向にあり、土砂災害等による通行止めで円滑な救急活動に支障がある。
- ・三遠南信自動車道の開通後、南信州と東三河・遠州地域との企業マッチングの割合や企業立地が増加している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は約92%、用地取得率は100%。（令和4年3月末時点）
- ・鳳来峡IC～浜松いなさIC間（延長13.4km）は、平成23年度に2車線供用。
- ・浜松いなさ北IC～浜松いなさJCT間（延長0.5km）は、平成24年度に2車線供用。
- ・佐久間川合IC～東栄IC間（延長6.9km）は、平成30年度に2車線供用。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・東栄IC～鳳来峡IC間（L=7.1km）は、令和7年度の供用を予定。

施設の構造や工法の変更等

- ・3次元モデル（BIM/CIM）を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。
- ・盛土工事では、位置計測装置（GPS等）による転圧管理システムを活用する事で、締固め機械の走行軌跡を表示・計測する事で、現場密度試験の省略が可能となり、効率化に取り組んでいる。
- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

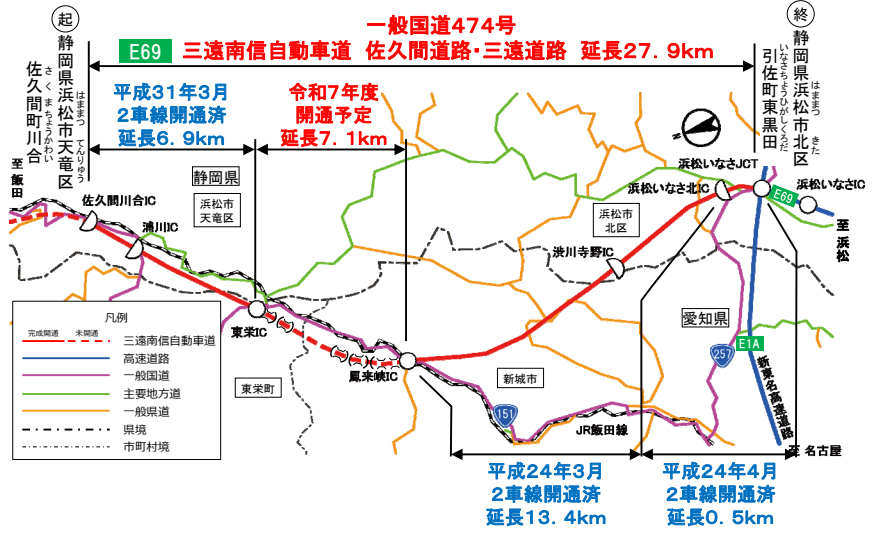
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT (一般国道474号 三遠南信自動車道 間道路・三遠道路)
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	(一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT) 事業全体：費用便益比(B/C)=1.3 (経済的純現在価値(B-C)=2,190億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.0%) 残事業：費用便益比(B/C)=2.6 (経済的純現在価値(B-C)=2,158億円、経済的内部収益率(EIRR)=13.2%) (一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路) 事業全体：費用便益比(B/C)=1.1 (経済的純現在価値(B-C)=260億円、経済的内部収益率(EIRR)=4.3%) 残事業：費用便益比(B/C)=3.8 (経済的純現在価値(B-C)=494億円、経済的内部収益率(EIRR)=19.0%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 並行区間等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):4,451万人・時間/年 渋滞損失削減時間:55万人・時間/年(4,451万人・時間/年⇒4,396万人・時間/年) 区間b(並行区間)について:国道151号、152号、473号等 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間(現況):151万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:約3割削減
	□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	
	□ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	JR浜松駅(新幹線停車駅)へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～JR浜松駅 現況90分⇒70分 北設楽郡東栄町～JR浜松駅 現況80分⇒60分
物流効率化の支援	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	中部国際空港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～中部国際空港 現況130分⇒110分 北設楽郡東栄町～中部国際空港 現況120分⇒110分
	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	富士山静岡空港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～富士山静岡空港 現況90分⇒70分 北設楽郡東栄町～富士山静岡空港 現況70分⇒60分
都市の再生	□ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	御前崎港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～御前崎港 現況120分⇒100分 北設楽郡東栄町～御前崎港 現況110分⇒90分
	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	三河港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～三河港 現況100分⇒70分 北設楽郡東栄町～三河港 現況80分⇒70分
	□ 三大都市圏の環状道路を形成する	
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	飯田市と浜松市を連絡するルートを構成する ※一体評価区間である飯田山本IC～浜松いなさJCTの効果を含む
		■ 当該路線が隣接した日常生活圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	飯田地方生活圏（飯田市）と西部地方生活圏（浜松市）とを連結する ※一体評価区間である飯田山本IC～浜松いなさJCTの効果を含む
		■ 日常生活圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	北遠地域から西部地方生活圏の中心都市 浜松市中心部へのアクセスが向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）～浜松市中心部 現況90分⇒70分
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	第2次三遠南信地域連携ビジョン（H31.3）（「三遠南信流域都市圏の創造」のため、東三河地域、遠州地域、南信州地域を範囲として、「大都市圏・世界と結ばれる広域連携都市圏の形成」、「中部圏での中核都市圏の形成」、「流域循環圏の形成」の形成を目指す）、光・電子技術イノベーション創出拠点を支援
		<input type="checkbox"/> IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	安全で安心できる暮らしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	奥三河北部地域、北遠地域から浜松市の聖隷三方原病院へのアクセスが向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）～聖隷三方原病院 現況75分⇒45分 北設楽郡東栄町～聖隷三方原病院 現況70分⇒40分
3. 安全	安全な生活環境の確保	■ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	死傷事故率500件/億台キロ以上区間：天竜東栄線交差点（愛知県北設楽郡東栄町三輪）
	災害への備え	対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	静岡県地域防災計画（R3.10）に第二次緊急輸送路として位置付け
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名： 国道152号（浜松市天竜区大井～浜松市中区） 国道473号（浜松市天竜区大井～北設楽郡東栄町） 国道151号（北設楽郡東栄町～新城市長篠）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	
		■ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	事前通行規制区間：国道151号、国道152号、国道473号
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約6.8千t/年（約2,867.3千t/年⇒約2,860.5千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：国道151号（愛知県北設楽郡東栄町中設楽～愛知県新城市長篠下り茂）、国道152号（静岡県浜松市天竜区佐久間町大井～静岡県浜松市浜北区新原）、国道257号（愛知県新城市長篠下り茂～静岡県浜松市北区引佐町東黒田） 排出削減量：約50.7t/年（約118.2t/年⇒約67.5t/年）、排出削減率：約4割削減 バイパス等についてNOx排出増加量：約57.3t/年
		● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：国道151号（愛知県北設楽郡東栄町中設楽～愛知県新城市長篠下り茂）、国道152号（静岡県浜松市天竜区佐久間町大井～静岡県浜松市浜北区新原）、国道257号（愛知県新城市長篠下り茂～静岡県浜松市北区引佐町東黒田） 排出削減量：約2.9t/年（約6.8t/年⇒約3.9t/年）、排出削減率：約4割削減 バイパス等についてSPM排出増加量：約2.8t/年
		<input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道474号	三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	L = 27.9 km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,700	2	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	1,815億円	403億円		2,218億円
うち残事業分	145億円	102億円		246億円
基準年における 現在価値 (C)	2,673億円	154億円		2,827億円
うち残事業分	135億円	39億円		174億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和8年度			
単年便益 (初年便益)	159億円	10億円	2.0億円	171億円
基準年における 現在価値 (B)	2,870億円	181億円	35億円	3,087億円
うち残事業分	621億円	34億円	14億円	668億円

③ 結果

費用便益比(B/C)	1.1
経済的純現在価値(B-C)	260億円
経済的内部収益率(EIRR)	4.3%
費用便益比(残事業)	3.8
経済的純現在価値(残事業)	494億円
経済的内部収益率(残事業)	19.0%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	9,700台/日	±10%	0.98 ~ 1.2
事業費	1815億円	±10%	1.1 ~ 1.1
事業期間	33年	±20%	1.05 ~ 1.1

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	9,700台/日	±10%	3.5 ~ 4.2
事業費	145億円	±10%	3.6 ~ 4.2
事業期間	3年	±20%	3.7 ~ 3.9

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路（事業全体）

（推計時点 R22年）

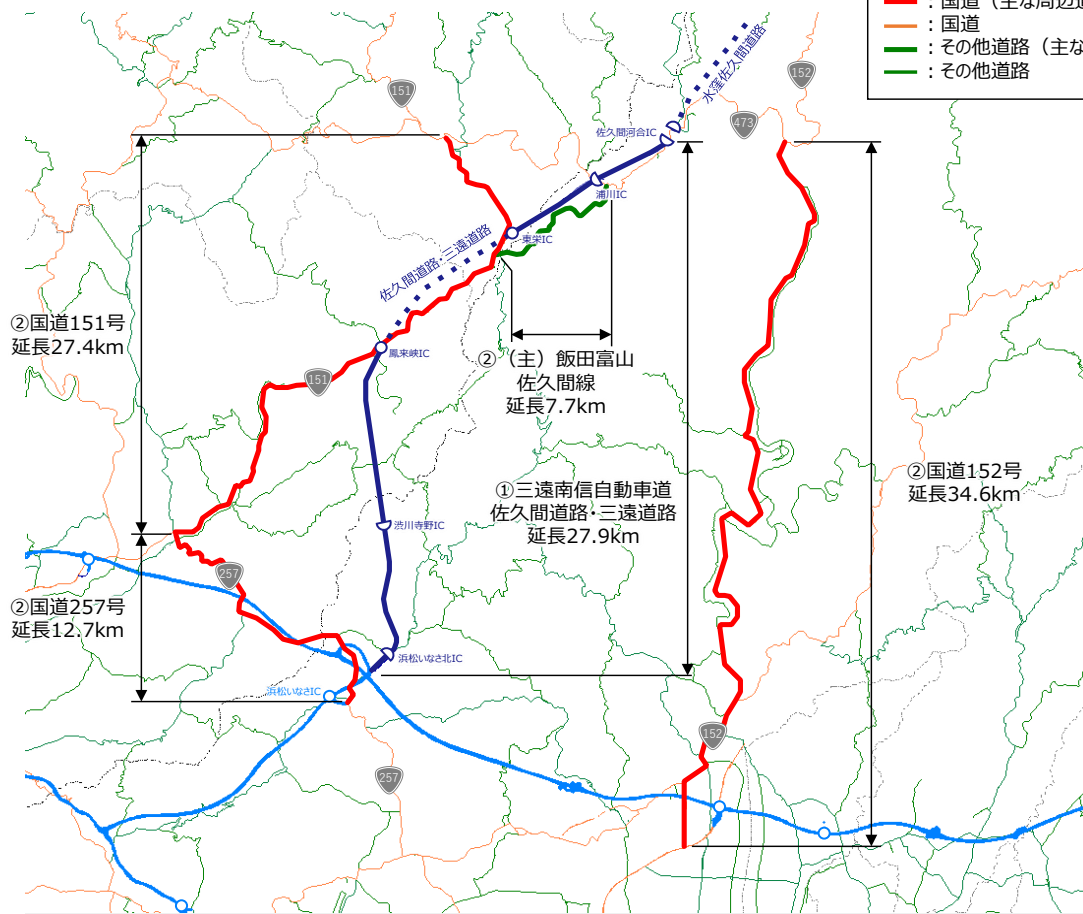
			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：27.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]		9,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]		22	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		42.71	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道152号 34.6km	交通量	[台/日]	7,200	5,800
		走行時間	[分]	83	79
		走行時間費用	[億円/年]	124.30	103.75
	国道151号 27.4km	交通量	[台/日]	7,400	4,200
		走行時間	[分]	67	57
		走行時間費用	[億円/年]	102.18	46.78
	(主)飯田佐久間富山線 7.7km	交通量	[台/日]	2,500	-
		走行時間	[分]	16	-
		走行時間費用	[億円/年]	7.36	-
	国道257号 12.7km	交通量	[台/日]	4,700	3,500
		走行時間	[分]	29	28
		走行時間費用	[億円/年]	27.72	20.98
③その他の道路合計 2038.5km		走行時間費用	[億円/年]	11,886.85	11,778.24

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2148.8km	走行時間短縮便益 [億円/年]	12,148.41	11,992.46	155.95

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】

- : 三遠南信自動車道
- : 高速道路
- : 国道（主な周辺道路）
- : 国道
- : その他道路（主な周辺道路）
- : その他道路



交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路（残事業）

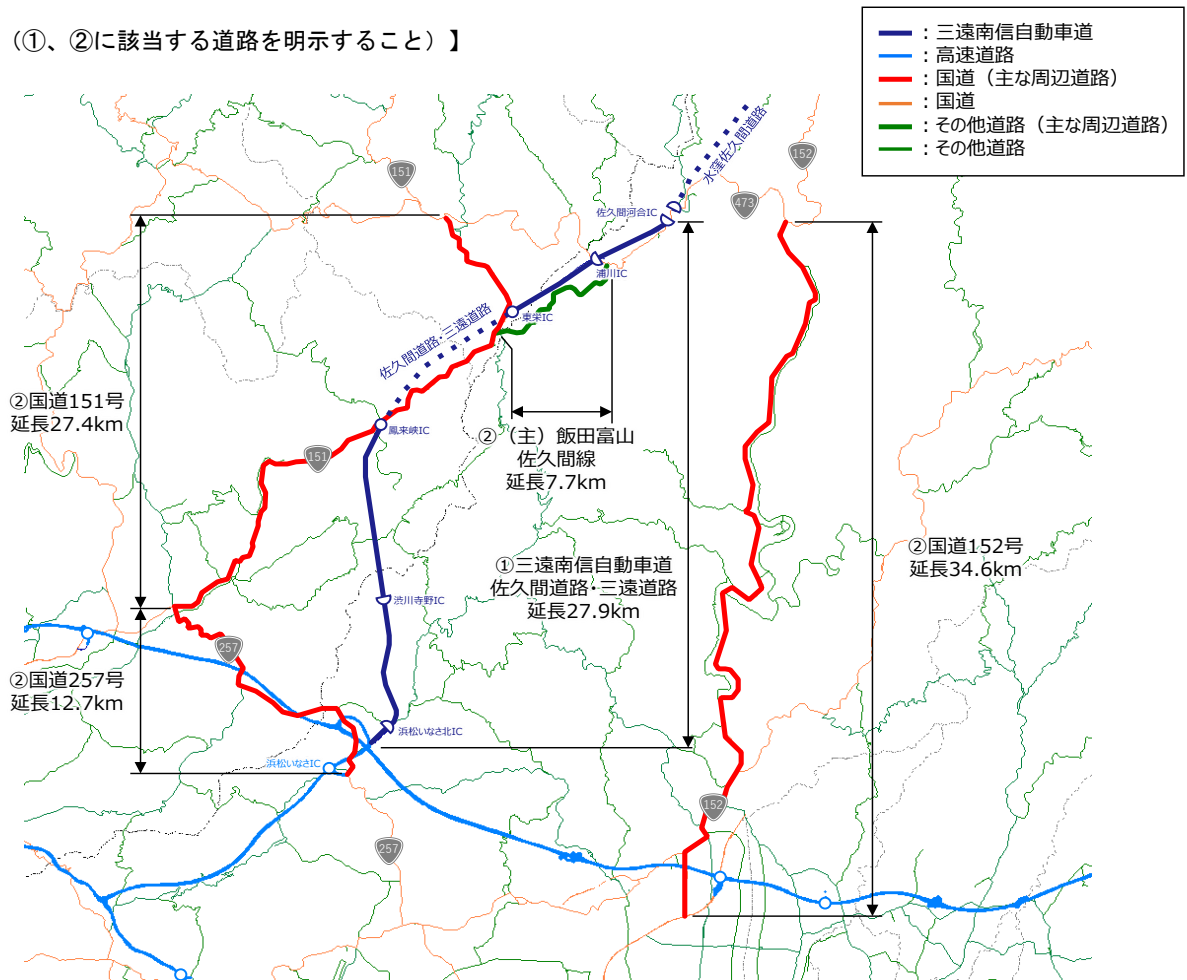
（推計時点 R22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：27.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]	7,100	9,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	15	22	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	21.97	42.71	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道152号 34.6km	交通量	[台/日]	6,200	5,800
		走行時間	[分]	80	79
		走行時間費用	[億円/年]	108.31	103.75
	国道151号 27.4km	交通量	[台/日]	6,700	4,200
		走行時間	[分]	66	57
		走行時間費用	[億円/年]	93.05	46.78
	(主)飯田佐久間富山線 7.7km	交通量	[台/日]	-	-
		走行時間	[分]	-	-
		走行時間費用	[億円/年]	-	-
	国道257号 12.7km	交通量	[台/日]	3,600	3,500
		走行時間	[分]	28	28
		走行時間費用	[億円/年]	21.13	20.98
③その他の道路合計 2038.5km		走行時間費用	[億円/年]	11,781.57	11,778.24

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2148.8km	走行時間短縮便益 [億円/年]	12,026.03	11,992.46	33.57

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R22)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在 した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を 用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付け)	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
		とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

事業名:一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	更新費	更新費の設定根拠を記載		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路（事業全体）				0.32		27.9		8.87	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-33年目	H 5	3.1187	114.4	1.57	4.37				
-32年目	H 6	2.9987	114.3	2.55	6.83				
-31年目	H 7	2.8834	113.7	5.17	13.37				
-30年目	H 8	2.7725	113.2	4.89	12.21				
-29年目	H 9	2.6658	114.2	6.43	15.29				
-28年目	H 10	2.5633	113.6	7.48	17.19				
-27年目	H 11	2.4647	112.0	7.05	15.80				
-26年目	H 12	2.3699	110.7	7.14	15.58				
-25年目	H 13	2.2788	109.4	6.13	13.02				
-24年目	H 14	2.1911	107.6	14.13	29.33				
-23年目	H 15	2.1068	106.1	16.09	32.55				
-22年目	H 16	2.0258	105.0	48.48	95.31				
-21年目	H 17	1.9479	103.7	103.70	198.49				
-20年目	H 18	1.8730	103.0	113.22	209.79				
-19年目	H 19	1.8009	102.1	107.54	193.29				
-18年目	H 20	1.7317	101.6	112.50	195.39				
-17年目	H 21	1.6651	100.3	90.12	152.46				
-16年目	H 22	1.6010	98.6	90.00	148.92				
-15年目	H 23	1.5395	97.2	32.39	52.28				
-14年目	H 24	1.4802	96.4	41.90	65.57				
-13年目	H 25	1.4233	96.4	81.81	123.09				
-12年目	H 26	1.3686	98.7	96.05	135.71				
-11年目	H 27	1.3159	100.2	93.99	125.78				
-10年目	H 28	1.2653	100.3	88.31	113.53				
-9年目	H 29	1.2167	100.5	121.51	149.89				
-8年目	H 30	1.1699	100.4	76.76	91.14				
-7年目	R 1	1.1249	101.2	93.56	105.97				
-6年目	R 2	1.0816	101.9	72.18	78.07				
-5年目	R 3	1.0400	101.9	77.46	80.56				
基準年	R 4	1.0000	101.9	50.00	50.00				
-3年目	R 5	0.9615	101.9	65.47	62.95				
-2年目	R 6	0.9246	101.9	45.12	41.71				
-1年目	R 7	0.8890	101.9	33.93	30.16				
供用開始年次	R 8	0.8548	101.9			8.06	6.89		
1年目	R 9	0.8219	101.9			8.06	6.63		
2年目	R 10	0.7903	101.9			8.06	6.37		
3年目	R 11	0.7599	101.9			8.06	6.13		
4年目	R 12	0.7307	101.9			8.06	5.89		
5年目	R 13	0.7026	101.9			8.06	5.67		
6年目	R 14	0.6756	101.9			8.06	5.45		
7年目	R 15	0.6496	101.9			8.06	5.24		
8年目	R 16	0.6246	101.9			8.06	5.04		
9年目	R 17	0.6006	101.9			8.06	4.84		
10年目	R 18	0.5775	101.9			8.06	4.66		
11年目	R 19	0.5553	101.9			8.06	4.48		
12年目	R 20	0.5339	101.9			8.06	4.31		
13年目	R 21	0.5134	101.9			8.06	4.14		
14年目	R 22	0.4936	101.9			8.06	3.98		
15年目	R 23	0.4746	101.9			8.06	3.83		
16年目	R 24	0.4564	101.9			8.06	3.68		
17年目	R 25	0.4388	101.9			8.06	3.54		
18年目	R 26	0.4220	101.9			8.06	3.40		
19年目	R 27	0.4057	101.9			8.06	3.27		
20年目	R 28	0.3901	101.9			8.06	3.15		
21年目	R 29	0.3751	101.9			8.06	3.02		
22年目	R 30	0.3607	101.9			8.06	2.91		
23年目	R 31	0.3468	101.9			8.06	2.80		
24年目	R 32	0.3335	101.9			8.06	2.69		
25年目	R 33	0.3207	101.9			8.06	2.59		
26年目	R 34	0.3083	101.9			8.06	2.49		
27年目	R 35	0.2965	101.9			8.06	2.39		
28年目	R 36	0.2851	101.9			8.06	2.30		
29年目	R 37	0.2741	101.9			8.06	2.21		
30年目	R 38	0.2636	101.9			8.06	2.13		
31年目	R 39	0.2534	101.9			8.06	2.04		
32年目	R 40	0.2437	101.9			8.06	1.96		
33年目	R 41	0.2343	101.9			8.06	1.89		
34年目	R 42	0.2253	101.9			8.06	1.82		
35年目	R 43	0.2166	101.9			8.06	1.75		
36年目	R 44	0.2083	101.9			8.06	1.68		
37年目	R 45	0.2003	101.9			8.06	1.61		
38年目	R 46	0.1926	101.9			8.06	1.55		
39年目	R 47	0.1852	101.9			8.06	1.49		
40年目	R 48	0.1780	101.9			8.06	1.44		
41年目	R 49	0.1712	101.9			8.06	1.38		
42年目	R 50	0.1646	101.9			8.06	1.33		
43年目	R 51	0.1583	101.9			8.06	1.28		
44年目	R 52	0.1522	101.9			8.06	1.23		
45年目	R 53	0.1463	101.9			8.06	1.18		
46年目	R 54	0.1407	101.9			8.06	1.13		
47年目	R 55	0.1353	101.9			8.06	1.09		
48年目	R 56	0.1301	101.9			8.06	1.05		
49年目	R 57	0.1251	101.9	-24.23	-3.03	8.06	1.01		
合計				1790.44	2672.60	403.18	154.00	0.00	0.00
単純事業費計				1814.67		403.18		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間三遠道路（残事業）

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価（億円）	延長（km）	単純単価（億円）
0.32	7.1	2.24

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 4	1.0000	101.9						
-3年目	R 5	0.9615	101.9	65.47	62.95				
-2年目	R 6	0.9246	101.9	45.12	41.71				
-1年目	R 7	0.8890	101.9	33.93	30.16				
供用開始年次	R 8	0.8548	101.9			2.04	1.74		
1年目	R 9	0.8219	101.9			2.04	1.67		
2年目	R 10	0.7903	101.9			2.04	1.61		
3年目	R 11	0.7599	101.9			2.04	1.55		
4年目	R 12	0.7307	101.9			2.04	1.49		
5年目	R 13	0.7026	101.9			2.04	1.43		
6年目	R 14	0.6756	101.9			2.04	1.38		
7年目	R 15	0.6496	101.9			2.04	1.32		
8年目	R 16	0.6246	101.9			2.04	1.27		
9年目	R 17	0.6006	101.9			2.04	1.22		
10年目	R 18	0.5775	101.9			2.04	1.18		
11年目	R 19	0.5553	101.9			2.04	1.13		
12年目	R 20	0.5339	101.9			2.04	1.09		
13年目	R 21	0.5134	101.9			2.04	1.05		
14年目	R 22	0.4936	101.9			2.04	1.01		
15年目	R 23	0.4746	101.9			2.04	0.97		
16年目	R 24	0.4564	101.9			2.04	0.93		
17年目	R 25	0.4388	101.9			2.04	0.89		
18年目	R 26	0.4220	101.9			2.04	0.86		
19年目	R 27	0.4057	101.9			2.04	0.83		
20年目	R 28	0.3901	101.9			2.04	0.79		
21年目	R 29	0.3751	101.9			2.04	0.76		
22年目	R 30	0.3607	101.9			2.04	0.73		
23年目	R 31	0.3468	101.9			2.04	0.71		
24年目	R 32	0.3335	101.9			2.04	0.68		
25年目	R 33	0.3207	101.9			2.04	0.65		
26年目	R 34	0.3083	101.9			2.04	0.63		
27年目	R 35	0.2965	101.9			2.04	0.60		
28年目	R 36	0.2851	101.9			2.04	0.58		
29年目	R 37	0.2741	101.9			2.04	0.56		
30年目	R 38	0.2636	101.9			2.04	0.54		
31年目	R 39	0.2534	101.9			2.04	0.52		
32年目	R 40	0.2437	101.9			2.04	0.50		
33年目	R 41	0.2343	101.9			2.04	0.48		
34年目	R 42	0.2253	101.9			2.04	0.46		
35年目	R 43	0.2166	101.9			2.04	0.44		
36年目	R 44	0.2083	101.9			2.04	0.42		
37年目	R 45	0.2003	101.9			2.04	0.41		
38年目	R 46	0.1926	101.9			2.04	0.39		
39年目	R 47	0.1852	101.9			2.04	0.38		
40年目	R 48	0.1780	101.9			2.04	0.36		
41年目	R 49	0.1712	101.9			2.04	0.35		
42年目	R 50	0.1646	101.9			2.04	0.34		
43年目	R 51	0.1583	101.9			2.04	0.32		
44年目	R 52	0.1522	101.9			2.04	0.31		
45年目	R 53	0.1463	101.9			2.04	0.30		
46年目	R 54	0.1407	101.9			2.04	0.29		
47年目	R 55	0.1353	101.9			2.04	0.28		
48年目	R 56	0.1301	101.9			2.04	0.26		
49年目	R 57	0.1251	101.9			2.04	0.25		
合計				144.52	134.83	101.82	38.89	0.00	0.00
単純事業費計				144.52		101.82		0.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路（事業全体）

年次	年度 (基準年)	総走行台の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	全 車			乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	R 8	0.99915	0.98346	1.00802	0.99807	0.8548	101.9	100.34	29.38	29.03	158.76	135.71	8.37	1.78	0.11	10.26	8.77	1.95	1.67	170.97	146.15
1年目	R 9	0.99915	0.98319	1.00796	0.99806	0.8219	101.9	100.26	28.89	29.27	158.42	130.21	8.37	1.75	0.11	10.22	8.40	1.95	1.60	170.59	140.21
2年目	R 10	0.99915	0.98290	1.00790	0.99806	0.7903	101.9	100.17	28.41	29.50	158.08	124.93	8.36	1.72	0.11	10.19	8.05	1.95	1.54	170.22	134.52
3年目	R 11	0.99915	0.98260	1.00783	0.99806	0.7599	101.9	100.09	27.92	29.73	157.74	119.87	8.35	1.69	0.11	10.15	7.71	1.94	1.48	169.84	129.06
4年目	R 12	0.99896	0.99113	1.00674	0.99897	0.7307	101.9	100.00	27.44	29.97	157.41	115.02	8.34	1.66	0.11	10.12	7.39	1.94	1.42	169.46	123.82
5年目	R 13	0.99896	0.99105	1.00669	0.99897	0.7026	101.9	99.90	27.19	30.17	157.26	110.49	8.34	1.65	0.11	10.09	7.09	1.94	1.36	169.29	118.94
6年目	R 14	0.99896	0.99097	1.00665	0.99897	0.6756	101.9	99.80	26.95	30.37	157.12	106.14	8.33	1.63	0.11	10.07	6.80	1.93	1.31	169.12	114.25
7年目	R 15	0.99896	0.99089	1.00660	0.99897	0.6496	101.9	99.69	26.71	30.57	156.97	101.97	8.32	1.62	0.11	10.05	6.53	1.93	1.25	168.95	109.75
8年目	R 16	0.99896	0.99080	1.00656	0.99897	0.6246	101.9	99.59	26.46	30.77	156.83	97.95	8.31	1.60	0.11	10.03	6.26	1.93	1.21	168.78	105.42
9年目	R 17	0.99895	0.99072	1.00652	0.99896	0.6006	101.9	99.49	26.22	30.98	156.68	94.10	8.30	1.59	0.11	10.00	6.01	1.93	1.16	168.61	101.26
10年目	R 18	0.99895	0.99063	1.00648	0.99896	0.5775	101.9	99.38	25.98	31.18	156.53	90.39	8.29	1.57	0.12	9.98	5.76	1.93	1.11	168.44	97.27
11年目	R 19	0.99895	0.99054	1.00643	0.99896	0.5553	101.9	99.28	25.73	31.38	156.39	86.84	8.28	1.56	0.12	9.96	5.53	1.92	1.07	168.27	93.43
12年目	R 20	0.99895	0.99045	1.00639	0.99896	0.5339	101.9	99.17	25.49	31.58	156.24	83.42	8.28	1.54	0.12	9.93	5.30	1.92	1.03	168.10	89.75
13年目	R 21	0.99895	0.99036	1.00635	0.99896	0.5134	101.9	99.07	25.25	31.78	156.10	80.14	8.27	1.53	0.12	9.91	5.09	1.92	0.99	167.93	86.21
14年目	R 22	0.99253	0.99257	0.99984	0.99394	0.4936	101.9	98.96	25.00	31.99	155.95	76.98	8.26	1.51	0.12	9.89	4.88	1.92	0.95	167.76	82.81
15年目	R 23	0.99248	0.99251	0.99984	0.99391	0.4746	101.9	98.22	24.82	31.98	155.02	73.58	8.20	1.50	0.12	9.82	4.66	1.91	0.90	166.74	79.14
16年目	R 24	0.99242	0.99246	0.99984	0.99387	0.4564	101.9	97.49	24.63	31.97	154.09	70.33	8.13	1.49	0.12	9.74	4.45	1.89	0.86	165.73	75.64
17年目	R 25	0.99236	0.99240	0.99984	0.99383	0.4388	101.9	96.75	24.44	31.97	153.16	67.21	8.07	1.48	0.12	9.67	4.24	1.88	0.83	164.72	72.28
18年目	R 26	0.99230	0.99234	0.99984	0.99379	0.4220	101.9	96.01	24.26	31.96	152.23	64.24	8.01	1.47	0.12	9.60	4.05	1.87	0.79	163.70	69.07
19年目	R 27	0.99224	0.99228	0.99984	0.99375	0.4057	101.9	95.27	24.07	31.96	151.30	61.39	7.95	1.46	0.12	9.52	3.86	1.86	0.75	162.69	66.01
20年目	R 28	0.99218	0.99222	0.99984	0.99371	0.3901	101.9	94.53	23.89	31.95	150.37	58.66	7.89	1.45	0.12	9.45	3.69	1.85	0.72	161.67	63.07
21年目	R 29	0.99212	0.99216	0.99984	0.99367	0.3751	101.9	93.79	23.70	31.95	149.44	56.06	7.83	1.43	0.12	9.38	3.52	1.84	0.69	160.66	60.27
22年目	R 30	0.99206	0.99210	0.99984	0.99363	0.3607	101.9	93.05	23.52	31.94	148.51	53.57	7.76	1.42	0.12	9.31	3.36	1.83	0.66	159.64	57.58
23年目	R 31	0.99199	0.99203	0.99984	0.99359	0.3468	101.9	92.31	23.33	31.94	147.58	51.18	7.70	1.41	0.12	9.23	3.20	1.81	0.63	158.63	55.01
24年目	R 32	0.99193	0.99197	0.99984	0.99355	0.3335	101.9	91.57	23.14	31.93	146.65	48.90	7.64	1.40	0.12	9.16	3.05	1.80	0.60	157.61	52.56
25年目	R 33	0.99186	0.99191	0.99984	0.99351	0.3207	101.9	90.83	22.96	31.93	145.72	46.73	7.58	1.39	0.12	9.09	2.91	1.79	0.57	156.60	50.21
26年目	R 34	0.99180	0.99184	0.99984	0.99347	0.3083	101.9	90.09	22.77	31.92	144.79	44.64	7.52	1.38	0.12	9.01	2.78	1.78	0.55	155.58	47.97
27年目	R 35	0.99173	0.99177	0.99984	0.99342	0.2965	101.9	89.36	22.59	31.92	143.86	42.65	7.46	1.37	0.12	8.94	2.65	1.77	0.52	154.57	45.82
28年目	R 36	0.99166	0.99170	0.99984	0.99338	0.2851	101.9	88.62	22.40	31.91	142.93	40.74	7.39	1.36	0.12	8.87	2.53	1.76	0.50	153.55	43.77
29年目	R 37	0.99159	0.99163	0.99984	0.99334	0.2741	101.9	87.88	22.21	31.91	142.00	38.92	7.33	1.34	0.12	8.80	2.41	1.74	0.48	152.54	41.81
30年目	R 38	0.99152	0.99156	0.99984	0.99329	0.2636	101.9	87.14	22.03	31.90	141.07	37.18	7.27	1.33	0.12	8.72	2.30	1.73	0.46	151.53	39.93
31年目	R 39	0.99145	0.99149	0.99984	0.99325	0.2534	101.9	86.40	21.84	31.90	140.14	35.51	7.21	1.32	0.12	8.65	2.19	1.72	0.44	150.51	38.14
32年目	R 40	0.99137	0.99142	0.99984	0.99320	0.2437	101.9	85.66	21.66	31.89	139.21	33.92	7.15	1.31	0.12	8.58	2.09	1.71	0.42	149.50	36.43
33年目	R 41	0.99130	0.99135	0.99984	0.99315	0.2343	101.9	84.92	21.47	31.89	138.28	32.40	7.09	1.30	0.12	8.50	1.99	1.70	0.40	148.48	34.79
34年目	R 42	0.99122	0.99127	0.99984	0.99311	0.2253	101.9	84.18	21.29	31.88	137.35	30.94	7.02	1.29	0.12	8.43	1.90	1.69	0.38	147.47	33.22
35年目	R 43	0.99114	0.99119	0.99984	0.99306	0.2166	101.9	83.44	21.10	31.88	136.42	29.55	6.96	1.28	0.12	8.36	1.81	1.67	0.36	146.45	31.72
36年目	R 44	0.99106	0.99111	0.99984	0.99301	0.2083	101.9	82.70	20.91	31.87	135.49	28.22	6.90	1.27	0.12	8.28	1.73	1.66	0.35	145.44	30.29
37年目	R 45	0.99098	0.99103	0.99984	0.99296	0.2003	101.9	81.97	20.73	31.87	134.56	26.95	6.84	1.25	0.12	8.21	1.64	1.65	0.33	144.42	28.93
38年目	R 46	0.99090	0.99095	0.99984	0.99291	0.1926	101.9	81.23	20.54	31.86	133.63	25.73	6.78	1.24	0.12	8.14	1.57	1.64	0.32	143.41	27.62
39年目	R 47	0.99082	0.99087	0.99984	0.99286	0.1852	101.9	80.49	20.36	31.86	132.70	24.57	6.72	1.23	0.12	8.07	1.49	1.63	0.30	142.40	26.37
40年目	R 48	0.99073	0.99079	0.99984	0.99281	0.1780	101.9	79.75	20.17	31.85	131.77	23.46	6.65	1.22	0.12	7.99	1.42	1.62	0.29	141.38	25.17
41年目	R 49	0.99065	0.99070	0.99984	0.99276	0.1712	101.9	79.01	19.98	31.85	130.84	22.40	6.59	1.21	0.12	7.92	1.36	1.60	0.27	140.37	24.03
42年目	R 50	0.99056	0.99061	0.99984	0.99270	0.1646	101.9	78.27	19.80	31.84	129.91	21.39	6.53	1.20	0.12	7.85	1.29	1.59	0.26	139.35	22.94
43年目	R 51	0.99047	0.99052	0.99984	0.99265	0.1583	101.9	77.53	19.61	31.84	128.98	20.42	6.47	1.19	0.12	7.77	1.23	1.58	0.25	138.34	21.90
44年目	R 52	0.99038	0.99043	0.99984	0.99260	0.1522	101.9	76.79	19.43	31.83	128.05	19.49	6.41	1.18	0.12	7.70	1.17	1.57	0.24	137.32	20.90
45年目	R 53	0.99028	0.99034	0.99984	0.99254	0.1463	101.9	76.05	19.24	31.83	127.12	18.60	6.35	1.16	0.12	7.63	1.12	1.56	0.23	136.31	19.95
46年目	R 54	0.99019	0.99025	0.99984	0.99248	0.1407	101.9	75.31	19.06	31.82	126.19	17.76	6.28	1.15	0.12	7.56	1.06	1.55	0.22	135.29	19.04
47年目	R 55	0.99009	0.99015	0.99984	0.99243	0.1353	101.9	74.58	18.87	31.82	125.26	16.95	6.22	1.14	0.12	7.48	1.01	1.53	0.21	134.28	18.17
48年目	R 56	0.98999	0.99005	0.99984	0.99237	0.1301	101.9	73.84	18.68	31.81	124.33	16.18	6.16	1.13	0.12	7.41	0.96	1.52	0.20	133.26	17.34
49年目	R 57	0.98989	0.98995	0.99984	0.99231	0.1251	101.9	73.10	18.50	31.81	123.40	15.44	6.10	1.12	0.12	7.34	0.92	1.51	0.19	132.25	16.54
合 計								4,493.33	1,161.02	1,574.53	7,228.89	2,870.01	374.94	70.27	5.83	451.04	181.22	88.81	35.28	7,768.73	3,086.51

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路（残事業）

年次	年度 (基準年) R 4	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計(億円)		
		乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	全車			乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 8	0.99915	0.98346	1.00802	0.99807	0.8548	101.9	16.05	8.51	9.53	34.09	29.14	1.01	0.82	0.12	1.94	1.66	0.77	0.66	36.80	31.46
1年目	R 9	0.99915	0.98319	1.00796	0.99806	0.8219	101.9	16.03	8.37	9.61	34.01	27.96	1.01	0.80	0.12	1.93	1.58	0.77	0.64	36.71	30.17
2年目	R 10	0.99915	0.98290	1.00790	0.99806	0.7903	101.9	16.02	8.23	9.69	33.93	26.82	1.00	0.79	0.12	1.91	1.51	0.77	0.61	36.62	28.94
3年目	R 11	0.99915	0.98260	1.00783	0.99806	0.7599	101.9	16.01	8.09	9.76	33.86	25.73	1.00	0.77	0.12	1.90	1.44	0.77	0.59	36.53	27.76
4年目	R 12	0.99896	0.99113	1.00674	0.99897	0.7307	101.9	15.99	7.95	9.84	33.78	24.68	1.00	0.76	0.12	1.89	1.38	0.77	0.56	36.43	26.62
5年目	R 13	0.99896	0.99105	1.00669	0.99897	0.7026	101.9	15.97	7.88	9.91	33.76	23.72	1.00	0.75	0.12	1.88	1.32	0.77	0.54	36.41	25.58
6年目	R 14	0.99896	0.99097	1.00665	0.99897	0.6756	101.9	15.96	7.81	9.97	33.74	22.79	1.00	0.75	0.12	1.87	1.26	0.77	0.52	36.38	24.57
7年目	R 15	0.99896	0.99089	1.00660	0.99897	0.6496	101.9	15.94	7.74	10.04	33.72	21.90	1.00	0.74	0.13	1.87	1.21	0.77	0.50	36.35	23.61
8年目	R 16	0.99896	0.99080	1.00656	0.99897	0.6246	101.9	15.92	7.67	10.10	33.70	21.05	1.00	0.73	0.13	1.86	1.16	0.77	0.48	36.32	22.68
9年目	R 17	0.99895	0.99072	1.00652	0.99896	0.6006	101.9	15.91	7.59	10.17	33.67	20.22	1.00	0.73	0.13	1.85	1.11	0.76	0.46	36.29	21.80
10年目	R 18	0.99895	0.99063	1.00648	0.99896	0.5775	101.9	15.89	7.52	10.24	33.65	19.43	1.00	0.72	0.13	1.84	1.07	0.76	0.44	36.26	20.94
11年目	R 19	0.99895	0.99054	1.00643	0.99896	0.5553	101.9	15.88	7.45	10.30	33.63	18.68	1.00	0.71	0.13	1.84	1.02	0.76	0.42	36.23	20.12
12年目	R 20	0.99895	0.99045	1.00639	0.99896	0.5339	101.9	15.86	7.38	10.37	33.61	17.95	0.99	0.71	0.13	1.83	0.98	0.76	0.41	36.20	19.33
13年目	R 21	0.99895	0.99036	1.00635	0.99896	0.5134	101.9	15.84	7.31	10.44	33.59	17.24	0.99	0.70	0.13	1.82	0.94	0.76	0.39	36.18	18.57
14年目	R 22	0.99253	0.99257	0.99984	0.99394	0.4936	101.9	15.83	7.24	10.50	33.57	16.57	0.99	0.69	0.13	1.82	0.90	0.76	0.38	36.15	17.84
15年目	R 23	0.99248	0.99251	0.99984	0.99391	0.4746	101.9	15.71	7.19	10.50	33.40	15.85	0.98	0.69	0.13	1.80	0.86	0.76	0.36	35.96	17.07
16年目	R 24	0.99242	0.99246	0.99984	0.99387	0.4564	101.9	15.59	7.13	10.50	33.22	15.16	0.98	0.68	0.13	1.79	0.82	0.75	0.34	35.77	16.32
17年目	R 25	0.99236	0.99240	0.99984	0.99383	0.4388	101.9	15.47	7.08	10.50	33.05	14.50	0.97	0.68	0.13	1.78	0.78	0.75	0.33	35.58	15.61
18年目	R 26	0.99230	0.99234	0.99984	0.99379	0.4220	101.9	15.35	7.03	10.50	32.88	13.87	0.96	0.67	0.13	1.77	0.75	0.74	0.31	35.38	14.93
19年目	R 27	0.99224	0.99228	0.99984	0.99375	0.4057	101.9	15.23	6.97	10.49	32.70	13.27	0.96	0.67	0.13	1.75	0.71	0.74	0.30	35.19	14.28
20年目	R 28	0.99218	0.99222	0.99984	0.99371	0.3901	101.9	15.12	6.92	10.49	32.53	12.69	0.95	0.66	0.13	1.74	0.68	0.73	0.29	35.00	13.66
21年目	R 29	0.99212	0.99216	0.99984	0.99367	0.3751	101.9	15.00	6.87	10.49	32.35	12.14	0.94	0.66	0.13	1.73	0.65	0.73	0.27	34.81	13.06
22年目	R 30	0.99206	0.99210	0.99984	0.99363	0.3607	101.9	14.88	6.81	10.49	32.18	11.61	0.93	0.65	0.13	1.72	0.62	0.72	0.26	34.62	12.49
23年目	R 31	0.99199	0.99203	0.99984	0.99359	0.3468	101.9	14.76	6.76	10.49	32.01	11.10	0.93	0.65	0.13	1.70	0.59	0.72	0.25	34.43	11.94
24年目	R 32	0.99193	0.99197	0.99984	0.99355	0.3335	101.9	14.64	6.70	10.49	31.83	10.62	0.92	0.64	0.13	1.69	0.56	0.71	0.24	34.24	11.42
25年目	R 33	0.99186	0.99191	0.99984	0.99351	0.3207	101.9	14.53	6.65	10.48	31.66	10.15	0.91	0.64	0.13	1.68	0.54	0.71	0.23	34.05	10.92
26年目	R 34	0.99180	0.99184	0.99984	0.99347	0.3083	101.9	14.41	6.60	10.48	31.49	9.71	0.90	0.63	0.13	1.67	0.51	0.71	0.22	33.86	10.44
27年目	R 35	0.99173	0.99177	0.99984	0.99342	0.2965	101.9	14.29	6.54	10.48	31.31	9.28	0.90	0.63	0.13	1.65	0.49	0.70	0.21	33.67	9.98
28年目	R 36	0.99166	0.99170	0.99984	0.99338	0.2851	101.9	14.17	6.49	10.48	31.14	8.88	0.89	0.62	0.13	1.64	0.47	0.70	0.20	33.48	9.54
29年目	R 37	0.99159	0.99163	0.99984	0.99334	0.2741	101.9	14.05	6.43	10.48	30.96	8.49	0.88	0.62	0.13	1.63	0.45	0.69	0.19	33.28	9.12
30年目	R 38	0.99152	0.99156	0.99984	0.99329	0.2636	101.9	13.93	6.38	10.48	30.79	8.11	0.87	0.61	0.13	1.62	0.43	0.69	0.18	33.09	8.72
31年目	R 39	0.99145	0.99149	0.99984	0.99325	0.2534	101.9	13.82	6.33	10.47	30.62	7.76	0.87	0.61	0.13	1.60	0.41	0.68	0.17	32.90	8.34
32年目	R 40	0.99137	0.99142	0.99984	0.99320	0.2437	101.9	13.70	6.27	10.47	30.44	7.42	0.86	0.60	0.13	1.59	0.39	0.68	0.17	32.71	7.97
33年目	R 41	0.99130	0.99135	0.99984	0.99315	0.2343	101.9	13.58	6.22	10.47	30.27	7.09	0.85	0.60	0.13	1.58	0.37	0.67	0.16	32.52	7.62
34年目	R 42	0.99122	0.99127	0.99984	0.99311	0.2253	101.9	13.46	6.17	10.47	30.10	6.78	0.84	0.59	0.13	1.57	0.35	0.67	0.15	32.33	7.28
35年目	R 43	0.99114	0.99119	0.99984	0.99306	0.2166	101.9	13.34	6.11	10.47	29.92	6.48	0.84	0.59	0.13	1.55	0.34	0.66	0.14	32.14	6.96
36年目	R 44	0.99106	0.99111	0.99984	0.99301	0.2083	101.9	13.23	6.06	10.47	29.75	6.20	0.83	0.58	0.13	1.54	0.32	0.66	0.14	31.95	6.65
37年目	R 45	0.99098	0.99103	0.99984	0.99296	0.2003	101.9	13.11	6.00	10.46	29.58	5.92	0.82	0.58	0.13	1.53	0.31	0.65	0.13	31.76	6.36
38年目	R 46	0.99090	0.99095	0.99984	0.99291	0.1926	101.9	12.99	5.95	10.46	29.40	5.66	0.81	0.57	0.13	1.51	0.29	0.65	0.13	31.57	6.08
39年目	R 47	0.99082	0.99087	0.99984	0.99286	0.1852	101.9	12.87	5.90	10.46	29.23	5.41	0.81	0.56	0.13	1.50	0.28	0.65	0.12	31.38	5.81
40年目	R 48	0.99073	0.99079	0.99984	0.99281	0.1780	101.9	12.75	5.84	10.46	29.05	5.17	0.80	0.56	0.13	1.49	0.27	0.64	0.11	31.18	5.55
41年目	R 49	0.99065	0.99070	0.99984	0.99276	0.1712	101.9	12.63	5.79	10.46	28.88	4.94	0.79	0.55	0.13	1.48	0.25	0.64	0.11	30.99	5.31
42年目	R 50	0.99056	0.99061	0.99984	0.99270	0.1646	101.9	12.52	5.74	10.46	28.71	4.73	0.78	0.55	0.13	1.46	0.24	0.63	0.10	30.80	5.07
43年目	R 51	0.99047	0.99052	0.99984	0.99265	0.1583	101.9	12.40	5.68	10.45	28.53	4.52	0.77	0.54	0.13	1.45	0.23	0.63	0.10	30.61	4.85
44年目	R 52	0.99038	0.99043	0.99984	0.99260	0.1522	101.9	12.28	5.63	10.45	28.36	4.32	0.77	0.54	0.13	1.44	0.22	0.62	0.09	30.42	4.63
45年目	R 53	0.99028	0.99034	0.99984	0.99254	0.1463	101.9	12.16	5.57	10.45	28.19	4.12	0.76	0.53	0.13	1.43	0.21	0.62	0.09	30.23	4.42
46年目	R 54	0.99019	0.99025	0.99984	0.99248	0.1407	101.9	12.04	5.52	10.45	28.01	3.94	0.75	0.53	0.13	1.41	0.20	0.61	0.09	30.04	4.23
47年目	R 55	0.99009	0.99015	0.99984	0.99243	0.1353	101.9	11.93	5.47	10.45	27.84	3.77	0.75								

<事業全体>

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	2	27.9km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				167,555	
	改良費				32,085	
		土工	m ³	2,661,696	13,186	切土(906,158m ³)、盛土(1,121,058m ³)、捨土(634,480m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	51,576	3,290	軟弱地盤の改良(51,576m ³)
		法面工	m ²	98,789	3,511	切土法面、盛土法面、法面对策工
		擁壁工	式	1	1,280	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	2,438	26	
		函渠工	m	264	248	
		排水工	m	60,515	1,166	
		中央分離帯工	m	-	-	
		雑工	式	1	9,378	機能補償道路等、工事用道路、借地料、現場技術、水路(602m)、工事用道路、その他等
	橋梁費				13,953	
		100m以上	m	1,383	11,613	16橋
		100m未満	m	549	2,340	14橋
	トンネル費				95,472	
		NATM	m	19,622	95,472	14本(うち避難坑3本)
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				19,423	
		IC	箇所	5	13,001	ダイヤモンド型(2箇所)、立体Y型(1箇所)、その他(2箇所)
		JCT	箇所	1	6,422	浜松いなさJCT、浜松いなさ北IC
	舗装費				3,866	
		車道舗装	m ²	268,700	3,866	
		歩道舗装	m ²	-	-	
	付帯施設費				2,756	
		交通管理施設工	式	1	2,756	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費				4,895	
	用地費			548,129.79	2423	
		宅地	m ²	42,981.96	190	
		田畑	m ²	88,823.27	393	
		山林・原野	m ²	397,092.55	1,755	
		その他	m ²	19,232.01	85	
	補償費	式		1	2,472	
③	間接経費	式		1	21,551	地質調査、測量、設計にかかる費用
	全体事業費				194,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

<事業全体>

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	2	27.9km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	27.9	9,200	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	35,150	橋梁 30橋、トンネル 14箇所
その他				
維持管理費合計			44,350	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			構造物の更新
更新費合計				

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

○更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

<残事業>

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	2	7.1km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				15,304	
	改良費				7,506	
		土工	m3	192,341	6,432	
		軟弱地盤改良工	m3	-	0	
		法面工	m ²	7,354	800	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	-	-	
		管渠工	m	-	-	
		函渠工	m	-	-	
		排水工	m	-	-	
		中央分離帯工	m	-	-	
		雑工	式	1	274	機能補償道路等、工事用道路、借地料、現場技術、その他
	橋梁費				2,788	
		100m以上	m	1,077	2,588	5橋
		100m未満	m	119	200	3橋
	トンネル費				2,580	
		NATM	m	1,885	2,580	4本(うち避難坑1本)
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				1,080	
		IC	箇所	2	1,080	立体Y型(1箇所)、その他(1箇所)
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				800	
		車道舗装	m ²	67,724	800	
		歩道舗装	m ²	-	-	
	付帯施設費				550	
		交通管理施設工	式	1	550	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費				0	
	用地費				-	
		宅地	m ²	-	-	
		田畑	m ²	-	-	
		山林・原野	m ²	-	-	
		その他	m ²	-	-	
	補償費		式	1	0	
③	間接経費		式	1	593	地質調査、測量、設計にかかる費用
	全体事業費				15,897	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

<残事業>

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道474号	三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	2	7.1km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.1	2,350	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	8,850	橋梁 30橋、トンネル 14箇所
その他				
維持管理費合計			11,200	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			構造物の更新
更新費合計				

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

○更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道474号	三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさ JCT	L = 100km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,800	2,4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	5,102億円	1,315億円	805億円	7,223億円
うち残事業分	1,352億円	646億円	208億円	2,206億円
基準年における 現在価値 (C)	7,346億円	502億円	104億円	7,952億円
うち残事業分	1,138億円	216億円	23億円	1,376億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	平成11年度、令和8年度、令和9年度、令和12年度、令和13年度			
単年便益 (初年便益)	24億円	5.4億円	0.50億円	30億円
基準年における 現在価値 (B)	9,346億円	717億円	79億円	10,142億円
うち残事業分	3,292億円	208億円	34億円	3,534億円

③ 結果

費用便益比(B/C)	1.3
経済的純現在価値(B-C)	2,190億円
経済的内部収益率(EIRR)	5.0%
費用便益比(残事業)	2.6
経済的純現在価値(残事業)	2,158億円
経済的内部収益率(残事業)	13.2%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	7,800台/日	±10%	1.1 ~ 1.4
事業費	5102億円	±10%	1.3 ~ 1.3
事業期間	47年	±20%	1.2 ~ 1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	7,800台/日	±10%	2.3 ~ 2.8
事業費	1352億円	±10%	2.4 ~ 2.8
事業期間	8年	±20%	2.5 ~ 2.6

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT（事業全体）

（推計時点 R22年）

				整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：74.7km	交通量 ^{※1}	[台/日]			7,800	
	走行時間 ^{※2}	[分]			58	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]			88.63	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道152号 28.0km	交通量	[台/日]	6,700	5,800	
		走行時間	[分]	98	79	
		走行時間費用	[億円/年]	148.16	103.75	
	国道153号 39.6km	交通量	[台/日]	16,000	14,900	
		走行時間	[分]	57	44	
		走行時間費用	[億円/年]	167.29	120.37	
	国道151号 22.3km	交通量	[台/日]	7,500	4,200	
		走行時間	[分]	73	57	
		走行時間費用	[億円/年]	111.25	46.78	
③その他の道路合計 2737.3km	走行時間費用	[億円/年]	12,804.06	13,331.07		
				走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2901.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	13,230.76	13,690.60	459.84	

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

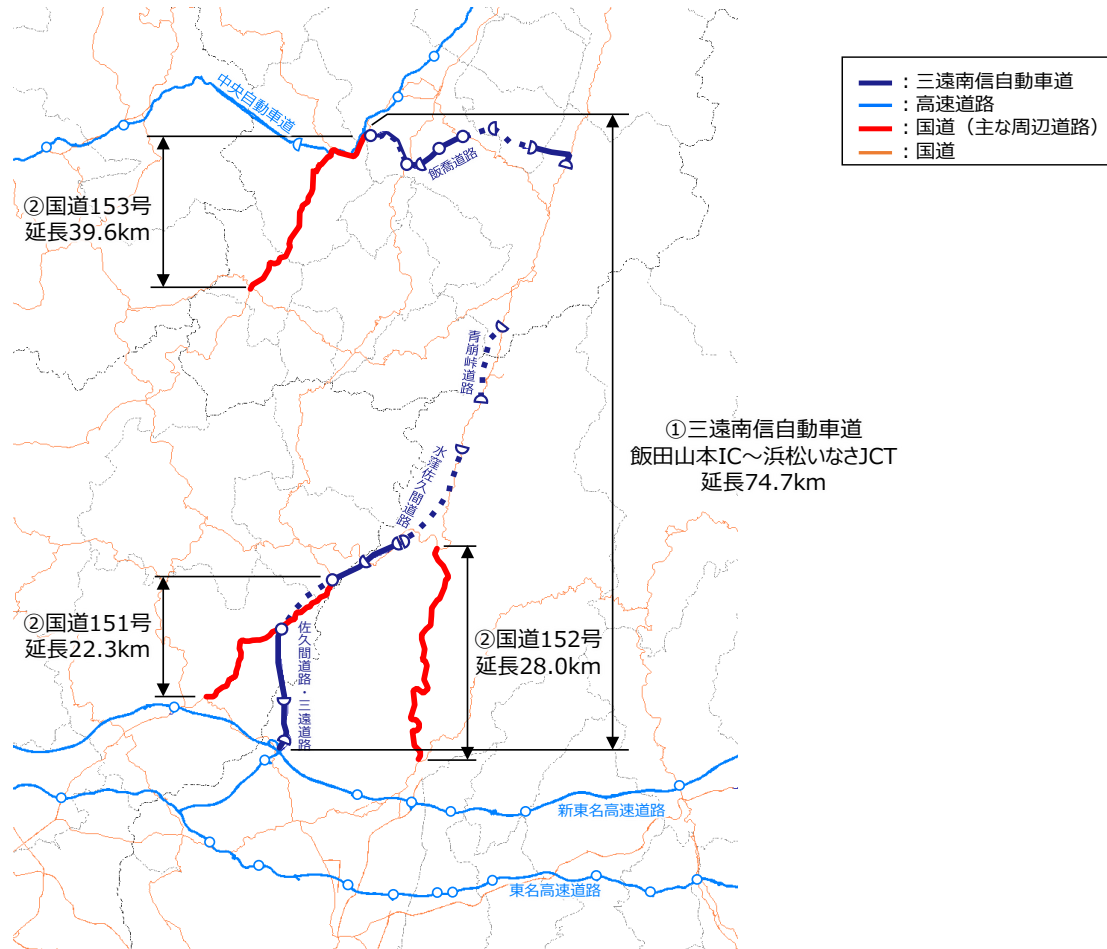
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



交通状況の変化

様式-3①

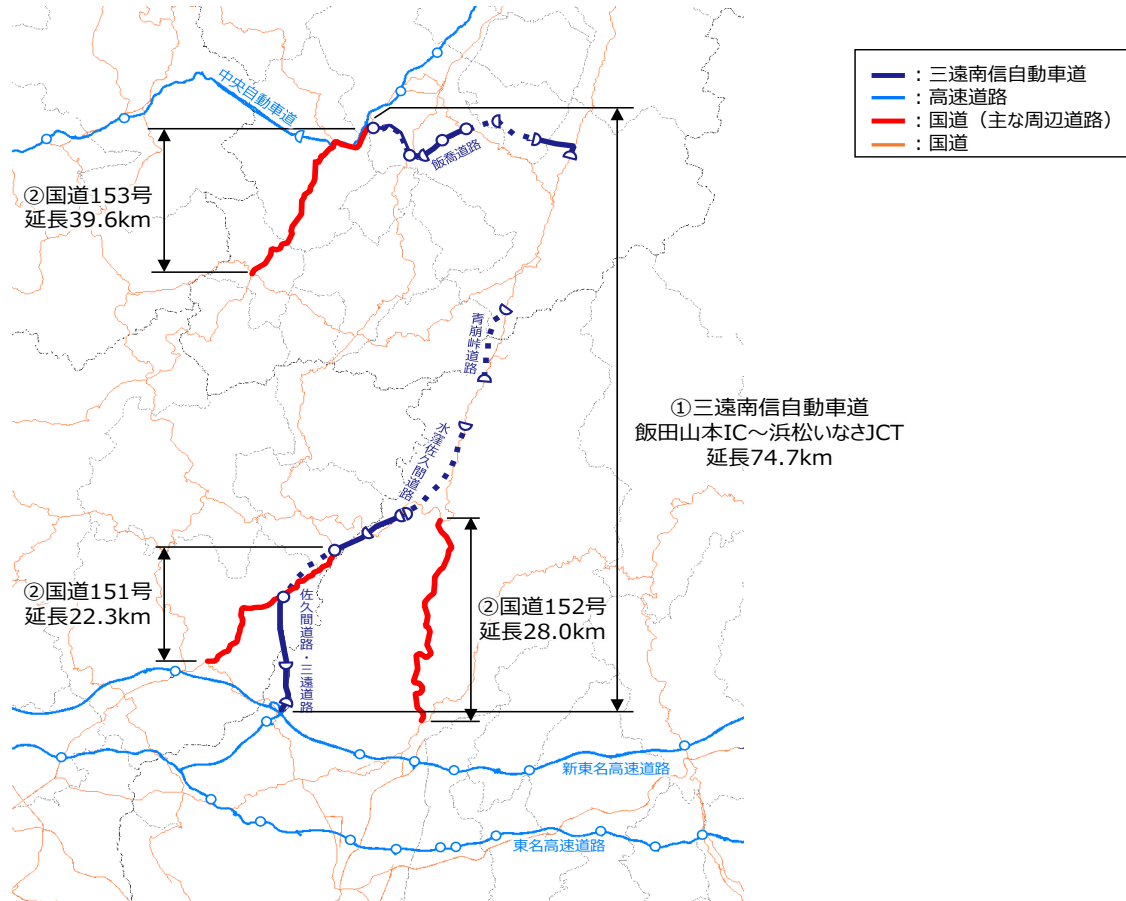
事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT（残事業）

（推計時点 R22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：74.7km	交通量 ^{※1}	[台/日]	7,100	7,800	
	走行時間 ^{※2}	[分]	27	58	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	38.62	88.63	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道152号 28.0km	交通量	[台/日]	6,700	5,800
		走行時間	[分]	99	79
		走行時間費用	[億円/年]	128.62	103.75
	国道153号 39.6km	交通量	[台/日]	14,900	14,900
		走行時間	[分]	46	44
		走行時間費用	[億円/年]	125.45	120.37
	国道151号 22.3km	交通量	[台/日]	6,900	4,200
		走行時間	[分]	70	57
		走行時間費用	[億円/年]	99.72	46.78
③その他の道路合計 2737.3km		走行時間費用	[億円/年]	13,107.80	13,331.07
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2901.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	13,500.21	13,690.60	190.39

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R22)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付け)	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
		とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	更新費	更新費の設定根拠を記載 更新計画、過年度の施工実績をもとに算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

年次				維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額)					
				単価 (億円)		延長 (km)		単価 (億円)	
				0.35	74.7	26.20			
年次	年度	割引率	GDP デフレ率	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)		更新費 (億円)	
				単価単価	現在単価	単価単価	現在単価	単価単価	現在単価
-15年目	S 59	4.4388	101.8	0.50	2.22				
-14年目	S 60	4.2681	102.6	0.70	2.97				
-13年目	S 61	4.1039	104.4	1.00	4.01				
-12年目	S 62	3.9461	104.1	4.40	16.99				
-11年目	S 63	3.7943	104.7	10.40	38.41				
-10年目	H 1	3.6484	107.5	27.01	93.44				
-9年目	H 2	3.5081	109.9	56.84	184.90				
-8年目	H 3	3.3731	112.5	43.21	131.97				
-7年目	H 4	3.2434	114.1	63.54	184.10				
-6年目	H 5	3.1187	114.4	72.96	202.66				
-5年目	H 6	2.9987	114.3	24.93	66.65				
-4年目	H 7	2.8834	113.7	20.88	53.96				
-3年目	H 8	2.7725	113.2	20.15	50.29				
-2年目	H 9	2.6658	114.2	30.28	72.02				
-1年目	H 10	2.5633	113.6	46.21	106.26				
部分供用開始年次	H 11	2.4647	112.0	45.64	102.33	1.53	3.44		
1年目	H 12	2.3699	110.7	50.36	109.86	1.53	3.35		
2年目	H 13	2.2788	109.4	52.89	112.27	1.53	3.25		
3年目	H 14	2.1911	107.6	70.33	145.94	1.53	3.18		
4年目	H 15	2.1068	106.1	63.80	129.09	1.53	3.10		
5年目	H 16	2.0258	105.0	108.02	212.37	1.53	3.01		
6年目	H 17	1.9479	103.7	166.79	319.25	1.53	2.93		
7年目	H 18	1.8730	103.0	193.25	358.09	1.53	2.84		
8年目	H 19	1.8009	102.1	206.24	370.71	1.53	2.76		
9年目	H 20	1.7317	101.6	165.48	287.41	1.53	2.66		
10年目	H 21	1.6651	100.3	129.05	218.30	1.53	2.59		
11年目	H 22	1.6010	98.6	129.15	213.69	1.53	2.54		
12年目	H 23	1.5395	97.2	61.56	99.36	1.53	2.47		
13年目	H 24	1.4802	96.4	107.14	167.65	1.53	2.40		
14年目	H 25	1.4233	96.4	153.62	231.12	1.53	2.31		
15年目	H 26	1.3686	98.7	176.18	248.93	1.54	2.17		
16年目	H 27	1.3159	100.2	161.35	215.93	1.54	2.06		
17年目	H 28	1.2653	100.3	176.95	227.48	1.54	1.98		
18年目	H 29	1.2167	100.5	212.76	262.47	1.54	1.90		
19年目	H 30	1.1699	100.4	164.78	195.65	1.54	1.82		
20年目	R 1	1.1249	101.2	197.43	223.62	1.53	1.73		
21年目	R 2	1.0816	101.9	214.55	232.05	1.53	1.65		
22年目	R 3	1.0400	101.9	178.14	185.26	1.53	1.59		
基準年	R 4	1.0000	101.9	141.89	141.89	1.53	1.53		
24年目	R 5	0.9615	101.9	177.55	170.73	1.53	1.47		
25年目	R 6	0.9246	101.9	187.50	173.36	1.53	1.41		
26年目	R 7	0.8890	101.9	168.94	150.18	1.53	1.36		
部分供用開始年次	R 8	0.8548	101.9	146.76	125.45	0.99	8.20		
部分供用開始年次	R 9	0.8219	101.9	125.78	103.38	17.94	14.74		
29年目	R 10	0.7903	101.9	182.34	144.10	17.94	14.18		
30年目	R 11	0.7599	101.9	198.90	151.15	17.94	13.63		
部分供用開始年次	R 12	0.7307	101.9	164.35	120.09	19.52	14.26		
供用開始年次	R 13	0.7026	101.9			23.82	16.73		
33年目	R 14	0.6756	101.9			23.82	16.09		
34年目	R 15	0.6496	101.9			23.82	15.47		
35年目	R 16	0.6246	101.9			23.82	14.88		
36年目	R 17	0.6006	101.9			23.82	14.30		
37年目	R 18	0.5775	101.9			23.82	13.75		
38年目	R 19	0.5553	101.9			23.82	13.23		
39年目	R 20	0.5339	101.9			23.82	12.72		
40年目	R 21	0.5134	101.9			23.82	12.23		
41年目	R 22	0.4936	101.9			23.82	11.76		
42年目	R 23	0.4746	101.9			23.82	11.31		
43年目	R 24	0.4564	101.9			23.82	10.87		
44年目	R 25	0.4388	101.9			23.82	10.45		
45年目	R 26	0.4220	101.9			23.82	10.05		
46年目	R 27	0.4057	101.9			23.82	9.66		
47年目	R 28	0.3901	101.9			23.82	9.29		
48年目	R 29	0.3751	101.9			23.82	8.93		
49年目	R 30	0.3607	101.9			23.82	8.59		
50年目	R 31	0.3468	101.9			23.82	8.26	14.80	5.13
51年目	R 32	0.3335	101.9			23.82	7.94	14.80	4.94
52年目	R 33	0.3207	101.9			23.82	7.64	14.80	4.75
53年目	R 34	0.3083	101.9			23.82	7.34	14.80	4.56
54年目	R 35	0.2965	101.9			23.82	7.06	14.80	4.39
55年目	R 36	0.2851	101.9			23.82	6.79		
56年目	R 37	0.2741	101.9			23.82	6.53		
57年目	R 38	0.2636	101.9			23.82	6.28		
58年目	R 39	0.2534	101.9			23.82	6.04		
59年目	R 40	0.2437	101.9			23.82	5.80		
60年目	R 41	0.2343	101.9			23.82	5.58		
61年目	R 42	0.2253	101.9			23.82	5.37		
62年目	R 43	0.2166	101.9			23.82	5.16		
63年目	R 44	0.2083	101.9			23.82	4.96		
64年目	R 45	0.2003	101.9			23.82	4.77		
65年目	R 46	0.1926	101.9			23.82	4.59		
66年目	R 47	0.1852	101.9			23.82	4.41		
67年目	R 48	0.1780	101.9			23.82	4.24		
68年目	R 49	0.1712	101.9			23.82	4.08		
69年目	R 50	0.1646	101.9			23.82	3.92		
70年目	R 51	0.1583	101.9			23.82	3.77		
71年目	R 52	0.1522	101.9			23.82	3.63		
72年目	R 53	0.1463	101.9			23.82	3.49		
73年目	R 54	0.1407	101.9			23.82	3.35		
74年目	R 55	0.1353	101.9			23.82	3.22		
75年目	R 56	0.1301	101.9			23.82	3.10		
76年目	R 57	0.1251	101.9			23.82	2.98		
77年目	R 58	0.1203	101.9			23.82	2.86	74.20	8.92
78年目	R 59	0.1157	101.9			23.82	2.75	156.68	18.12
79年目	R 60	0.1112	101.9			23.82	2.65	156.68	17.42
80年目	R 61	0.1069	101.9			23.82	2.55	156.68	16.75
81年目	R 62	0.1028	101.9			23.82	2.45	186.90	19.22
合計									
単純事業費計				5102.50	7345.72	1315.20	502.38	805.14	104.20

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT（残事業）

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価（億円）	延長（km）	単純単価（億円）
0.33	41.7	13.60

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
基準年	R 4	1.0000	101.9						
-3年目	R 5	0.9615	101.9	177.55	170.73				
-2年目	R 6	0.9246	101.9	187.50	173.36				
-1年目	R 7	0.8890	101.9	168.94	150.18				
部分供用開始年次	R 8	0.8548	101.9	146.76	125.45	2.04	1.74		
部分供用開始年次	R 9	0.8219	101.9	125.78	103.38	5.95	4.89		
2年目	R 10	0.7903	101.9	182.34	144.10	5.95	4.71		
3年目	R 11	0.7599	101.9	198.90	151.15	5.95	4.52		
部分供用開始年次	R 12	0.7307	101.9	164.35	120.09	8.06	5.89		
供用開始年次	R 13	0.7026	101.9			12.36	8.69		
6年目	R 14	0.6756	101.9			12.36	8.35		
7年目	R 15	0.6496	101.9			12.36	8.03		
8年目	R 16	0.6246	101.9			12.36	7.72		
9年目	R 17	0.6006	101.9			12.36	7.43		
10年目	R 18	0.5775	101.9			12.36	7.14		
11年目	R 19	0.5553	101.9			12.36	6.87		
12年目	R 20	0.5339	101.9			12.36	6.60		
13年目	R 21	0.5134	101.9			12.36	6.35		
14年目	R 22	0.4936	101.9			12.36	6.10		
15年目	R 23	0.4746	101.9			12.36	5.87		
16年目	R 24	0.4564	101.9			12.36	5.64		
17年目	R 25	0.4388	101.9			12.36	5.43		
18年目	R 26	0.4220	101.9			12.36	5.22		
19年目	R 27	0.4057	101.9			12.36	5.02		
20年目	R 28	0.3901	101.9			12.36	4.82		
21年目	R 29	0.3751	101.9			12.36	4.64		
22年目	R 30	0.3607	101.9			12.36	4.46		
23年目	R 31	0.3468	101.9			12.36	4.29		
24年目	R 32	0.3335	101.9			12.36	4.12		
25年目	R 33	0.3207	101.9			12.36	3.96		
26年目	R 34	0.3083	101.9			12.36	3.81		
27年目	R 35	0.2965	101.9			12.36	3.67		
28年目	R 36	0.2851	101.9			12.36	3.52		
29年目	R 37	0.2741	101.9			12.36	3.39		
30年目	R 38	0.2636	101.9			12.36	3.26		
31年目	R 39	0.2534	101.9			12.36	3.13		
32年目	R 40	0.2437	101.9			12.36	3.01		
33年目	R 41	0.2343	101.9			12.36	2.90		
34年目	R 42	0.2253	101.9			12.36	2.79		
35年目	R 43	0.2166	101.9			12.36	2.68		
36年目	R 44	0.2083	101.9			12.36	2.58		
37年目	R 45	0.2003	101.9			12.36	2.48		
38年目	R 46	0.1926	101.9			12.36	2.38		
39年目	R 47	0.1852	101.9			12.36	2.29		
40年目	R 48	0.1780	101.9			12.36	2.20		
41年目	R 49	0.1712	101.9			12.36	2.12		
42年目	R 50	0.1646	101.9			12.36	2.04		
43年目	R 51	0.1583	101.9			12.36	1.96		
44年目	R 52	0.1522	101.9			12.36	1.88		
45年目	R 53	0.1463	101.9			12.36	1.81		
46年目	R 54	0.1407	101.9			12.36	1.74		
47年目	R 55	0.1353	101.9			12.36	1.67		
48年目	R 56	0.1301	101.9			12.36	1.61		
49年目	R 57	0.1251	101.9			12.36	1.55		
50年目	R 58	0.1203	101.9			12.36	1.49	18.12	2.18
51年目	R 59	0.1157	101.9			12.36	1.43	39.82	4.61
52年目	R 60	0.1112	101.9			12.36	1.37	39.82	4.43
53年目	R 61	0.1069	101.9			12.36	1.32	39.82	4.26
54年目	R 62	0.1028	101.9	-7.60	-0.78	12.36	1.27	70.04	7.20
合計				1344.53	1137.66	646.15	215.83	207.62	22.67
単純事業費計				1352.13		646.15		207.62	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT（事業全体）

年次	年度 (基準年)	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)				削減率 (A)	GDP ↑レネ	走行時間短縮便益(億円)				現在価値 (1)×(A)	走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計(億円)		
		乗用車類	小型貨物車	普通貨物車				全車	① 計	② 計	現在価値		③	現在価値		④×(A)	①~③	現在価値 割引率4%			
				乗用車	普通貨物車						(A)×(2)			(A)×(3)							
部分供用開始年次	R 4	1.02617	0.98199	1.03505	1.01852	2.4647	112.0	16.96	1.63	5.29	23.49	58.88	1.96	1.09	2.32	5.37	13.23	0.50	1.24	29.76	73.35
1年目	H 12	1.03232	0.98713	1.04093	1.02478	2.3699	110.7	17.41	1.60	5.48	23.49	58.04	2.01	1.07	2.41	5.48	12.98	0.51	1.21	30.48	72.24
2年目	H 13	1.01252	0.96740	1.02067	1.00527	2.2788	109.4	17.97	1.58	5.70	25.26	57.55	2.07	1.05	2.50	5.63	12.83	0.53	1.20	31.41	71.58
3年目	H 14	1.01566	0.96954	1.02356	1.00852	2.1911	107.6	18.20	1.53	5.82	25.55	55.98	2.10	1.02	2.56	5.67	12.43	0.53	1.16	31.75	69.56
4年目	H 15	0.99855	0.95229	1.00606	0.99167	2.1068	106.1	18.48	1.49	5.96	25.92	54.61	2.13	0.99	2.62	5.73	12.08	0.53	1.12	32.19	67.82
5年目	H 16	0.99593	0.94879	1.00317	0.98920	2.0258	105.0	18.45	1.41	5.99	25.86	52.39	2.13	0.94	2.63	5.70	11.55	0.53	1.07	32.09	65.01
6年目	H 17	1.00144	1.00191	0.98532	0.99925	1.9479	103.7	18.38	1.34	6.01	25.73	50.12	2.12	0.89	2.64	5.65	11.01	0.52	1.02	31.91	62.15
7年目	H 18	1.01103	1.01150	0.99459	1.00883	1.8730	103.0	18.41	1.34	5.92	25.67	48.09	2.12	0.89	2.60	5.62	10.52	0.52	0.98	31.81	59.58
8年目	H 19	0.98788	0.98834	0.97166	0.98574	1.8009	102.1	18.61	1.36	5.89	25.86	46.57	2.14	0.90	2.59	5.64	10.15	0.53	0.95	32.02	57.67
9年目	H 20	1.00929	1.00975	0.99254	1.00711	1.7317	101.6	18.38	1.34	5.72	25.45	44.07	2.12	0.89	2.51	5.53	9.57	0.52	0.90	31.50	54.54
10年目	H 21	1.00618	1.00664	0.98931	1.00402	1.6651	100.3	18.55	1.36	5.68	25.59	42.61	2.14	0.90	2.49	5.54	9.22	0.52	0.87	31.65	52.70
11年目	H 22	1.00702	1.01505	0.98568	1.00551	1.6010	98.6	18.67	1.37	5.62	25.66	41.08	2.15	0.91	2.47	5.53	8.85	0.52	0.84	31.71	50.77
12年目	H 23	1.03228	1.04025	1.01048	1.03077	1.5395	97.2	18.80	1.39	5.54	25.73	39.60	2.17	0.92	2.43	5.52	8.50	0.53	0.81	31.78	48.92
13年目	H 24	1.00978	1.01732	0.98853	1.00834	1.4802	96.4	19.41	1.44	5.40	25.45	39.15	2.24	0.96	2.46	5.66	8.37	0.54	0.81	32.65	48.32
14年目	H 25	1.00076	1.00800	0.97978	0.99937	1.4233	96.4	19.60	1.47	5.53	26.60	37.86	2.26	0.98	2.43	5.67	8.06	0.55	0.78	32.81	46.70
15年目	H 26	1.01272	1.01981	0.99155	1.01134	1.3686	98.7	19.61	1.48	5.42	26.51	36.28	2.26	0.98	2.38	5.63	7.70	0.55	0.75	32.69	44.73
16年目	H 27	0.99916	0.98601	1.00880	0.99811	1.3159	100.2	19.86	1.51	5.38	26.75	35.20	2.29	1.00	2.36	5.65	7.44	0.55	0.73	32.95	43.37
17年目	H 28	0.99916	0.98581	1.00872	0.99810	1.2653	100.3	19.84	1.49	5.42	26.76	33.85	2.29	0.99	2.38	5.66	7.16	0.55	0.70	32.97	41.71
18年目	H 29	0.99916	0.98561	1.00865	0.99810	1.2167	100.5	19.83	1.47	5.47	26.76	32.56	2.29	0.98	2.40	5.66	6.89	0.55	0.67	32.98	40.13
19年目	H 30	0.99916	0.98540	1.00857	0.99810	1.1699	100.4	19.81	1.45	5.52	26.77	31.32	2.28	0.96	2.42	5.67	6.63	0.55	0.64	32.99	38.60
20年目	R 1	0.99916	0.98518	1.00850	0.99809	1.1249	101.2	19.79	1.42	5.56	26.78	30.13	2.28	0.95	2.44	5.67	6.38	0.55	0.62	33.01	37.13
21年目	R 2	0.99916	0.98496	1.00843	0.99809	1.0816	101.9	19.78	1.40	5.61	26.79	28.98	2.28	0.93	2.46	5.68	6.14	0.55	0.59	33.02	35.71
22年目	R 3	0.99916	0.98473	1.00836	0.99809	1.0400	101.9	19.76	1.38	5.66	26.80	27.88	2.28	0.92	2.49	5.68	5.91	0.55	0.57	33.03	34.36
基準年	R 4	0.99915	0.98449	1.00829	0.99808	1.0000	101.9	19.74	1.36	5.71	26.81	26.81	2.28	0.91	2.51	5.69	5.69	0.55	0.55	33.05	33.05
24年目	R 5	0.99915	0.98425	1.00822	0.99808	0.9615	101.9	19.73	1.34	5.75	26.82	25.79	2.27	0.89	2.53	5.69	5.47	0.55	0.52	33.06	31.79
25年目	R 6	0.99915	0.98399	1.00815	0.99807	0.9246	101.9	19.71	1.32	5.80	26.83	24.81	2.27	0.88	2.55	5.70	5.27	0.54	0.50	33.07	30.58
26年目	R 7	0.99915	0.98373	1.00809	0.99807	0.8900	101.9	19.69	1.30	5.85	26.84	23.86	2.27	0.86	2.57	5.70	5.07	0.54	0.48	33.08	29.41
部分供用開始年次	R 8	0.99915	0.98346	1.00802	0.99807	0.8548	101.9	19.67	1.28	5.91	26.86	22.91	2.27	0.84	2.60	5.70	4.84	0.55	0.46	33.09	28.24
部分供用開始年次	R 9	0.99915	0.98319	1.00796	0.99806	0.8219	101.9	19.65	1.26	5.96	26.87	22.06	2.27	0.83	2.62	5.70	4.62	0.56	0.44	33.10	27.07
部分供用開始年次	R 10	0.99915	0.98290	1.00790	0.99806	0.7903	101.9	19.63	1.24	6.02	26.88	21.21	2.27	0.81	2.64	5.70	4.41	0.57	0.42	33.11	25.90
30年目	R 11	0.99915	0.98260	1.00783	0.99806	0.7599	101.9	19.62	1.22	6.07	26.89	20.36	2.27	0.80	2.65	5.70	4.21	0.58	0.40	33.12	24.73
部分供用開始年次	R 12	0.98986	0.99113	1.00674	0.99857	0.7307	101.9	20.13	1.21	6.12	26.90	19.51	2.28	0.79	2.66	5.70	4.01	0.59	0.38	33.13	23.56
供用開始年次	R 13	0.98986	0.99105	1.00669	0.99857	0.7026	101.9	23.65	0.78	6.17	26.91	18.66	2.28	0.78	2.67	5.70	3.81	0.60	0.37	33.14	22.41
33年目	R 14	0.98986	0.99097	1.00665	0.99857	0.6756	101.9	23.40	0.79	6.22	26.92	17.81	2.28	0.77	2.68	5.70	3.61	0.61	0.36	33.15	21.26
34年目	R 15	0.98986	0.99089	1.00660	0.99857	0.6496	101.9	23.15	0.80	6.27	26.93	17.06	2.28	0.76	2.69	5.70	3.41	0.62	0.35	33.16	20.11
35年目	R 16	0.98986	0.99080	1.00656	0.99857	0.6246	101.9	23.00	0.81	6.32	26.94	16.31	2.28	0.75	2.70	5.70	3.21	0.63	0.34	33.17	18.96
36年目	R 17	0.98985	0.99072	1.00652	0.99856	0.6006	101.9	23.77	0.82	6.37	26.95	15.56	2.28	0.74	2.71	5.70	3.01	0.64	0.33	33.18	17.81
37年目	R 18	0.98985	0.99063	1.00648	0.99856	0.5775	101.9	23.71	0.83	6.42	26.96	14.81	2.28	0.73	2.72	5.70	2.81	0.65	0.32	33.19	16.66
38年目	R 19	0.98985	0.99054	1.00643	0.99856	0.5553	101.9	23.77	0.84	6.47	26.97	14.06	2.28	0.72	2.73	5.70	2.61	0.66	0.31	33.20	15.51
39年目	R 20	0.98985	0.99045	1.00639	0.99856	0.5339	101.9	23.84	0.85	6.52	26.98	13.31	2.28	0.71	2.74	5.70	2.41	0.67	0.30	33.21	14.36
40年目	R 21	0.98985	0.99036	1.00635	0.99856	0.5134	101.9	23.91	0.86	6.57	26.99	12.56	2.28	0.70	2.75	5.70	2.21	0.68	0.29	33.22	13.21
41年目	R 22	0.99253	0.99257	0.99984	0.99394	0.4936	101.9	23.61	0.80	6.62	26.99	11.81	2.28	0.69	2.76	5.70	2.01	0.69	0.28	33.23	12.06
42年目	R 23	0.99248	0.99251	0.99984	0.99391	0.4746	101.9	23.45	0.80	6.67	27.00	11.06	2.28	0.68	2.77	5.70	1.81	0.70	0.27	33.24	10.91
43年目	R 24	0.99242	0.99246	0.99984	0.99387	0.4564	101.9	23.28	0.80	6.72	27.00	10.31	2.28	0.67	2.78	5.70	1.61	0.71	0.26	33.25	9.76
44年目	R 25	0.99236	0.99240	0.99984	0.99383	0.4388	101.9	23.12	0.80	6.77	27.01	9.56	2.28	0.66	2.79	5.70	1.41	0.72	0.25	33.26	8.61
45年目	R 26	0.99230	0.99234	0.99984	0.99379	0.4220	101.9	22.95	0.80	6.82	27.01	8.81	2.28	0.65	2.80	5.70	1.21	0.73	0.24	33.27	7.46
46年目	R 27	0.99224	0.99228	0.99984	0.99375	0.4057	101.9	22.78	0.80	6.87	27.02	8.06	2.28	0.64	2.81	5.70	1.01	0.74	0.23	33.28	6.31
47年目	R 28	0.99218	0.99222	0.99984	0.99371	0.3901	101.9	22.62	0.80	6.92	27.02	7.31	2.28	0.63	2.82	5.70	0.81	0.75	0.22	33.29	5.16
48年目	R																				

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道474号 三遠南信自動車道 飯田山本IC～浜松いなさJCT（残事業）

年次	年度 (基準年) R 4	総走行台枠の年次別伸び率 (東海ブロック)				割戻率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	全車			乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物車	普通貨物車	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
部分供用開始年次	R 8	0.99915	0.98346	1.00802	0.99807	0.8548	101.9	48.10	20.83	22.13	91.06	77.84	1.57	0.45	0.13	2.15	1.84	0.25	0.22	93.47	79.90
部分供用開始年次	R 9	0.99915	0.98319	1.00796	0.99806	0.8219	101.9	60.21	27.09	33.79	121.09	99.53	2.60	0.68	0.56	3.84	3.16	0.65	0.53	125.59	103.22
2年目	R 10	0.99915	0.98290	1.00790	0.99806	0.7903	101.9	60.16	26.63	34.06	120.86	95.51	2.60	0.67	0.56	3.83	3.03	0.65	0.51	125.34	99.06
3年目	R 11	0.99915	0.98260	1.00783	0.99806	0.7599	101.9	60.11	26.18	34.33	120.62	91.66	2.60	0.66	0.57	3.82	2.91	0.65	0.49	125.09	95.06
部分供用開始年次	R 12	0.99896	0.99113	1.00674	0.99897	0.7307	101.9	64.08	26.90	36.33	127.31	93.03	3.10	0.67	0.62	4.38	3.20	0.76	0.55	132.45	96.78
供用開始年次	R 13	0.99896	0.99105	1.00669	0.99897	0.7026	101.9	101.74	43.10	47.14	191.97	134.88	7.20	2.71	3.23	13.14	9.23	2.18	1.53	207.30	145.64
6年目	R 14	0.99896	0.99097	1.00665	0.99897	0.6756	101.9	101.63	42.71	47.45	191.80	129.57	7.20	2.68	3.25	13.13	8.87	2.18	1.47	207.11	139.91
7年目	R 15	0.99896	0.99089	1.00660	0.99897	0.6496	101.9	101.53	42.33	47.77	191.62	124.47	7.19	2.66	3.27	13.12	8.52	2.18	1.41	206.92	134.41
8年目	R 16	0.99896	0.99080	1.00656	0.99897	0.6246	101.9	101.42	41.94	48.08	191.45	119.58	7.18	2.64	3.29	13.11	8.19	2.18	1.36	206.73	129.12
9年目	R 17	0.99895	0.99072	1.00652	0.99896	0.6006	101.9	101.32	41.56	48.40	191.27	114.87	7.17	2.61	3.31	13.10	7.87	2.17	1.31	206.54	124.04
10年目	R 18	0.99895	0.99063	1.00648	0.99896	0.5775	101.9	101.21	41.17	48.71	191.09	110.35	7.17	2.59	3.33	13.09	7.56	2.17	1.25	206.35	119.16
11年目	R 19	0.99895	0.99054	1.00643	0.99896	0.5553	101.9	101.10	40.78	49.03	190.92	106.01	7.16	2.56	3.36	13.08	7.26	2.17	1.20	206.17	114.48
12年目	R 20	0.99895	0.99045	1.00639	0.99896	0.5339	101.9	101.00	40.40	49.34	190.74	101.84	7.15	2.54	3.38	13.07	6.98	2.17	1.16	205.98	109.97
13年目	R 21	0.99895	0.99036	1.00635	0.99896	0.5134	101.9	100.89	40.01	49.66	190.56	97.83	7.14	2.51	3.40	13.06	6.70	2.16	1.11	205.79	105.65
14年目	R 22	0.99253	0.99257	0.99984	0.99394	0.4936	101.9	100.79	39.63	49.98	190.39	93.98	7.14	2.49	3.42	13.05	6.44	2.16	1.07	205.60	101.49
15年目	R 23	0.99248	0.99251	0.99984	0.99391	0.4746	101.9	100.03	39.33	49.97	189.33	89.87	7.08	2.47	3.42	12.98	6.16	2.15	1.02	204.46	97.04
16年目	R 24	0.99242	0.99246	0.99984	0.99387	0.4564	101.9	99.28	39.04	49.96	188.28	85.93	7.03	2.45	3.42	12.90	5.89	2.14	0.98	203.32	92.79
17年目	R 25	0.99236	0.99240	0.99984	0.99383	0.4388	101.9	98.53	38.74	49.95	187.22	82.16	6.98	2.43	3.42	12.83	5.63	2.12	0.93	202.18	88.72
18年目	R 26	0.99230	0.99234	0.99984	0.99379	0.4220	101.9	97.78	38.45	49.94	186.17	78.55	6.92	2.42	3.42	12.76	5.38	2.11	0.89	201.04	84.83
19年目	R 27	0.99224	0.99228	0.99984	0.99375	0.4057	101.9	97.02	38.15	49.94	185.11	75.10	6.87	2.40	3.42	12.69	5.15	2.10	0.85	199.90	81.10
20年目	R 28	0.99218	0.99222	0.99984	0.99371	0.3901	101.9	96.27	37.86	49.93	184.06	71.80	6.82	2.38	3.42	12.61	4.92	2.08	0.81	198.75	77.54
21年目	R 29	0.99212	0.99216	0.99984	0.99367	0.3751	101.9	95.52	37.57	49.92	183.00	68.65	6.76	2.36	3.42	12.54	4.70	2.07	0.78	197.61	74.13
22年目	R 30	0.99206	0.99210	0.99984	0.99363	0.3607	101.9	94.76	37.27	49.91	181.95	65.63	6.71	2.34	3.42	12.47	4.50	2.06	0.74	196.47	70.87
23年目	R 31	0.99199	0.99203	0.99984	0.99359	0.3468	101.9	94.01	36.98	49.90	180.89	62.74	6.66	2.32	3.42	12.40	4.30	2.04	0.71	195.33	67.74
24年目	R 32	0.99193	0.99197	0.99984	0.99355	0.3335	101.9	93.26	36.68	49.90	179.84	59.97	6.60	2.31	3.42	12.32	4.11	2.03	0.68	194.19	64.76
25年目	R 33	0.99186	0.99191	0.99984	0.99351	0.3207	101.9	92.51	36.39	49.89	178.78	57.33	6.55	2.29	3.41	12.25	3.93	2.02	0.65	193.05	61.90
26年目	R 34	0.99180	0.99184	0.99984	0.99347	0.3083	101.9	91.75	36.09	49.88	177.73	54.80	6.50	2.27	3.41	12.18	3.76	2.01	0.62	191.91	59.17
27年目	R 35	0.99173	0.99177	0.99984	0.99342	0.2965	101.9	91.00	35.80	49.87	176.67	52.38	6.44	2.25	3.41	12.11	3.59	1.99	0.59	190.77	56.56
28年目	R 36	0.99166	0.99170	0.99984	0.99338	0.2851	101.9	90.25	35.50	49.86	175.62	50.06	6.39	2.23	3.41	12.04	3.43	1.98	0.56	189.63	54.06
29年目	R 37	0.99159	0.99163	0.99984	0.99334	0.2741	101.9	89.50	35.21	49.86	174.56	47.85	6.34	2.21	3.41	11.96	3.28	1.97	0.54	188.49	51.66
30年目	R 38	0.99152	0.99156	0.99984	0.99329	0.2636	101.9	88.74	34.91	49.85	173.50	45.73	6.28	2.19	3.41	11.89	3.13	1.95	0.51	187.35	49.38
31年目	R 39	0.99145	0.99149	0.99984	0.99325	0.2534	101.9	87.99	34.62	49.84	172.45	43.70	6.23	2.18	3.41	11.82	2.99	1.94	0.49	186.21	47.19
32年目	R 40	0.99137	0.99142	0.99984	0.99320	0.2437	101.9	87.24	34.33	49.83	171.39	41.76	6.18	2.16	3.41	11.75	2.86	1.93	0.47	185.07	45.10
33年目	R 41	0.99130	0.99135	0.99984	0.99315	0.2343	101.9	86.48	34.03	49.82	170.34	39.91	6.12	2.14	3.41	11.67	2.74	1.91	0.45	183.93	43.09
34年目	R 42	0.99122	0.99127	0.99984	0.99311	0.2253	101.9	85.73	33.74	49.82	169.28	38.14	6.07	2.12	3.41	11.60	2.61	1.90	0.43	182.79	41.18
35年目	R 43	0.99114	0.99119	0.99984	0.99306	0.2166	101.9	84.98	33.44	49.81	168.23	36.44	6.02	2.10	3.41	11.53	2.50	1.89	0.41	181.65	39.35
36年目	R 44	0.99106	0.99111	0.99984	0.99301	0.2083	101.9	84.23	33.15	49.80	167.17	34.82	5.96	2.08	3.41	11.46	2.39	1.87	0.39	180.50	37.60
37年目	R 45	0.99098	0.99103	0.99984	0.99296	0.2003	101.9	83.47	32.85	49.79	166.12	33.27	5.91	2.06	3.41	11.38	2.28	1.86	0.37	179.36	35.92
38年目	R 46	0.99090	0.99095	0.99984	0.99291	0.1926	101.9	82.72	32.56	49.78	165.06	31.79	5.86	2.05	3.41	11.31	2.18	1.85	0.36	178.22	34.32
39年目	R 47	0.99082	0.99087	0.99984	0.99286	0.1852	101.9	81.97	32.26	49.78	164.01	30.37	5.80	2.03	3.41	11.24	2.08	1.83	0.34	177.08	32.79
40年目	R 48	0.99073	0.99079	0.99984	0.99281	0.1780	101.9	81.22	31.97	49.77	162.95	29.01	5.75	2.01	3.41	11.17	1.99	1.82	0.32	175.94	31.33
41年目	R 49	0.99065	0.99070	0.99984	0.99276	0.1712	101.9	80.46	31.67	49.76	161.90	27.72	5.70	1.99	3.41	11.09	1.90	1.81	0.31	174.80	29.93
42年目	R 50	0.99056	0.99061	0.99984	0.99270	0.1646	101.9	79.71	31.38	49.75	160.84	26.48	5.64	1.97	3.41	11.02	1.81	1.80	0.30	173.66	28.59
43年目	R 51	0.99047	0.99052	0.99984	0.99265	0.1583	101.9	78.96	31.09	49.74	159.79	25.29	5.59	1.95	3.40	10.95	1.73	1.78	0.28	172.52	27.31
44年目	R 52	0.99038	0.99043	0.99984	0.99260	0.1522	101.9	78.21	30.79	49.74	158.73	24.16	5.54	1.93	3.40	10.88	1.66	1.77	0.27	171.38	26.08
45年目	R 53	0.99028	0.99034	0.99984	0.99254	0.1463	101.9	77.45	30.50	49.73	157.68	23.07	5.48	1.92	3.40	10.81	1.58	1.76	0.26	170.24	24.91
46年目	R 54	0.99019	0.99025	0.99984	0.99248	0.1407	101.9	76.70	30.20	49.72	156.62	22.04	5.43	1.90	3.40	10.73	1.51	1.74	0.25	169.10	23.79
47年目	R 55	0.99009	0.99015	0.99984	0.99243	0.1353	101.9	75.95	29.91	49.71	155.57	21.05	5.38	1.88	3.40	10.66	1.44	1.73	0.23	167.96	22.72
48年目	R 56	0.98999	0.99005	0.99984	0.99237	0.1301	101.9	75.20	29.61	49.70	154.51	20.10	5.33	1.86	3.40	10.59	1.38	1.72	0.22	166.82	21.70
49年目	R 57	0.98989	0.98995	0.99984	0.99231	0.1251	101.9	74.44	29.32	49.70	153.46	19.20	5.27	1.84	3.40	10.52	1.32	1.70	0.21	165.68	20.73
50年目	R 58	0.98979	0.98985	0.99984	0.99225	0.1203	101.9	73.69	29.02	49.69	152.40	18.33	5.22	1.82	3.40	10.44	1.26	1.69	0.20	164.54	19.79
51年目	R 59	0.98968	0.98975	0.99984	0.99219	0.1157	101.9	72.94	28.73	49.68	151.35	17.50	5.17	1.81	3.40	10.37	1.20	1.68	0.19	163.40	18.90